

## 5. ボデー

5.1 ボデー シエル	5-2
ボデー シエル	5-3
構成部品	5-10
使用材料	5-14
塗装	5-17
5.2 ボデー外装	5-25
5.3 ボデー内装	5-51
運転席廻り	5-52
シート	5-57
トリム類	5-64
室内色	5-70
5.4 その他のボデー部品	5-71

## 5.1

## ボデー シエル

## ■概 要

1. ボデー シエルのメンバ類の構造を剛性の高い骨格構造とすることによつて振動，騒音およびボデー シェイクをより一層低減しました。
2. ボデー外板組み付けの段差を少ない構造とすることによつてボデー形状全体を滑らかな曲線とし，空力特性および風切り音の低減をはかりました。
3. ボデー シエルの内板部品を曲面化し，更に深いビードを適切に配置することによつて薄板で十分な剛性を確保するとともに軽量化をはかりました。
4. フロア パネルの低床化およびダツシュ パネルの前出し等によつて室内スペースを拡大し，ゆつたりとした居住空間としました。
5. スペア タイヤを縦置き化することによつて深くフラツトなラツゲージ スペースを確保しました。
6. セダンのドア フレームおよびドア ガラスの段差が極めて少ないフラツシュ サーフエス ウインドを採用し，空力特性の向上および風切り音の低減をはかりました。
7. 低いフードおよび大きく傾斜したウインドシールド ガラスなどの採用により，空力特性に優れたボデー スタイルとしました。

## ■特 長

スペースの拡大	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. フロア パネルの低床化およびダツシュ パネルの前出し化…………… 5—8</li> <li>2. スペア タイヤの縦置き化…………… 5—8</li> </ol>
軽 量 化	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高張力鋼板の採用拡大…………… 5—15</li> <li>2. 樹脂部品の採用拡大…………… 5—16</li> <li>3. 曲面構成による剛性を十分確保した上での薄板化…………… 5—11</li> </ol>
防錆性能の向上	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防錆鋼板の採用拡大…………… 5—14</li> <li>2. 樹脂部品の採用拡大…………… 5—16</li> <li>3. 部品の一体化…………… 5—8</li> <li>4. 電着塗装の性能向上…………… 5—17</li> </ol>
振動・騒音の低減	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボデーの高剛性化…………… 5—5</li> <li>2. サスペンション メンバ等にダイナミック ダンパ等の制振材を採用…………… 5—12</li> <li>3. サンドイツチ制振パネルの採用…………… 5—10</li> </ol>
空力特性の向上	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 低フード化，ウインドシールドの大傾斜化…………… 5—5</li> <li>2. ボデー形状の面一化…………… 5—5</li> </ol>
サービス性の向上	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボデー リペアビリティの向上…………… 5—6</li> </ol>

■機構説明

□ボデー シエル

1. ボデー ASSY

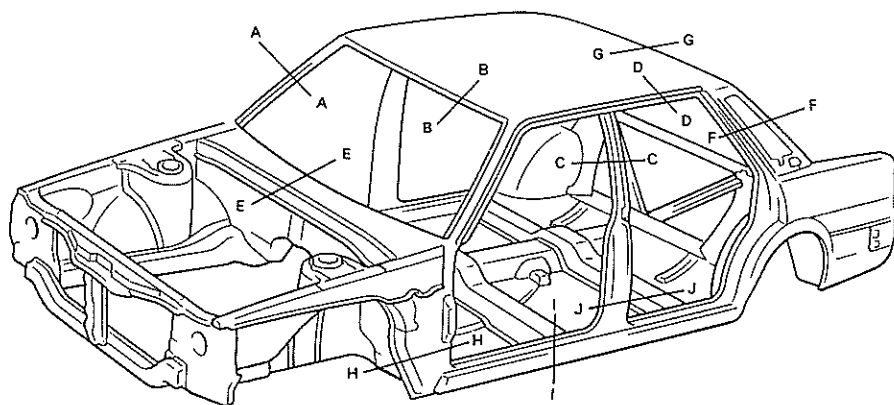
- ボデー各部を剛性の高い骨格構造とすることによって振動，騒音およびボデー シエイクの低減をはかりました。
- メーン ボデーの内板部品を曲面化し，更に適切な深いビードを配することにより，薄板で十分な剛性を確保するとともに軽量化をはかりました。

▶構造

〔1〕ボデー主要部断面

(1) ボデー各部の主要断面は下図のような構造になっており，十分な剛性を確保するとともに軽量の構造としました。

ボデー主要部断面

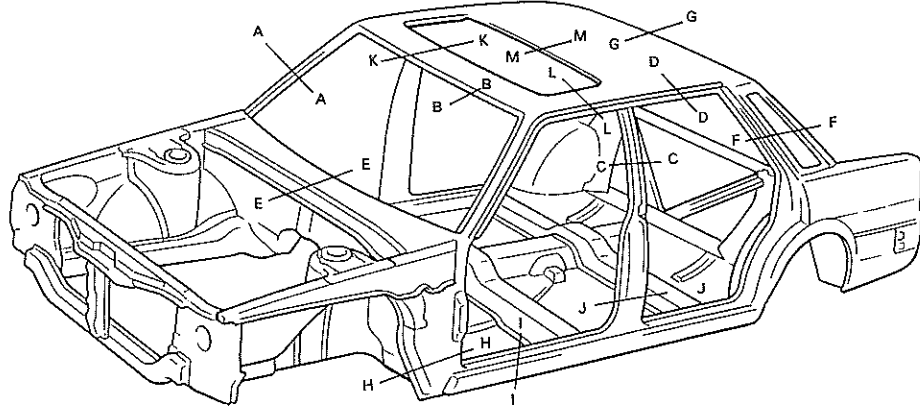


A	B	C	D
E	F		G
H	I	J	

ハードトップ

U0560

ボデー主要部断面



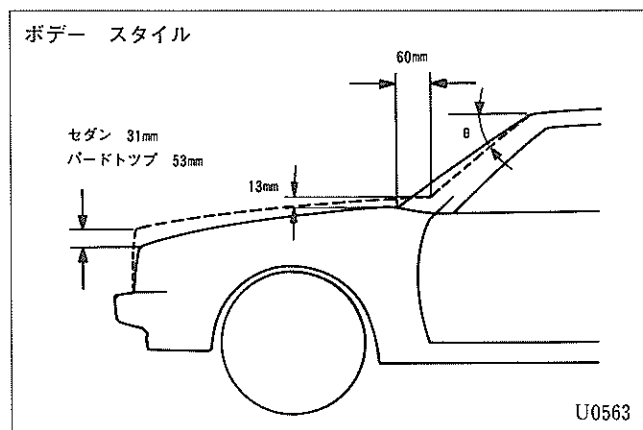
A	B	C	D
E	F		G
H		I	J
K		L	M

セダン

U0561, U0562

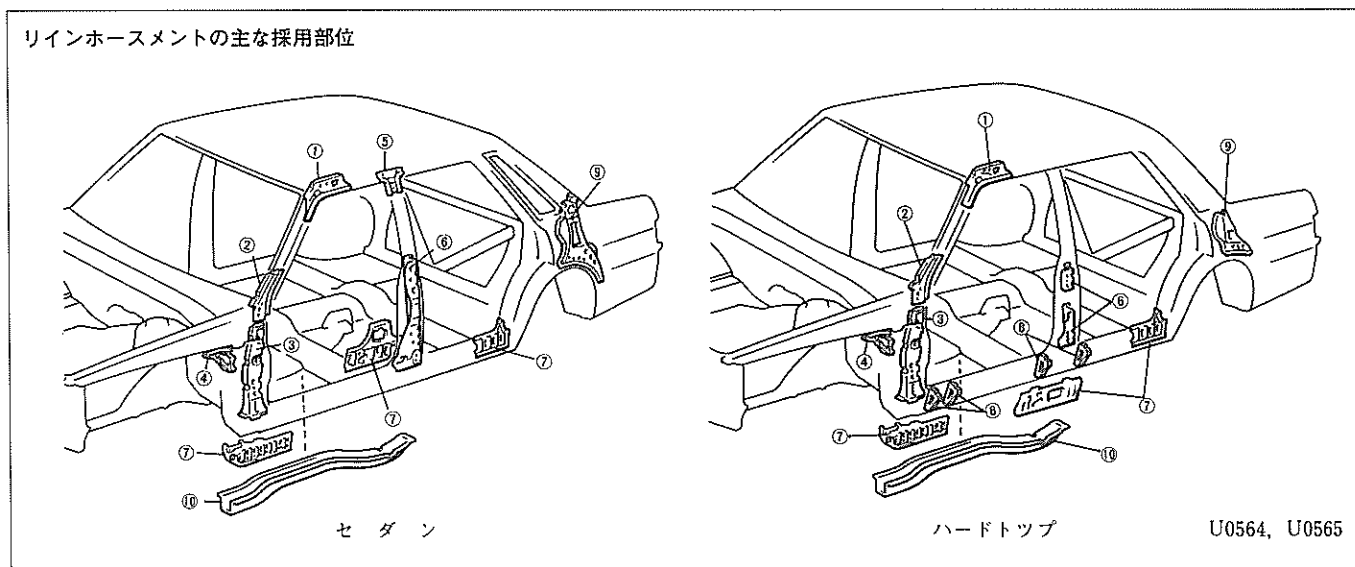
〔2〕 空力への配慮

- (1) エンジン ルーム内の部品を適正配置し、フードの高さを大幅に低くすることにより、空力特性の向上をはかりました。
- (2) 前席のヘッド クリアランスを損うことなく、ウインドシールド下端を前出しすることにより、ウインドシールドの傾斜角度  $\theta$  を従来のものに比べ、セダンでは約4%、ハードトップでは約3%小さくすることにより、空気の流れをよりスムーズにしました。
- (3) ボデー各部が面一となるよう配慮しました。



〔3〕 高剛性化

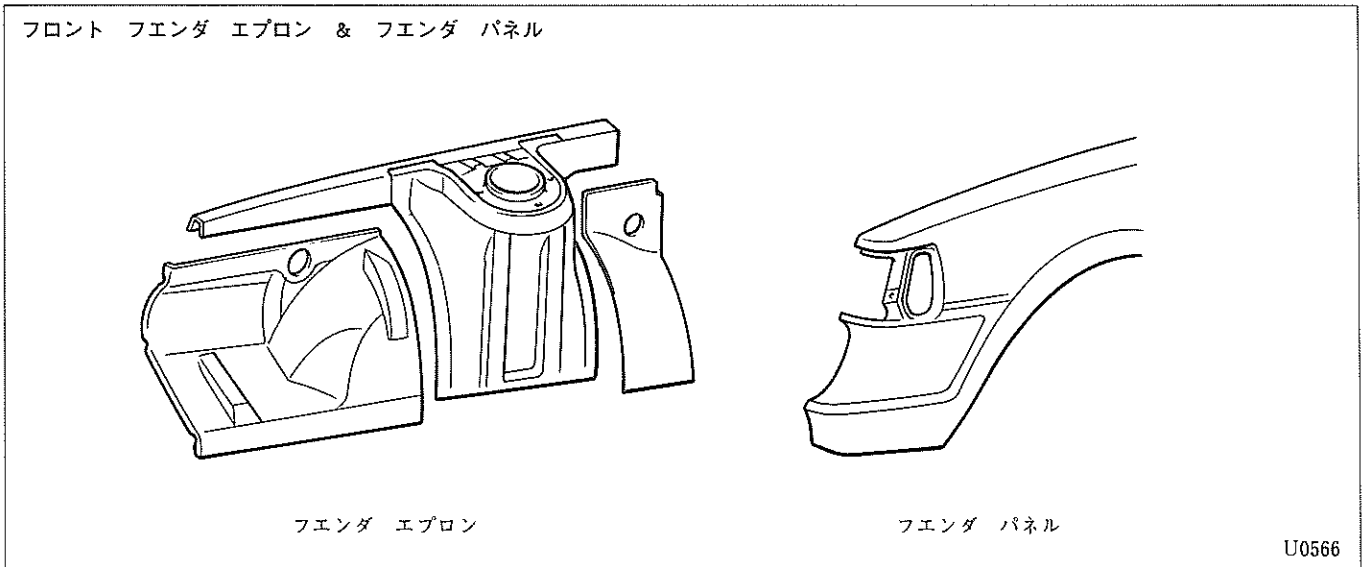
- (1) ボデー各部の材質の剛性を確保するとともに更にそれぞれの結合部へ効果的な補強板を配置することによって振動、騒音およびボデー シェイクの低減をはかりました。
- (2) フロア リンホースメントをフロント フロア後端まで延長するとともにフロア サイド メンバなどに効果的な補強板を配置し、アンダ ボデーの剛性の向上をはかりました。



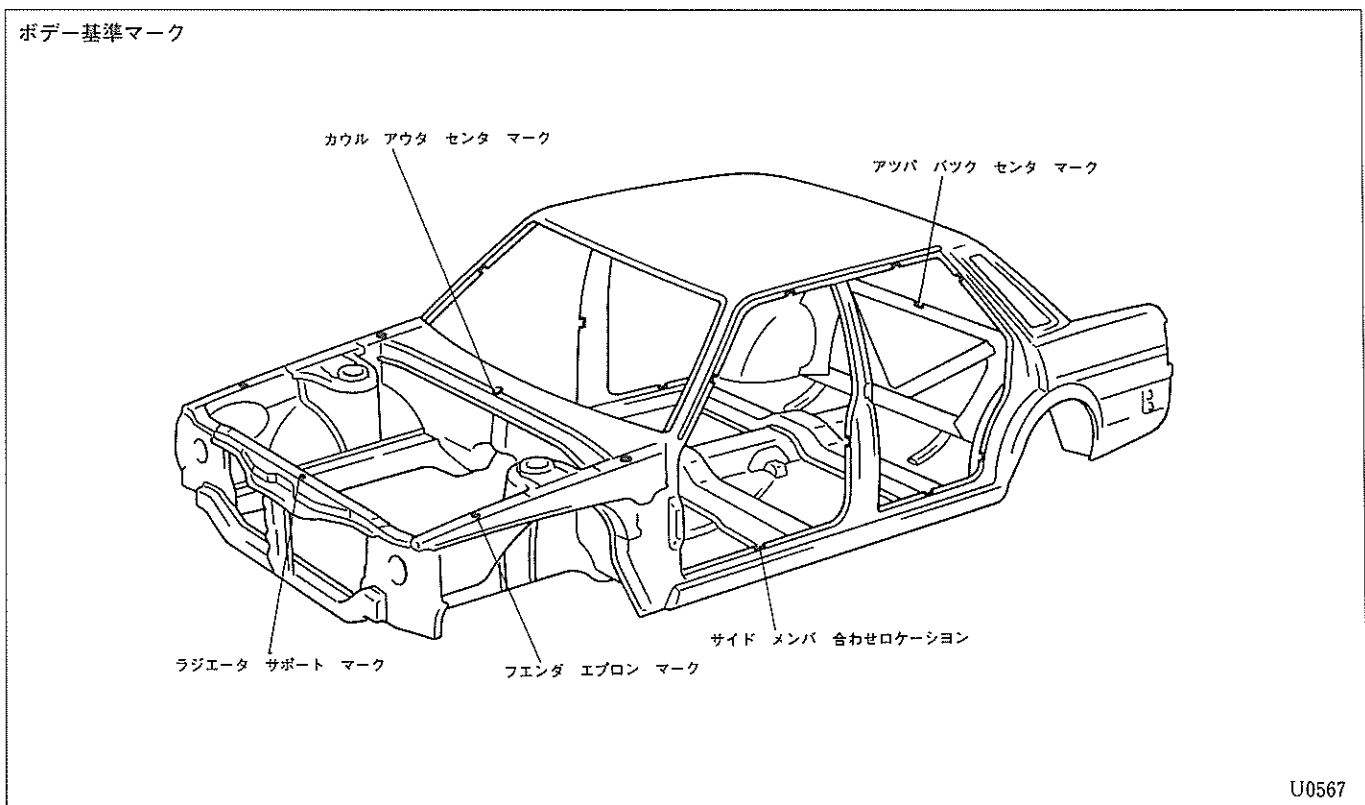
番号	名 称	備 考
①	フロント ピラー アツパ リンホースメント	
②	フロント ピラー アツパ ヒンジ リンホースメント	
③	フロント ピラー ロワー ヒンジ リンホースメント	ロッカ パネルと結合
④	ロワー ガゼット	カウル サイドとフロント ピラーの結合
⑤	センタ ピラー アツパ リンホースメント	セダンのみ
⑥	センタ ピラー ヒンジ リンホースメント	ロッカ パネルと結合
⑦	ロッカ リンホースメント	各ピラーとロッカ パネルの結合
⑧	ロッカ バルクヘッド	ハードトップのみ
⑨	リヤ ルーフ サイド アウタ パネル	
⑩	フロア リンホースメント	フロント フロア後端まで延長

## 〔4〕ボデー リペアビリティ

- (1) フロント フェンダ エプロンを3分割構造とし、またフェンダ サイド パネルを廃止してフェンダ パネルの先端を一体化するなど脱着作業性の向上をはかりました。



- (2) ボデーのサービス性向上のため、組み付け部分には穴、ロケーションおよび切り欠きなどの基準マークを設けています。

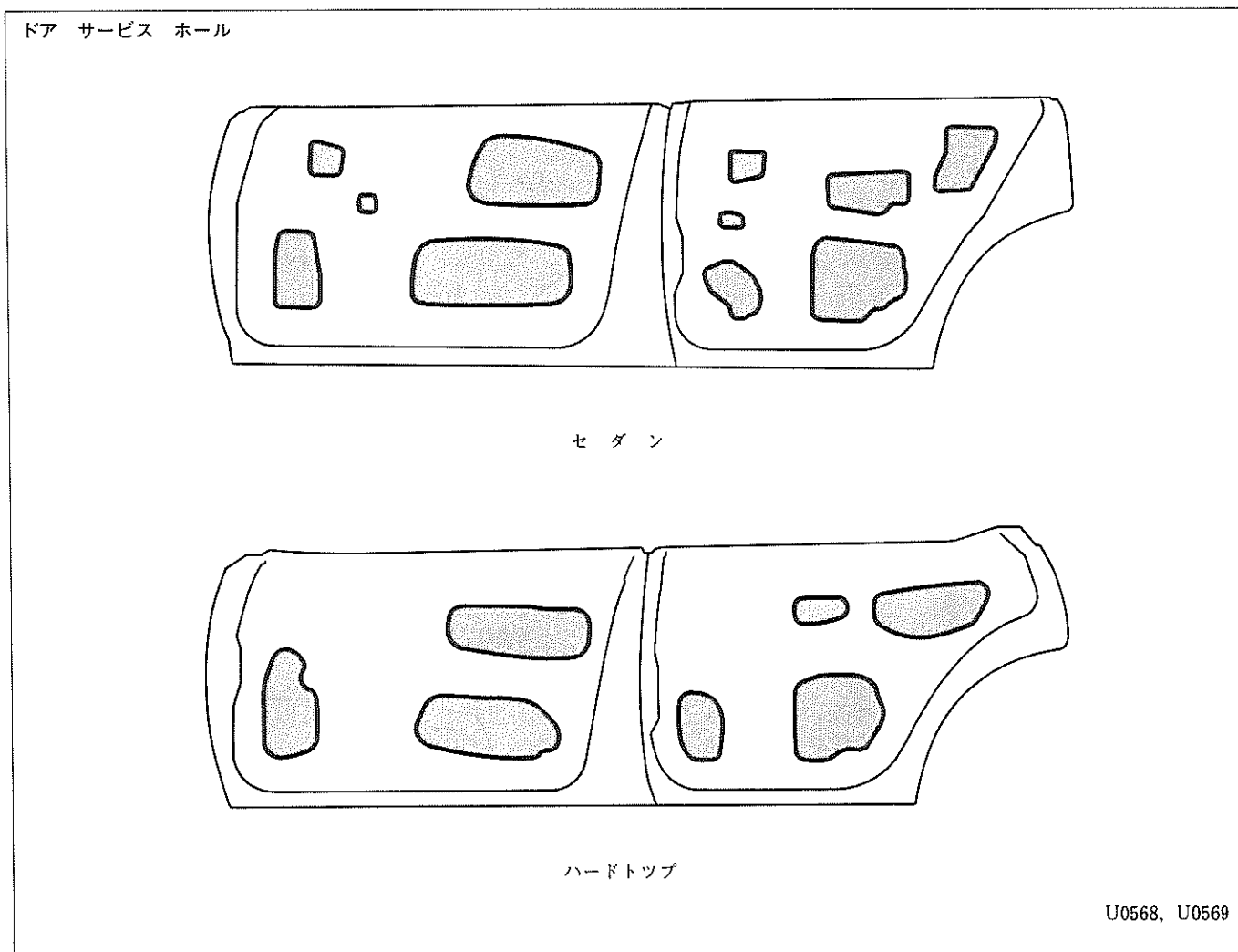


- (3) 多頻度交換部品をボルト締めとし、脱着作業性の向上をはかりました。

## 主な採用部位

- フロント フェンダ パネル
- フロント バランス パネル
- フロント エンド パネル

- (4) フロント ドアおよびリヤ ドアともサービス ホールを十分な大きさにし、ドア パネルのサービス性の向上をはかりました。



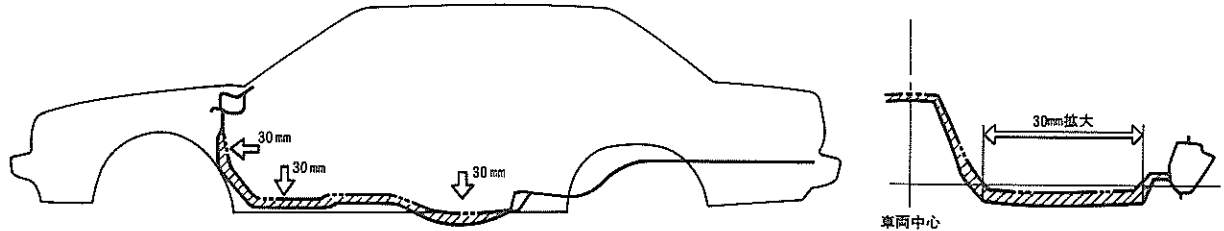
#### 〔5〕軽量化

- (1) ボデー各部に高張力鋼板を採用し、軽量かつ強度、剛性の高いボデーとしました。(5-15ページ参照)
- (2) ボデー各部に樹脂部品を使用し、軽量化をはかりました。(5-16ページ参照)
- (3) 各部の内板部品を曲面化し、更に深いビードを適切な位置に設けることにより、薄板で十分な剛性を確保するとともに軽量化をはかりました。

## 〔6〕キャビン スペース

- (1) エンジン ルーム内の部品配置および床下部品配置、隙間を見直し、それらを適正配置することにより、ダッシュ パネルを30mm前出しし、また、前席足留り部を30mm、後席足留り部を30mm低くすることによつて室内スペースの拡大をはかり、快適な居住空間を実現しました。
- (2) フロア パネルのトンネル部およびロッカ部の部品配置と隙間の見直しにより、足留りスペースを30mm拡大し、居住性の向上をはかりました。

室内空間の拡大

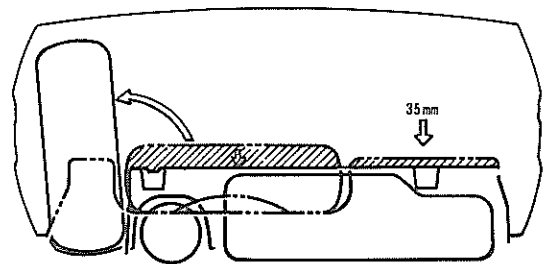


U0570

## 〔7〕ラツゲージ スペース

- (1) スペア タイヤを左側のフロア サイドに縦置き化することにより、フロア面で35mm低く、スペア タイヤの凸部をなくすことにより、その部分を低くすることによつて深く、フラットなラツゲージ スペースとしました。

荷室のフラット化

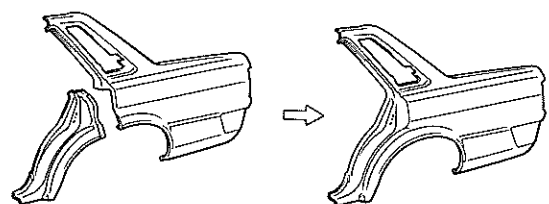


U0571

## 〔8〕防錆性能の向上

- (1) 泥水の堆積による発錆条件の厳しい部位に防錆鋼板を採用し、防錆性能の向上をはかりました。(5-14ページ参照)
- (2) フロントおよびリヤ ホイール ハウス部、フロント フロア下面などに塩ビ ゴル等を塗布し、耐チツピング性を向上しました。(5-17ページ参照)
- (3) クォータ ロック ピラーとクォータ パネルを一体化して板金合わせ部を減らし、発錆を防止しました。
- (4) ドア ベルト モールディング、ウインドシールド モールディング、バック ウインド モールディングおよび各ネーム プレートの取り付けクリップを樹脂化し、防錆性能の向上をはかりました。
- (5) 外装モールディングの締め付けは全て樹脂グロメツトを介し、発錆の防止をはかりました。

部品の一体化



従 来 型

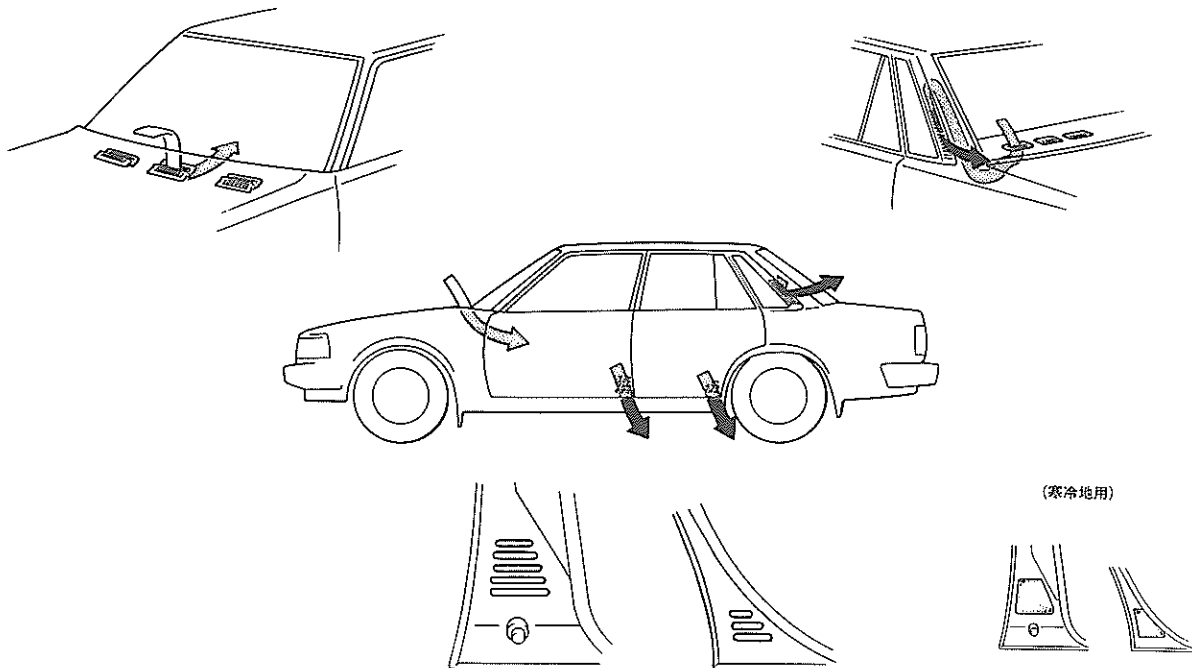
新 型

U0572

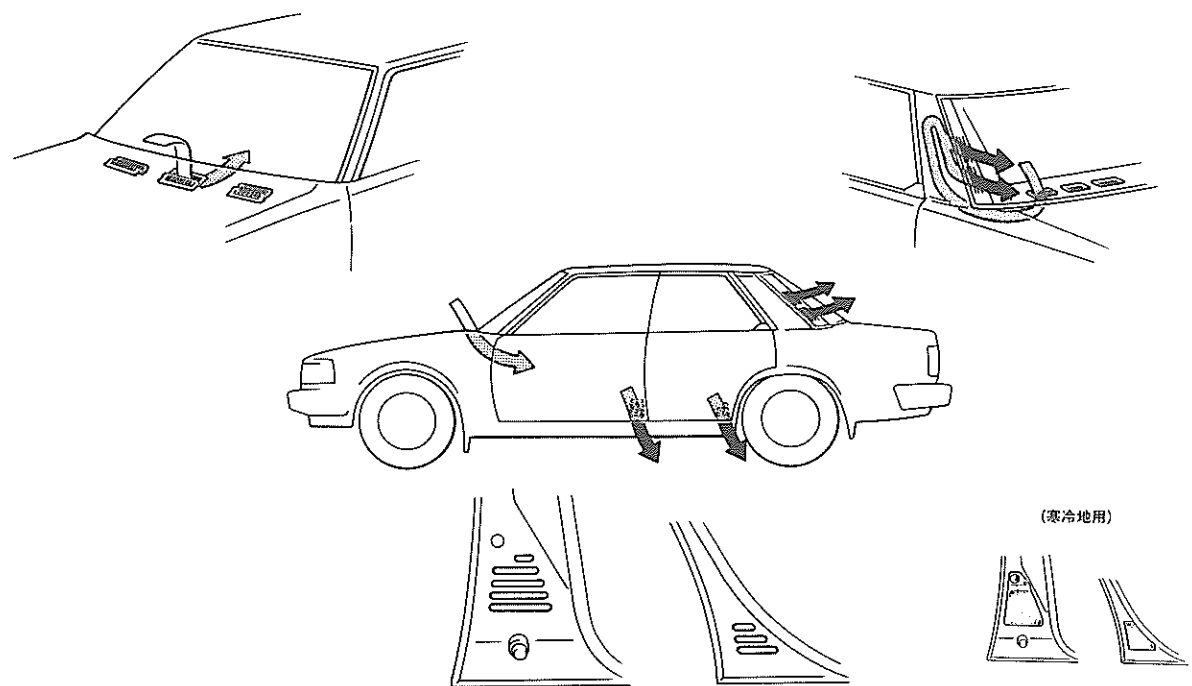
## 〔9〕 フレッシュ エア ベンチレーション

- (1) フレッシュ エアの導入はカウル アウタに設けられたルーバから行われ、サイド ベンチレータおよびセンタ ベンチレータから室内に吹き出します。
- (2) カウル上面のエア インレット部の通風面積を拡大することにより、十分な換気性能を確保しました。
- (3) クォータ ピラーの排出口を空気が抜けやすい位置に設けたことにより、走行時の自然換気量の増大をはかりました。

## ベンチレーション



セダン



ハードトップ

U0573, U0574

□構成部品

2. アンダ ボデー

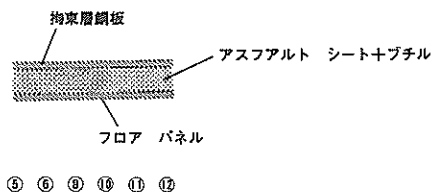
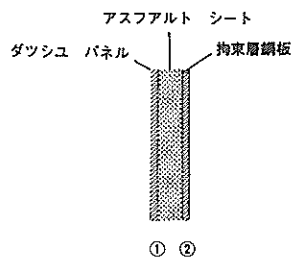
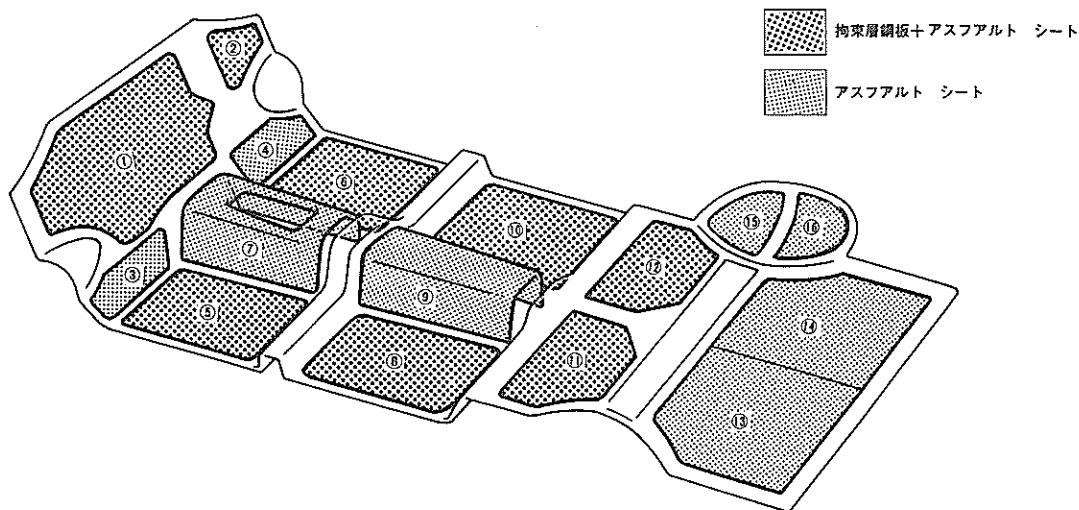
●フロア パネルおよびダツシュ パネルの制振効果をより向上させるため従来から使用されているアスファルト シートの上に拘束層鋼板をかぶせ、フロア パネル、アスファルト シートおよびその上にかぶせる拘束層鋼板により、一体化したサンドイツチ制振パネル構造とし、振動、騒音の低減をはかりました。

ダツシュ & フロア パネルの制振材の仕様

番号	採用車種	拘束層鋼板	アスファルト シート	番号	採用車種	拘束層鋼板	アスファルト シート
①	全車	●	●	⑨	全車		●
②	全車	●	●	⑩	1G-GEU	●	●
③	全車		●		除く1G-GEU		●
④	全車		●	⑪	全車	●	●
⑤	全車	●	●	⑫	全車	●	●
⑥	全車	●	●	⑬	全車		●
⑦	全車		●	⑭	全車		●
⑧	1G-GEU	●	●	⑮	全車		●
	除く1G-GEU		●	⑯	IRS車		●

●：設定あり

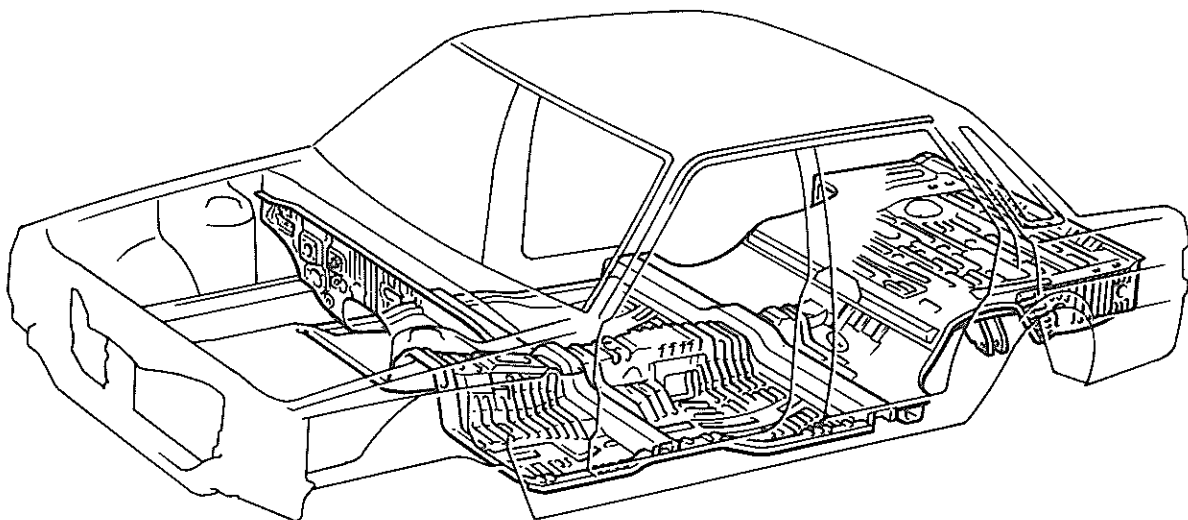
サンドイツチ制振パネル



U0575, U0576

- フロア パネルおよびダツシュ パネルなどの内板部品を曲面化し、更に深いビードを適切な位置に設けることにより、薄板で十分な剛性を確保するとともに軽量化をはかりました。

アンダ ボデー

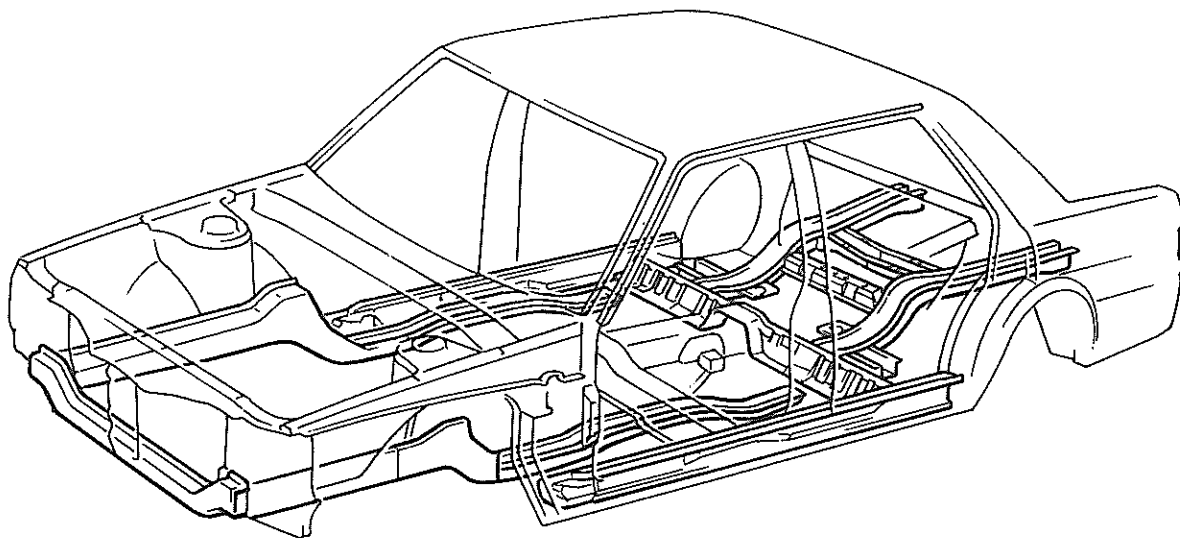


U0577

### 3. フロア メンバ

- フロア メンバの構成は下図のようになっており、各結合部の剛性を高いものとししました。

フロア メンバ



U0578

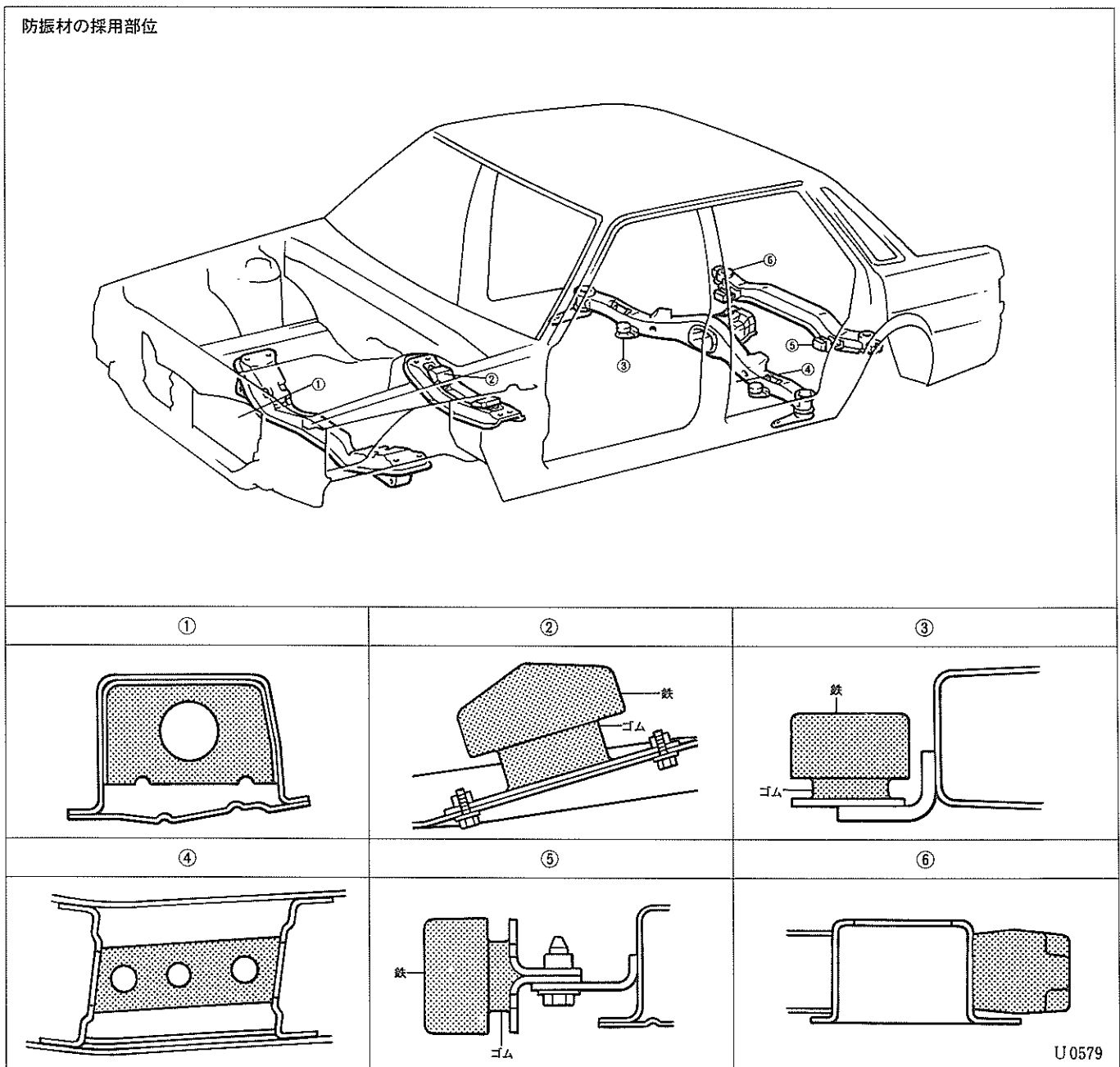
4. サスペンション メンバ類

●各メンバ類にダイナミックダンパ、ウエイト、バルクヘッド\*を最適な位置、形状に設定し、透過音およびこもり音の低減をはかりました。

防振材の採用部位

番号	名 称	取 り 付 け 部 位	取 り 付 け 車 種
①	バルクヘッド	フロント サスペンション メンバ	全 車
②	ダイナミックダンパ	エンジン リヤ サポート メンバ	M-TEU, 1S-U, 2L, 2L-T
③	ダイナミックダンパ	リヤ サスペンション メンバ	1G-GEU
④	バルクヘッド	リヤ サスペンション メンバ	全 車 (IRS)
⑤	ダイナミックダンパ	デифアレンシヤル サポート メンバ	1G-GEU
⑥	ウエイト	デифアレンシヤル サポート メンバ	1G-GEU

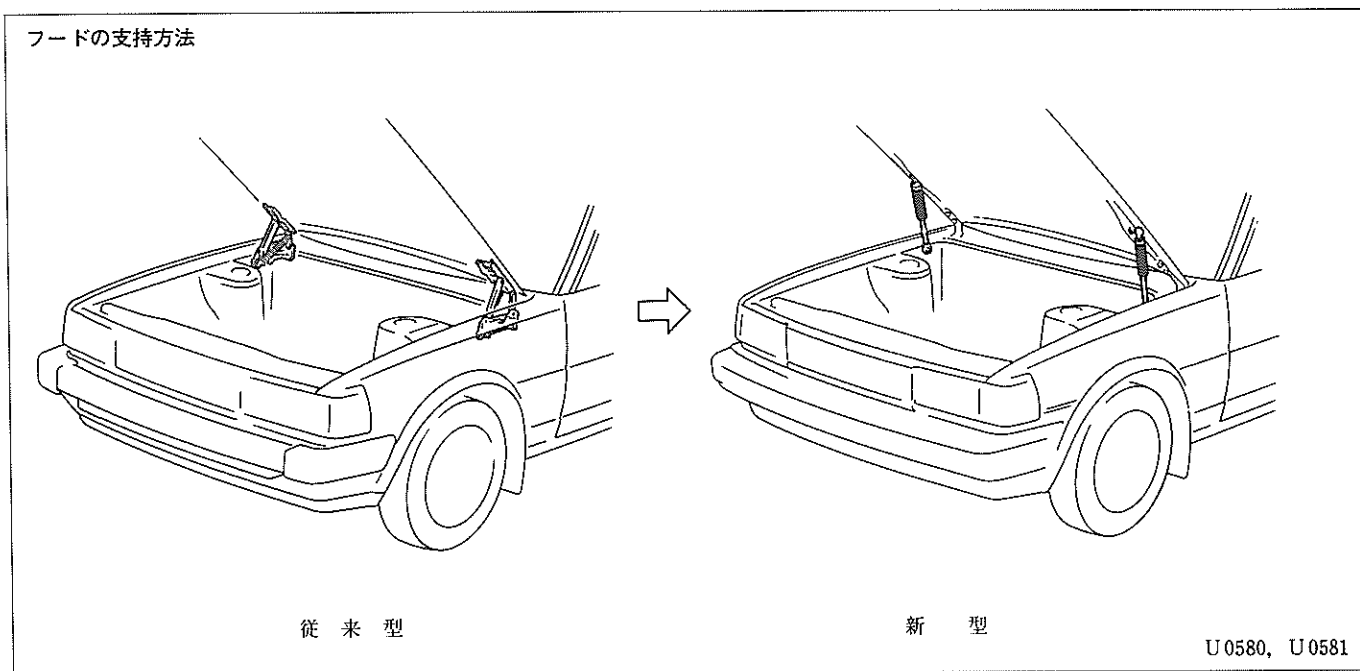
防振材の採用部位



\* バルクヘッド (Bulkhead) : シヤ断壁

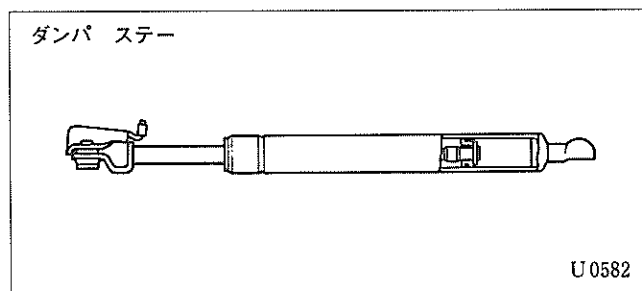
### 5. フード

- フードは前開き後ろヒンジ式とし、フード開時のサポートをバランス タイプからダンパ スター タイプに変更し、操作性の向上をはかりました。



ダンパ スター仕様

	トキコ製	カヤバ製
全開スター長さ (mm)	377.5±3	378±3
全閉スター長さ (mm)	250+3	247+0
ストローク (mm)	127.5	128



### 6. ドア

- セダンのドア フレーム アウタとガラス、モールディングおよびウエザストリップの段差が極めて少ない構造とし、ドア廻りを滑らかな面で構成することによつて空力特性の向上および風切り音の低減をはかりました。(5-33ページ参照)
- セダンのドア フレーム アウタの幅を少なくすることにより、ガラス面積を拡大し、滑らかでスリムな外観形状としました。
- ハードトップもセダンと同様にドア廻りを滑らかな面で構成し、空力特性の向上および風切り音の低減をはかりました。(5-33ページ参照)
- フロントおよびリヤ ドア インナ パネルの後下部にベンチレーション用スリットを設け、十分な換気性能を確保しました。(寒冷地仕様はスリット部にカバーを装着) (5-9ページ参照)

### 7. ラツゲージ コンパートメント ドア

- ラツゲージ コンパートメント ドアは従来と同じアーム、ヒンジ+トーシヨン スプリング方式を採用しました。
- リヤ スポイラ付き車は、ドア開時のスプリングの力を高めるため、線径の太いものを設定しました。

トーシヨン バー仕様

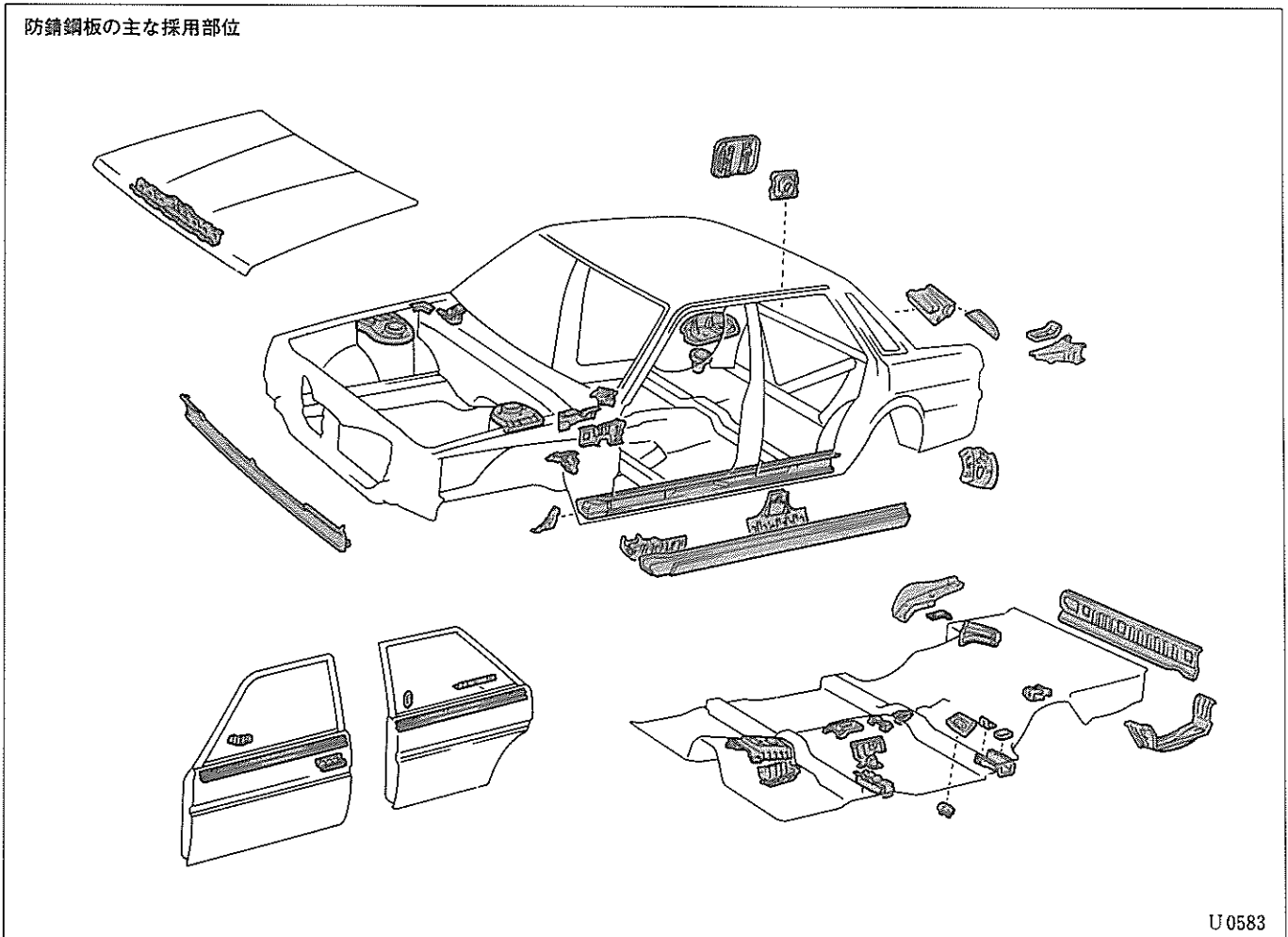
車 型	グレード	セ ダ ン							ハードトップ		
		STD		G L		GR	LS	LG	グランデ	LG	グランデ
		2Y-PU	除く2Y-PU	2Y-PU	除く2Y-PU						
識別色・線径 (mm)											
左側のみ白	5.8		●		●	●	●	●	●		
右側のみ白, 左右緑	5.8	●		●							
右側黄, 左側桃	6.5								○		
右側のみ赤	6.2									●	●
右側赤, 左右赤	7.0										○

●:標準, ○:リヤ スポイラとセット オプション

### □使用材料

### 8. 防錆鋼板の採用部位

- 泥水などによる発錆条件の厳しい部位に防錆鋼板を採用し、防錆性能の向上をはかりました。

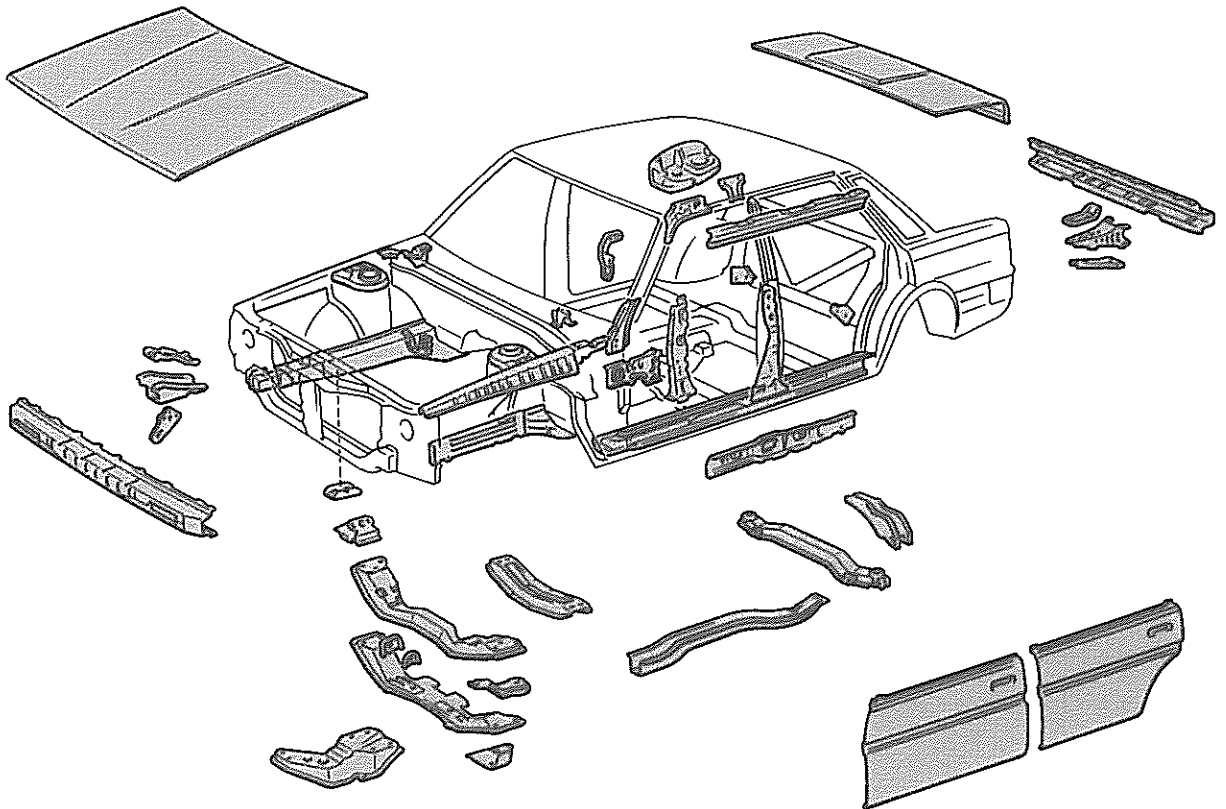


U 0583

9. 高張力鋼板の採用部位

●ボデー各部に高張力鋼板を採用し、ボデーの剛性を十分に確保しつつ軽量化をはかりました。

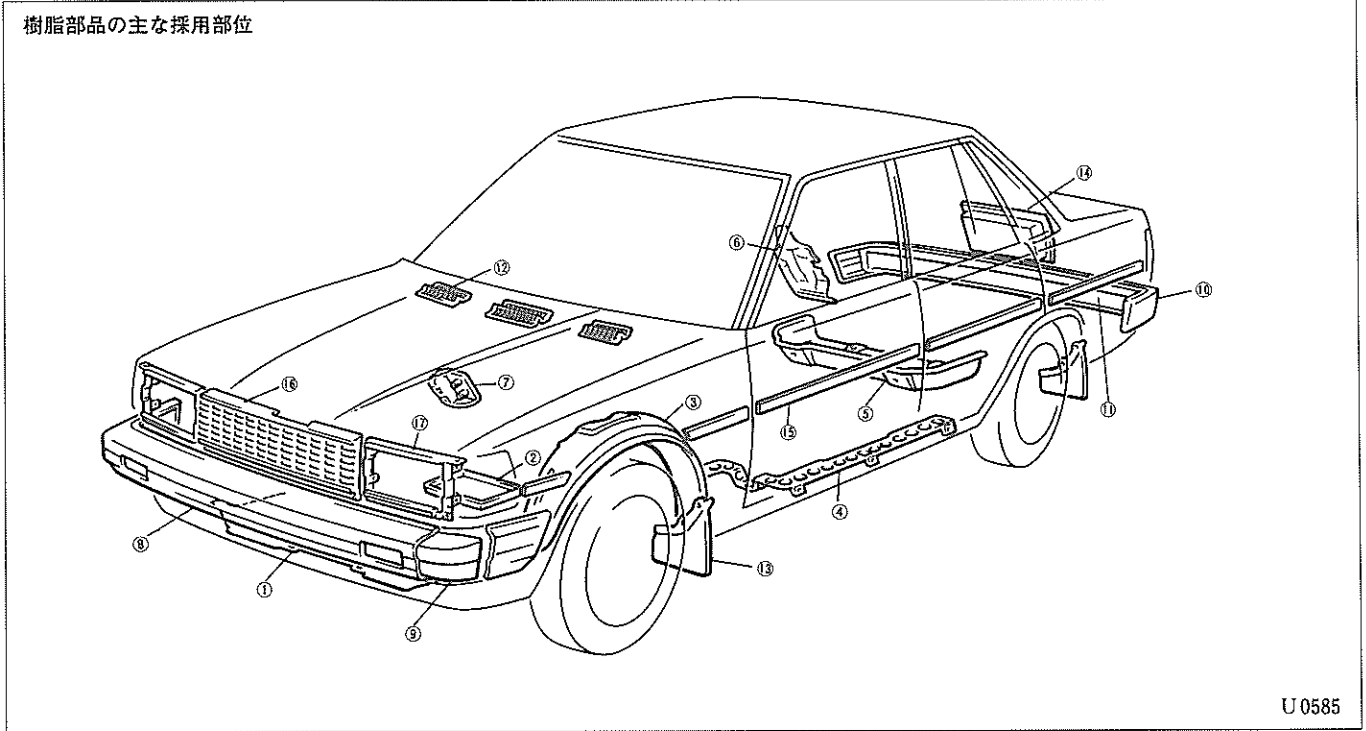
高張力鋼板の採用部位



U 0584

10. 樹脂部品の採用部位

●ボデー各部に樹脂部品を積極的に採用し、防錆性能の向上をはかるとともに軽量化を実現しました。



樹脂部品の主な採用部位

番号	名 称	番号	名 称
①	エンジン アンダ カバー	⑩	リヤ バンパ カバー
②	バッテリー キヤリヤ (除くN70以上)	⑪	リヤ バンパ エネルギ アブソーバ
③	フエンダ ライナ	⑫	カウル ルーバ
④	フューエル チューブ プロテクタ	⑬	マッドガード
⑤	フューエル タンク プロテクタ	⑭	ロワー バック ガーニツシユ
⑥	フューエル インレット プロテクタ	⑮	サイド プロテクション モールディング
⑦	フットレスト	⑯	ラジエータ グリル
⑧	フロント バンパ カバー	⑰	ヘッドランプ ドア
⑨	フロント バンパ エネルギ アブソーバ		

●上記以外の主な樹脂部品

- ① ドア ベルト モール取り付け用クリップ
- ② ウインドシールド モール, バック ウインド モール取り付け用クリップ
- ③ フエンダ × バランス パネル締め付け用リテーナ
- ④ ウインドシールド ガラス下部ストツパ
- ⑤ ラuggage ドア パネルのマーク類の取り付け用クリップ
- ⑥ 外装モール取り付け用グロメツト

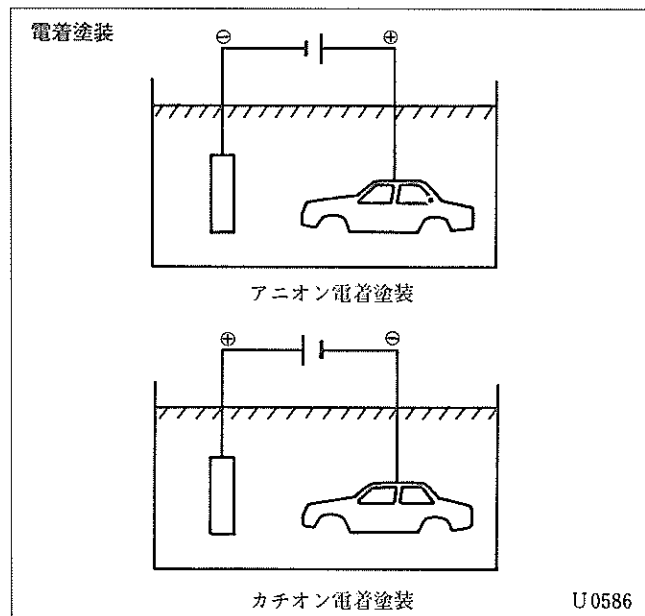
## □塗装

## 11. カチオン電着塗装

●ボデーの下塗り塗装に、耐食性に優れたカチオン電着塗装を採用しています。

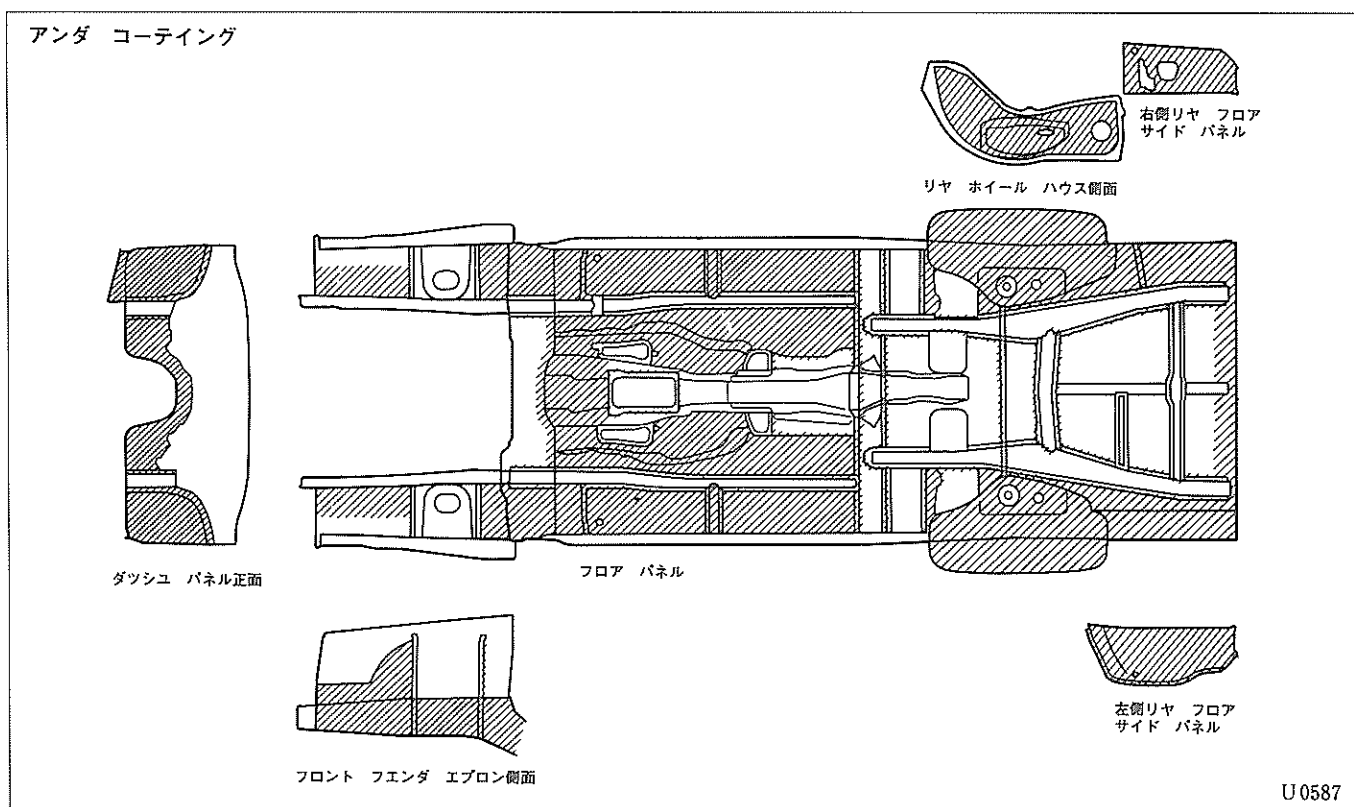
## ▶特長

- (1) 電着塗装には、ボデー側を⊕（陽極）とするアニオン電着塗装とボデー側を⊖（陰極）とするカチオン電着塗装があり、カチオン電着塗装はボデー側を⊖とするため、電着塗装時に被塗物から金属イオンが溶け出さないため、アニオン電着塗装のように金属イオンによる塗膜の変色がなく、鋼板面に施されている化成処理皮膜が損われないため、アニオン電着塗装に比べ、防錆性能が優れています。



## 12. アンダ コーティング

●フロント、リヤのホイールハウスには耐チツピング\*1性に優れた塩ビゾル\*2をまたフロア下面にはアンダシールを塗布し、発錆条件の厳しい部位の防錆性能の向上をはかりました。



## \*1 チツピング (Chipping)

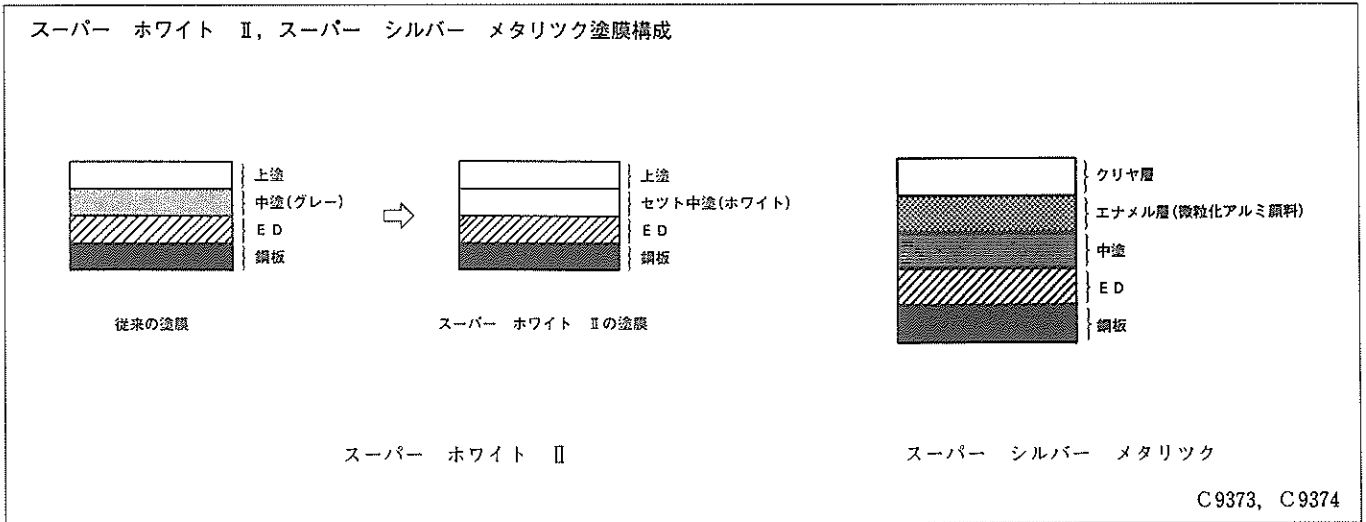
走行中に路面の砂利、岩塩などを跳ね上げ、それらがボデーに当たり、塗膜が欠損すること。

## \*2 塩ビゾル (塩化ビニール プラスチック ゾル)

塩化ビニール ベース樹脂に可塑剤を加えたものが主成分で、これに接着剤等を加えた液状の物が自動車用にはシーリング剤、耐チツピング剤、防振剤、防音剤などに使用されます。

13. 外板色

- ボデー カラー全体としては8色（モノ トーン6色，ツートーン2色）とし，内7色は新色を設定しました。
- ライト カラー系として新しく設定されたスーパー ホワイト IIは，スーパー ホワイト II専用の中塗りを採用し，従来のスーパー ホワイトに比べ，更に純粋なホワイト カラーを実現しました。またスーパー シルバー メタリックは塗料内のアルミ顔料を極限にまで微粒子化し，従来のシルバー メタリックより更に白く，輝きのあるものとなりました。



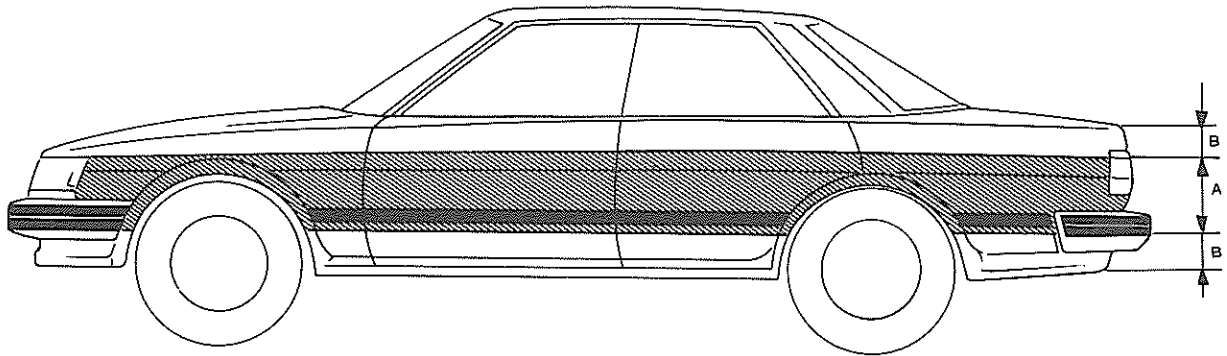
- ディープ カラー系として新しくワイン レッド メタリックおよびフォーマルなグレーイツシユ トーンのダーク ブルー メタリックを設定しました。
- モデレート カラー\*1としてシックでナチュラルなベージュ メタリックを設定しました。
- ツートーン カラーはハードトップに新しく2種類のカラーを設定し，グランデの風格にふさわしいものとなりました。グランデ用のツートーン カラーにはファイン ベージュを基調とした専用のものを設定し，1G-GEU搭載車には，ホワイト パール マイカを使用したエクストラ ツートーン カラーを設定し，豪華なエクステリアを演出しました。

ボデー カラー

カラー ネーム	車種 グレード カラー コード	セ ダ ン						ハードトップ		
		STD	GL	GR	LS	LG	グランデ	LG	グ ラ ン デ	
									1G-EU M-TEU	1G-GEU
ホワイト	033	●	●	●	●	●		●		
スーパー ホワイト II	040						●		●	●
スーパー シルバー メタリック	150		●	●	●	●	●	●	●	●
ワイン レッド メタリック	3E2			●		●	●	●	●	●
ベージュ メタリック	4E6		●	●	●	●	●	●	●	●
ダーク ブルー メタリック	8C1		●	●	●	●	●	●	●	●
スリーク ブラウン トーニング	2U8 (4E3/4C5)								○	○
パール シルエット トーニング	2U9 (042/4E3)									○

●：標準装備 ○：オプション

ツートーン カラー塗り分け



U0588

	Aの部分のカラー	Bの部分のカラー
2 U 8 スリーク ブラウン トーニング	4 C 5 フオーン ブラウン メタリック	4 E 3 ファイブ ベージュ メタリック
2 U 9 パール シルエット トーニング	4 E 3 ファイブ ベージュ メタリック	0 4 2 ホワイト パール マイカ

\*1 モデレート カラー (Moderate colour) : 中間色

14. ブラック アウト塗装

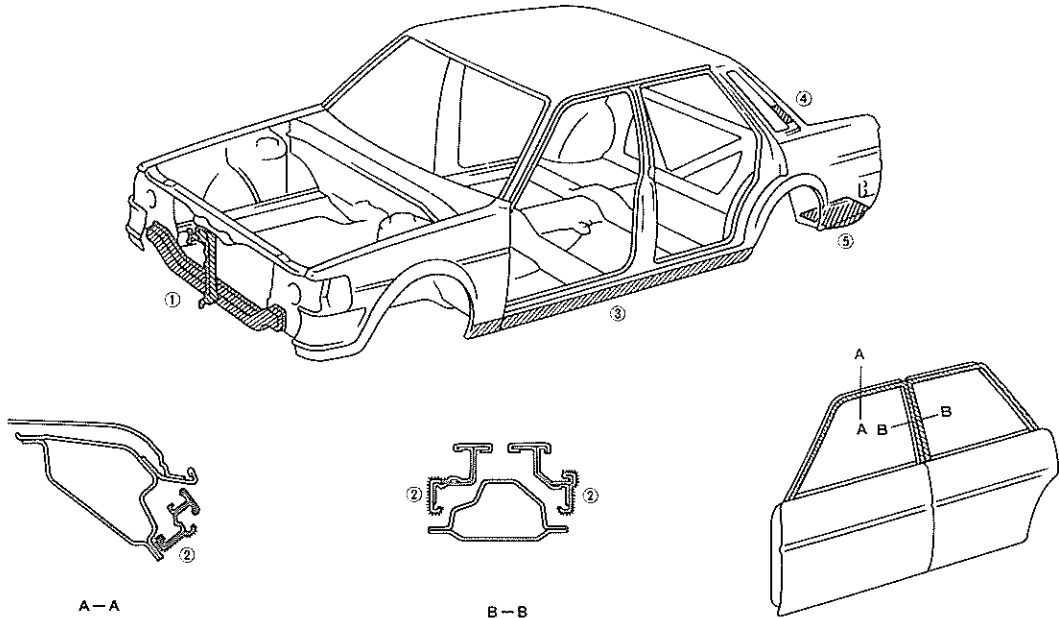
●防錆性にすぐれたブラック アウト塗装をボデー各部に施し、発錆の防止および見栄えの向上をはかりました。

ブラック アウト仕様

番号		セダン			ハードトップ	適用カラー	
		STD	GL		LG, LG, グランデ	033, 040, 150, 4E6, 2U9, 2U8	3E2, 8C1
			除くタク シー仕様	タクシー 仕様			
①	ラジエータ サポート フロント クロス メンバ	●	●	●	●	●	
②	ドア フレーム内板	●	●	●		●	●
③	ロッカ パネル		●		●	●	●
④	クオータ ベンチレータ開口部	●	●	●	●	●	
⑤	リヤ フロア パン レフト	●	●	●	●	●	

●：設定あり

ブラック アウト塗装



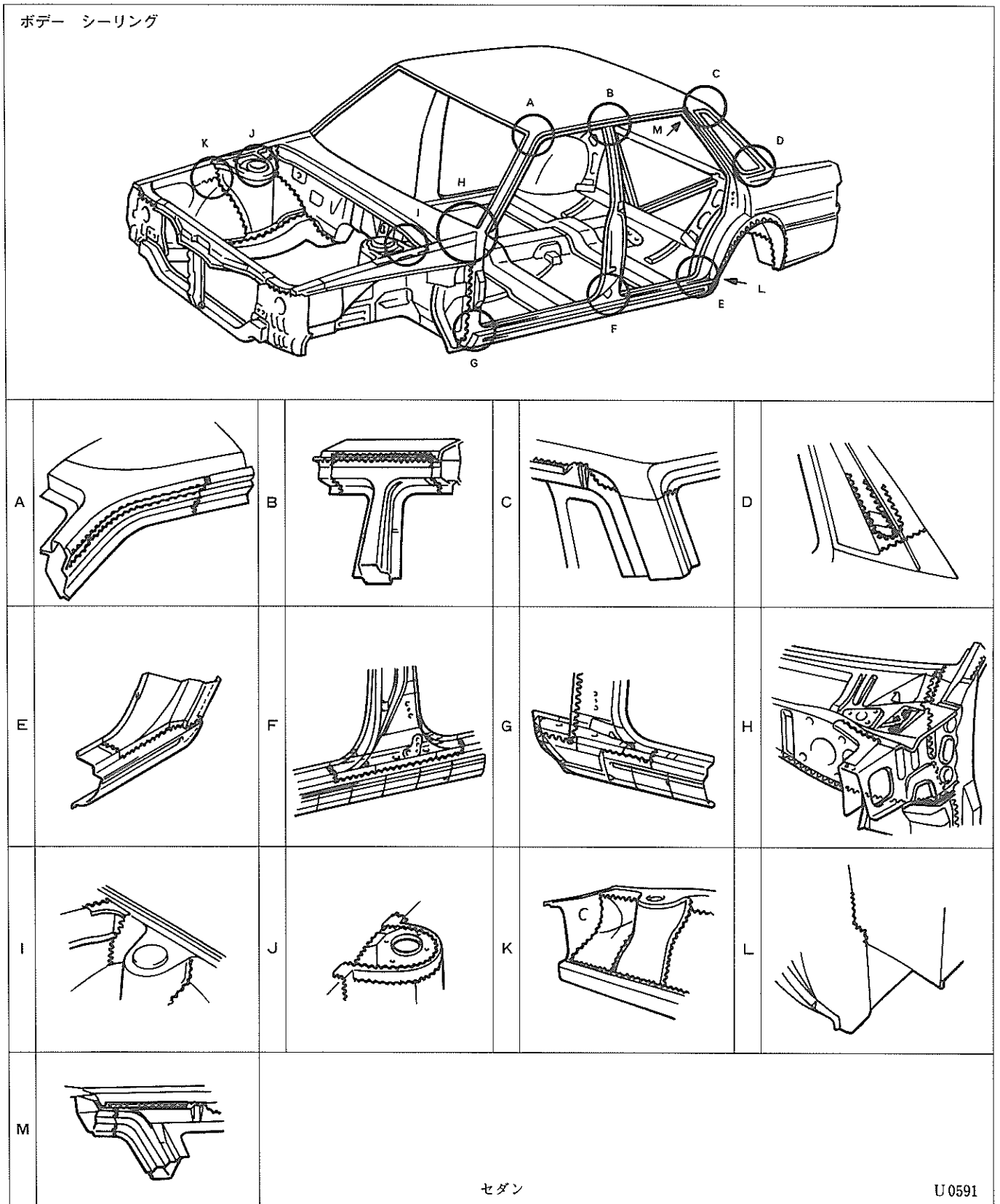
セダン

ハードトップ

U0589, U0590

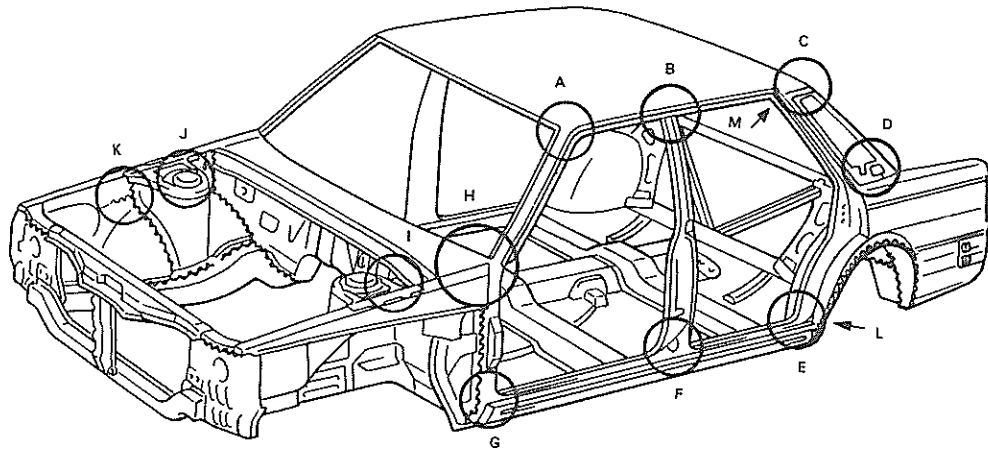
15. ボデー シーリング (No. 1)

●ボデーの合わせフランジ末端にボデー シーラを塗布して、防水性の確保および鋼板のエッジと合わせ目エッジ部の防錆性能の向上をはかりました。



~~~~: ボデー シーラおよびドリツブ シーラ塗布箇所を示す。

ボデー シリーング (No. 1)

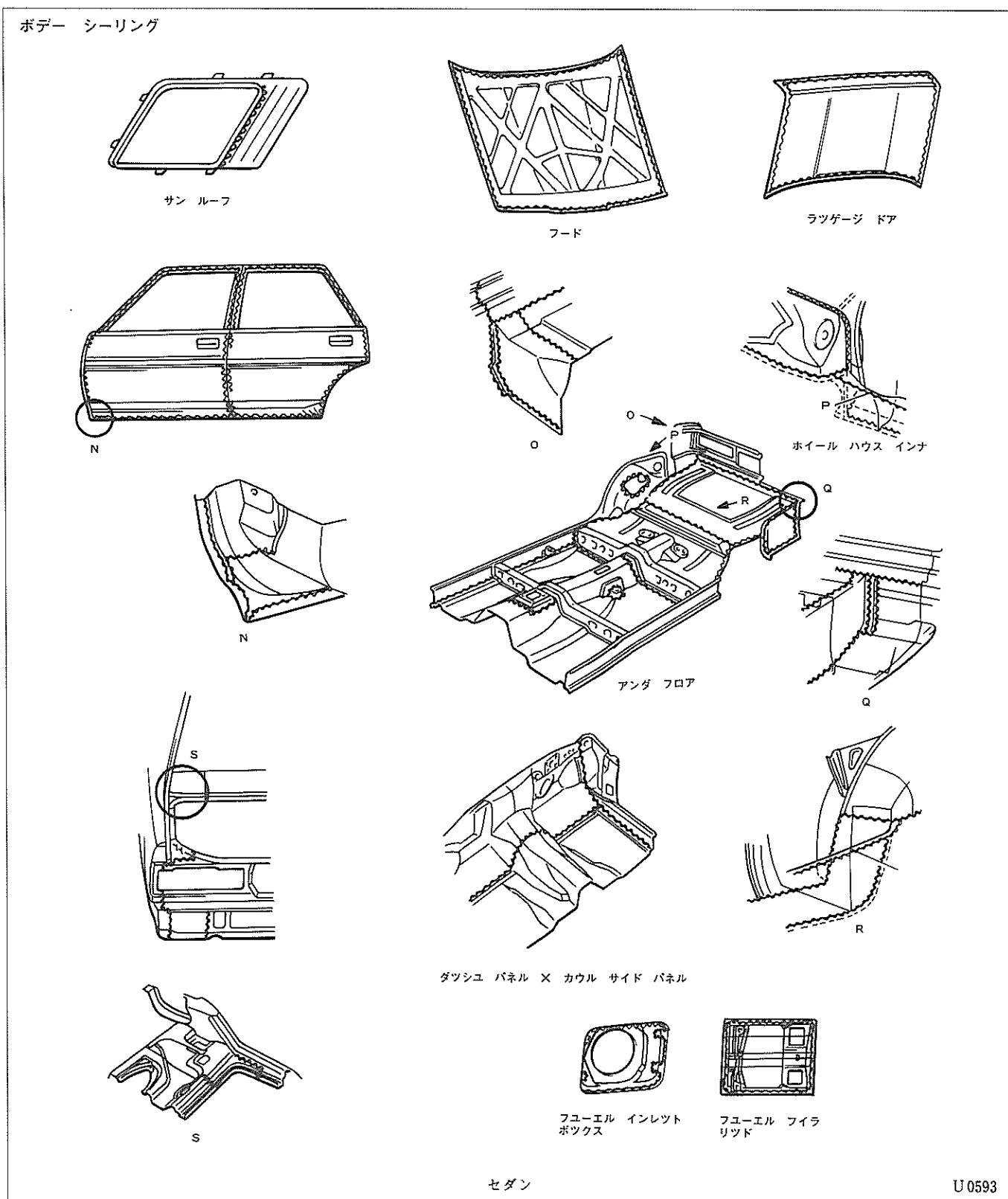


|   |  |        |   |   |
|---|--|--------|---|---|
| A |  | B      | C | D |
| E |  | F      | G | H |
| I |  | J      | K | L |
| M |  | ハードトップ |   |   |

U 0592

16. ボデー シーリング (No. 2)

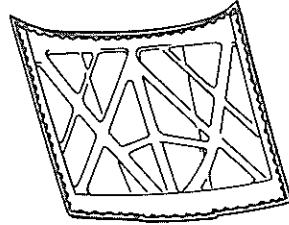
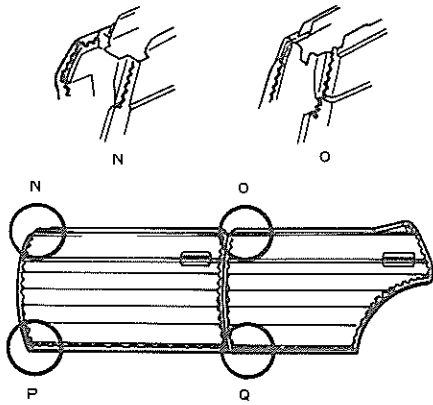
●ドア、フードなどのヘミング内部にはヘミング アドヘシブ\*1を、各パネル末端エッジ部にボデー シーラを塗布し、スポット溶接痕の減少および防錆性能の向上をはかりました。



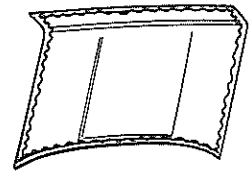
~~~~: ボデー シーラおよびドリツプ シーラ塗布箇所を示す。

\*1 アドヘシブ (Adhesive): 接着剤

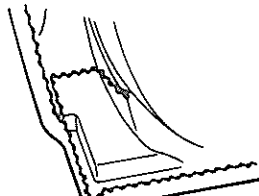
ボデー シーリング (No. 2)



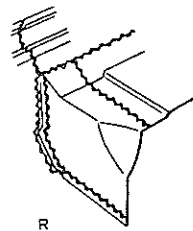
フード



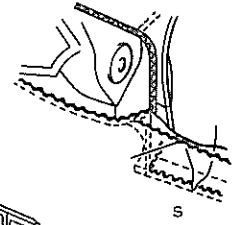
ラッゲージ コンパートメント ドア



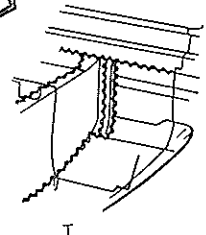
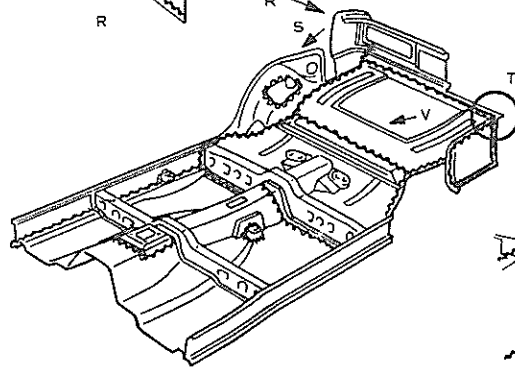
P, Q



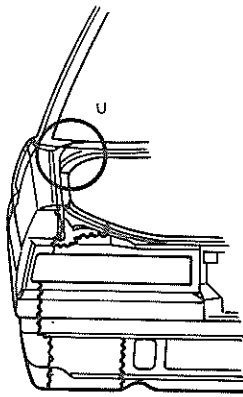
R



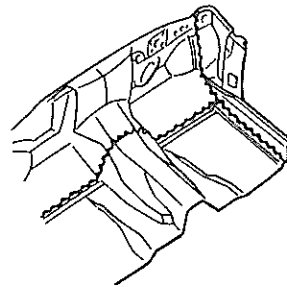
S



T

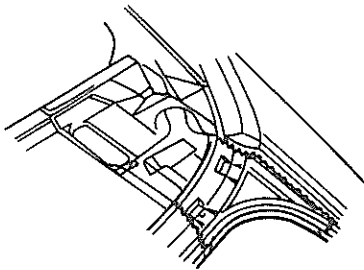


U

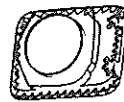


V

ダッシュ パネル × カウル サイド パネル



U



フューエル インレット ボックス

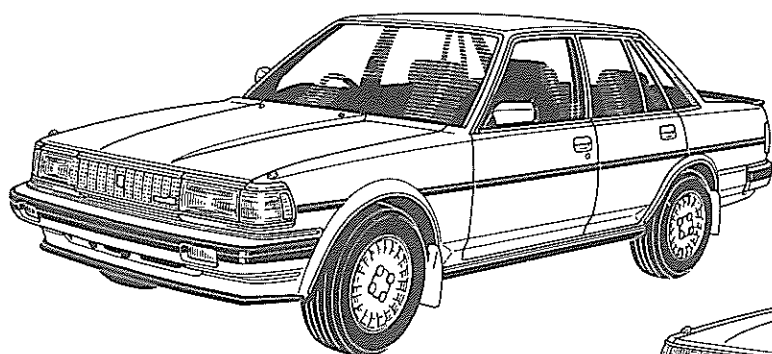
ハードトップ

U 0594

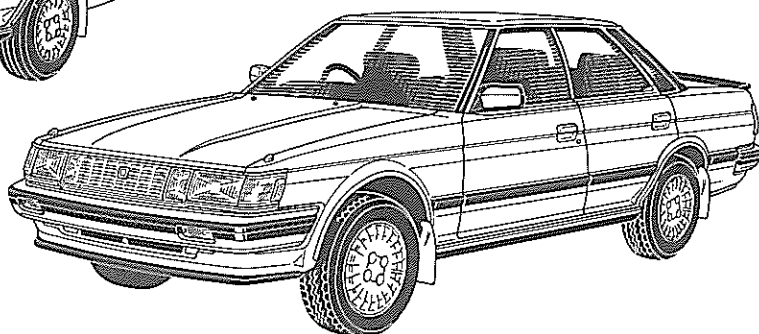
5.2 ボデー外装

■概要

1. ドア フレームとガラスとの段差を極めて少なくするドア フレーム構造を採用し、滑らかでスリムなボデー形状としました。
2. スライド機構にチルト アップ機構を加えたワンタッチ操作のチルト & スライド サン ルーフをセダンに設定し、爽快な走行を楽しむことができるようにしました。
3. セダンおよびハードトップのボデーにベスト マッチングするエアロ パーツを設定し、外観意匠の向上および空力特性の向上をはかりました。
4. ボデーの面一化、4重ウエザストリップの採用等によるシール性向上により、風切り音の低減および空力特性の改善をはかりました。



セダン



ハードトップ

P1041, P1043

■特長

|         |  |
|---------|--|
| 快適性の向上  | 1. ワンタッチ チルト & スライド サン ルーフの採用 (セダン) .....5-39<br>2. テインテツド ガラスの採用.....5-33 |
| 外観意匠の向上 | 1. クリスタル ピラーの採用 (ハードトップ) .....5-48<br>2. フラツシュ サーフエス ウインドの採用.....5-33      |
| 空力特性の向上 | 1. フロント スポイラの採用.....5-28<br>2. リヤ スポイラの採用.....5-29                         |
| 騒音の低減   | 1. フラツシュ サーフエス ウインドの採用.....5-33<br>2. 4重ウエザストリップ等の採用によるシール性の向上.....5-35    |
| 防錆性能の向上 | 1. 樹脂部品の採用拡大..... 5-47   |

■機構説明

1. フロント & リヤ バンパ仕様

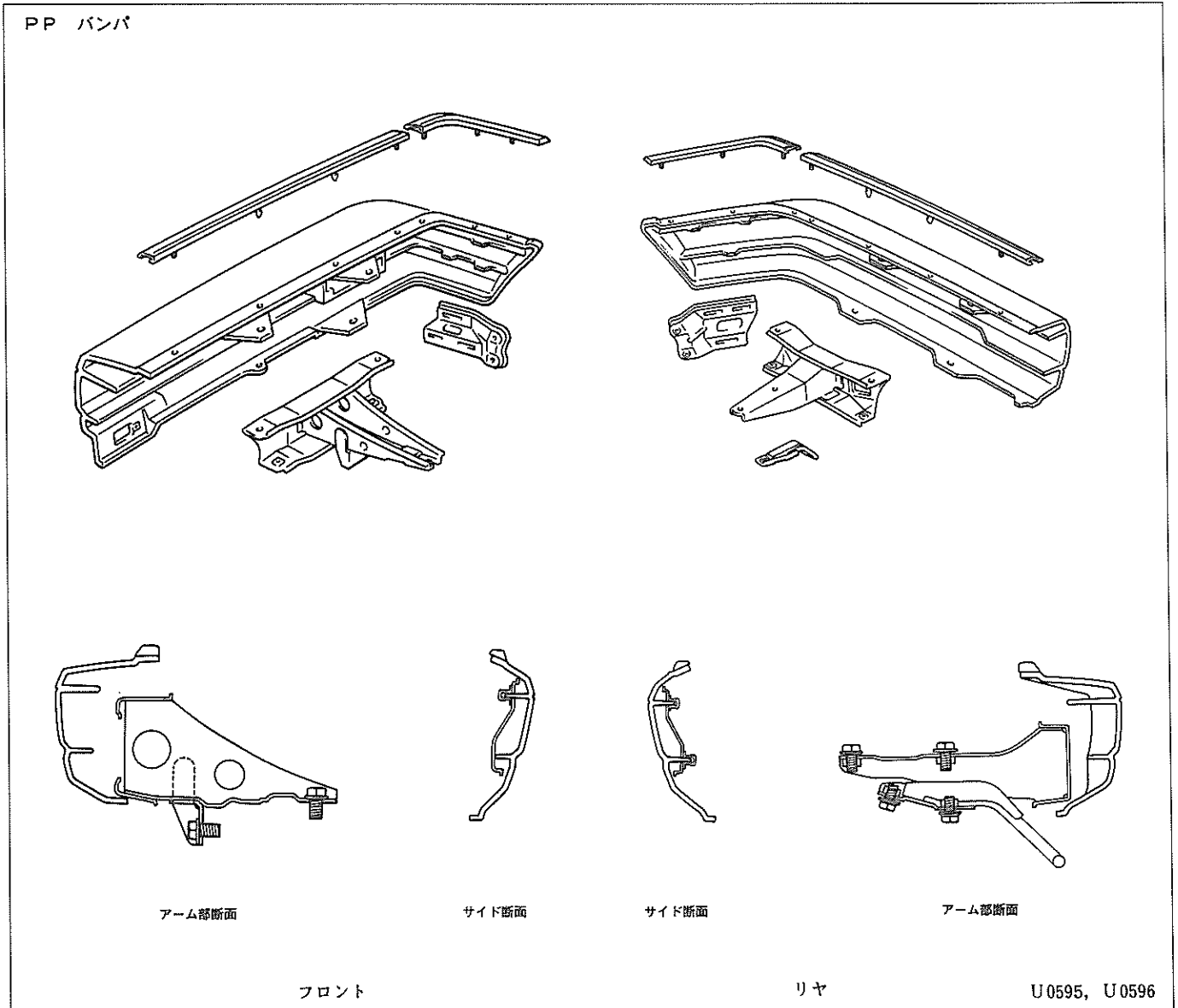
バンパ仕様

| 種類       | 車 型  |  | セ ダ ン        |      |    |    |    |      | ハードトップ |      |
|----------|------|--|--------------|------|----|----|----|------|--------|------|
|          | グレード |  | GL           |      | GR | LS | LG | グランデ | LG     | グランデ |
|          | STD  |  | 除くタク<br>シー仕様 | タクシー |    |    |    |      |        |      |
| PP バンパ   | ●    |  | ●            | ●    |    |    |    |      |        |      |
| ウレタン バンパ |      |  |              | ○    | ●  | ●  | ●  |      | ●      |      |
| カラード バンパ |      |  |              |      |    |    |    | ●    |        | ●    |

●：標準装備 ○：オプション

2. PP バンパ

●バンパ内部はリブ構造とし、十分な強度を確保するとともに軽量化をはかりました。



3. ウレタン バンパ

●グランデには外板色に合わせたファッショナブルな衝撃吸収式カラード ウレタン バンパを設定し、グランデ以外のグレードには黒素地のウレタン バンパを設定しました。

ウレタン バンパ

アーム部断面      サイド断面      サイド断面      一般断面

フロント      リヤ

ファイン ベージュ、メタリックまたは  
ホワイト パール、マイカ

黒

ファイン ベージュ、メタリックまたは  
ホワイト パール、マイカ

黒

ファイン ベージュ、メタリックまたは  
ホワイト パール、マイカ

フロント      リヤ

ツートーン カラー塗り分け

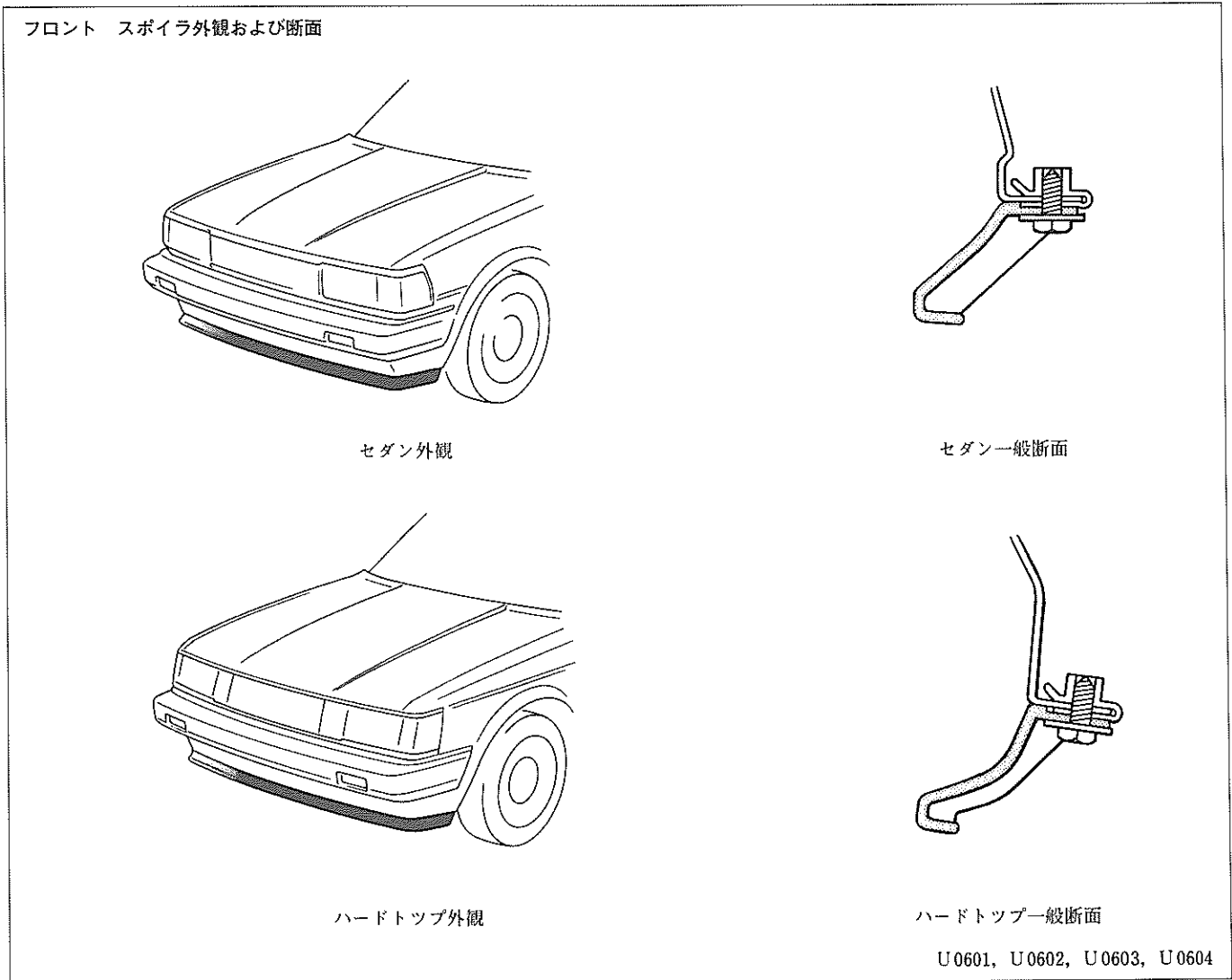
U 0597, U 0598, U 0599, U 6000

カラード ウレタン バンパ塗色仕様

| 外板色  | スーパー ホワイト II    | スーパー シルバー M | ワイン レッド M | ベージュ M | ダーク ブルー M | パール シルエット トーニング | スリーク ブラウン トーニング    |
|------|-----------------|-------------|-----------|--------|-----------|-----------------|--------------------|
| エンジン | 1 G-EU<br>M-TEU | スーパー シルバー M | ワイン レッド M | ベージュ M | ダーク ブルー M | ファイン ベージュ M     |                    |
|      | 1 G-GEU         | スーパー シルバー M | ワイン レッド M | ベージュ M | ダーク ブルー M | ファイン ベージュ M     | ホワイト<br>パール<br>マイカ |

## 4. フロント スポイラ

- グランデ1G-G E U搭載車にフロント スポイラをリヤ スポイラとセットでオプション設定しました。
- フロント スポイラはフロント バランス パネル下部に取り付け、高速走行時の空力特性の向上およびフロント マスクの外観意匠の向上をはかりました。
- フロント スポイラはセダンおよびハードトップそれぞれのボデーに設定し、最適化をはかりました。



## ▶ 構造と作動

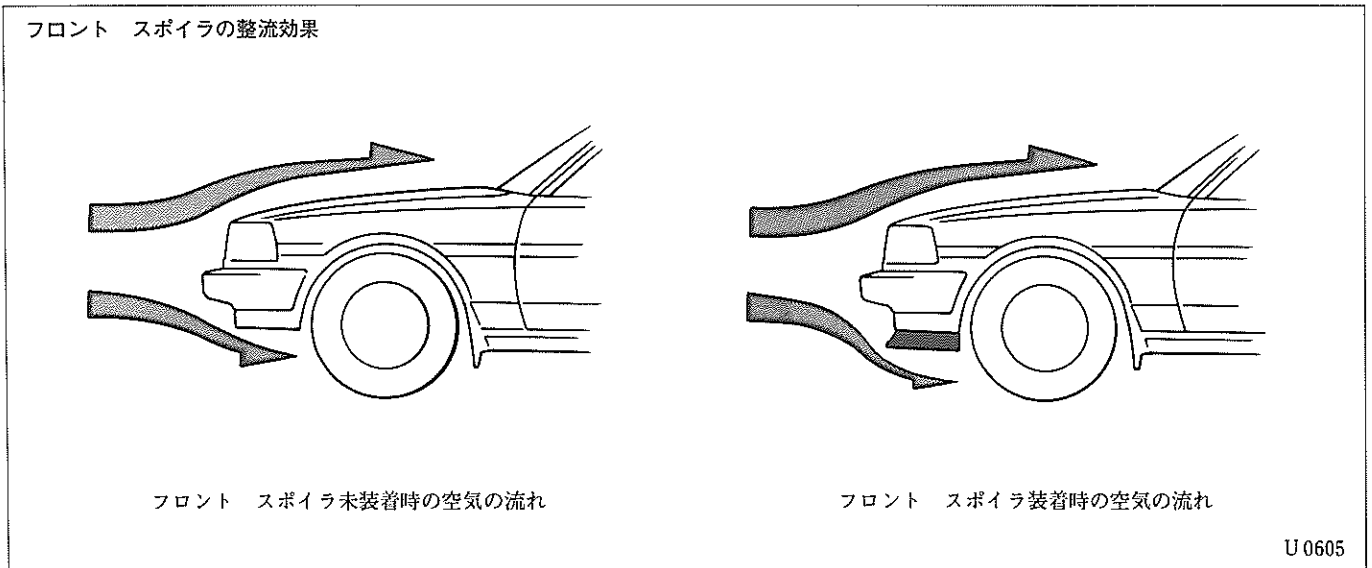
## 〔1〕 構造

- (1) フロント スポイラは黒素地のPP製の左右2分割構造としました。
- (2) フロント スポイラの取り付けはフロント バランス パネルとフロント スポイラの間クリップを介してスクリュで固定しました。

## 〔2〕 効果

- (1) フロント スポイラを装着することにより、フロント スポイラ付近に働く空気の流れは、ダウン フォース\*<sup>1</sup>として作用します。その結果、ボデーのフロント側のリフト\*<sup>2</sup>が軽減されることにより、高速走行時の直進安定性が向上します。

- (2) フロント バランス パネル下部からボデー下面に流れ込む空気の流れはフロアの凹凸によつて乱流や渦を発生させて空気抵抗となります。そこでフロント スポイラを装着することにより、ボデー下面に流れ込む空気量は減少し、フロント スポイラは整流作用も行うため空気抵抗は減少し、高速走行時の燃費は向上します。

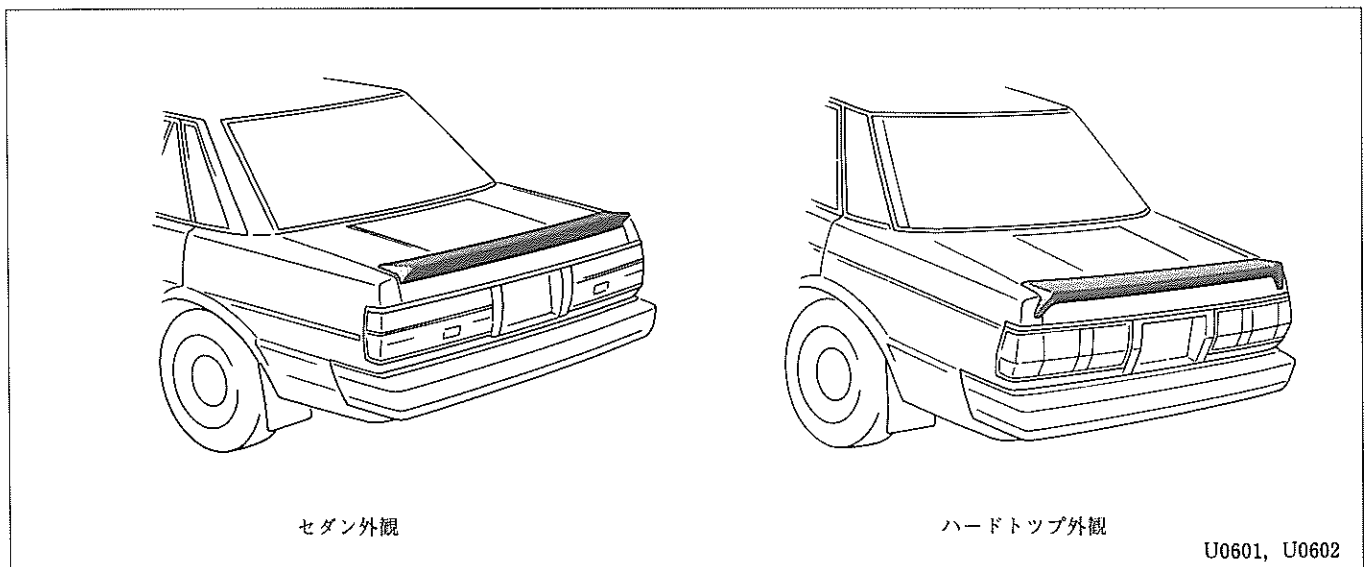


\*1 ダウン フォース (Down Force) : 空力的にボデーを路面に押え付ける下向きの力

\*2 リフト (Lift) : 空力的にボデーを上方へ持ち上げる上向きの力 (揚力)

## 5. リヤ スポイラ

- グランデ1 G-G E U 搭載車にリヤ スポイラをフロント スポイラとセットでオプション設定しました。
- リヤ スポイラはラツゲージ コンパートメント ドア後端に取り付け、高速走行時の空力特性の向上およびリヤ ビューの外観意匠の向上をはかりました。
- リヤ スポイラはセダンおよびハードトップそれぞれのボデー形状に合わせて設定し、最適化をはかりました。

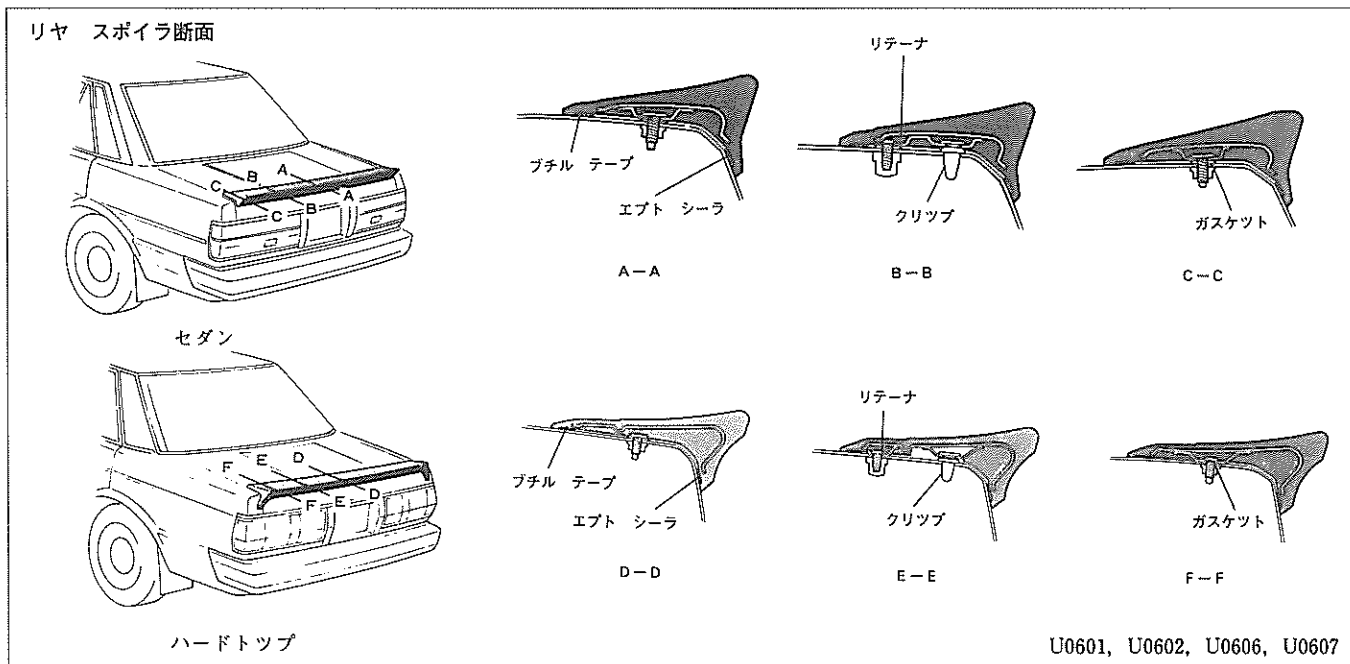


- リヤ スポイラ装着車はラツゲージ ドアのトーシヨン スプリングを専用のものを設定し、ラツゲージ ドア開時の保持力を確保しました。(5-14ページ参照)

## ▶ 構造と作動

## 〔1〕 構造

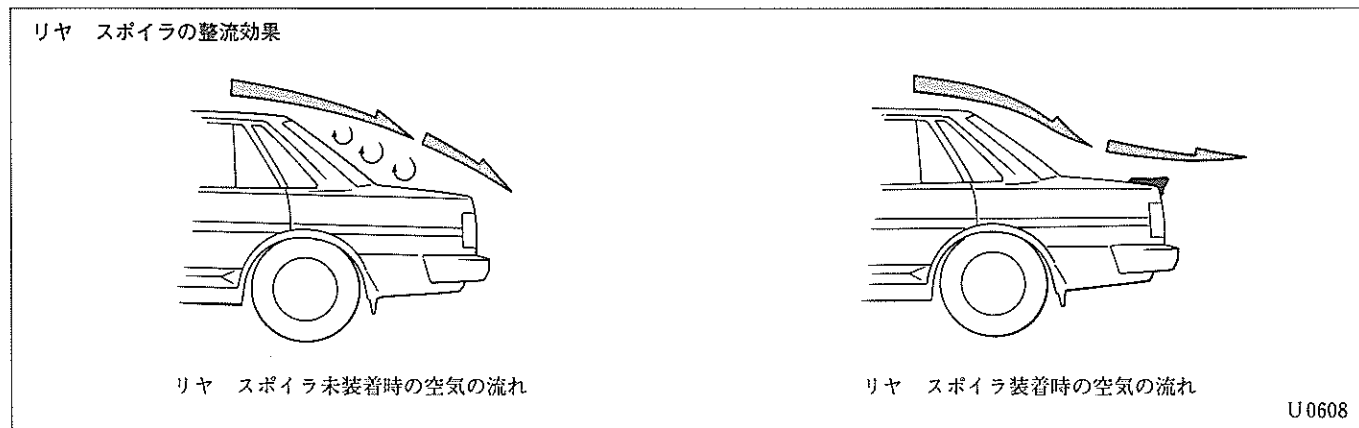
- (1) リヤ スポイラは内部に鋼板のリテーナを挿入し、表面に黒色光沢塗装を施したウレタン フォームを包み込む構造としました。
- (2) リヤ スポイラの取り付けはリテーナを介してボルト、ナットおよびクリップで取り付けました。
- (3) リヤ スポイラとラツゲージ コンパートメント ドア パネルの間にはフロント側およびサイド側にブチル テープを使用し、リヤ側にはエプト シーラを使用してシール性を確保しました。



- (4) ハードトップのリヤ スポイラ両端のクオータ パネルと接する部分のクオータ パネル側にテープ状のプロテクタを貼り付け、リヤ スポイラとの干渉による傷付き防止をはかりました。

## 〔2〕 効果

- (1) ルーフからラツゲージ コンパートメント ドアに流れる空気の流れはラツゲージ コンパートメント ドア上部付近でボデーから離れ、一部は下方へ巻き込みます。このためその部分の負の圧力が増加し、ボデー後部を後ろへ引く力と上へ持ち上げる力が発生します。リヤ スポイラはこのような空気の流れを改善するものであり、リヤ スポイラを装着することにより、ボデー後部の流れは整流され、ボデー後部に作用する空気抵抗およびリフトを軽減させることにより、高速走行時の燃費および直進安定性が向上します。

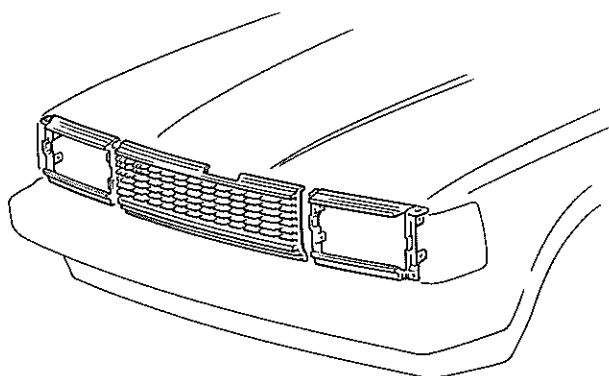


6. ラジエータ グリル & ヘッドランプ ドア

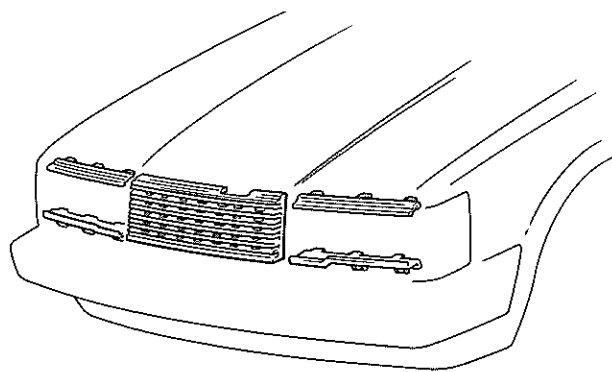
ラジエータ グリル & ヘッドランプ ドア仕様

|       | ラジエータ グリル           |        | ヘッドランプ ドア |              |
|-------|---------------------|--------|-----------|--------------|
|       | セダン                 | ハードトップ | セダン       | ハードトップ       |
| タイプ   | 格子                  | 横バー    | 一体式       | 上下2分割式       |
| 材質    | ABS                 | ABS    | 亜鉛合金      | SUS/亜鉛合金     |
| 表面処理  | クロムメッキ/シリバー<br>+クリヤ | クロムメッキ | クロムメッキ    | バフ仕上げ/クロムメッキ |
| プロテクタ |                     |        | 塩ビプロテクタ   | 塩ビプロテクタ      |

ラジエータ グリル & ヘッドランプ ドア

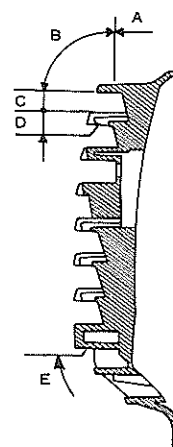


セダン



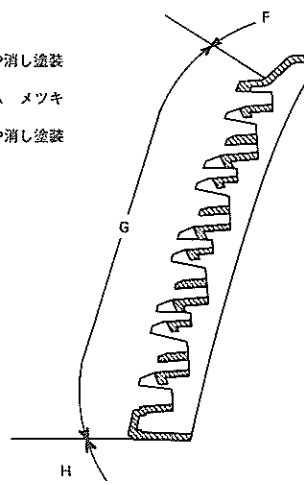
ハードトップ

- A: 黒つや消し塗装
- B: クロムメッキ
- C: シルバー塗装
- D: クロムメッキ
- E: シルバー塗装



表面処理

- F: 黒つや消し塗装
- G: クロムメッキ
- H: 黒つや消し塗装



表面処理

U0609, U0610, U0611, U0612

7. ガラス仕様

各部ガラス仕様

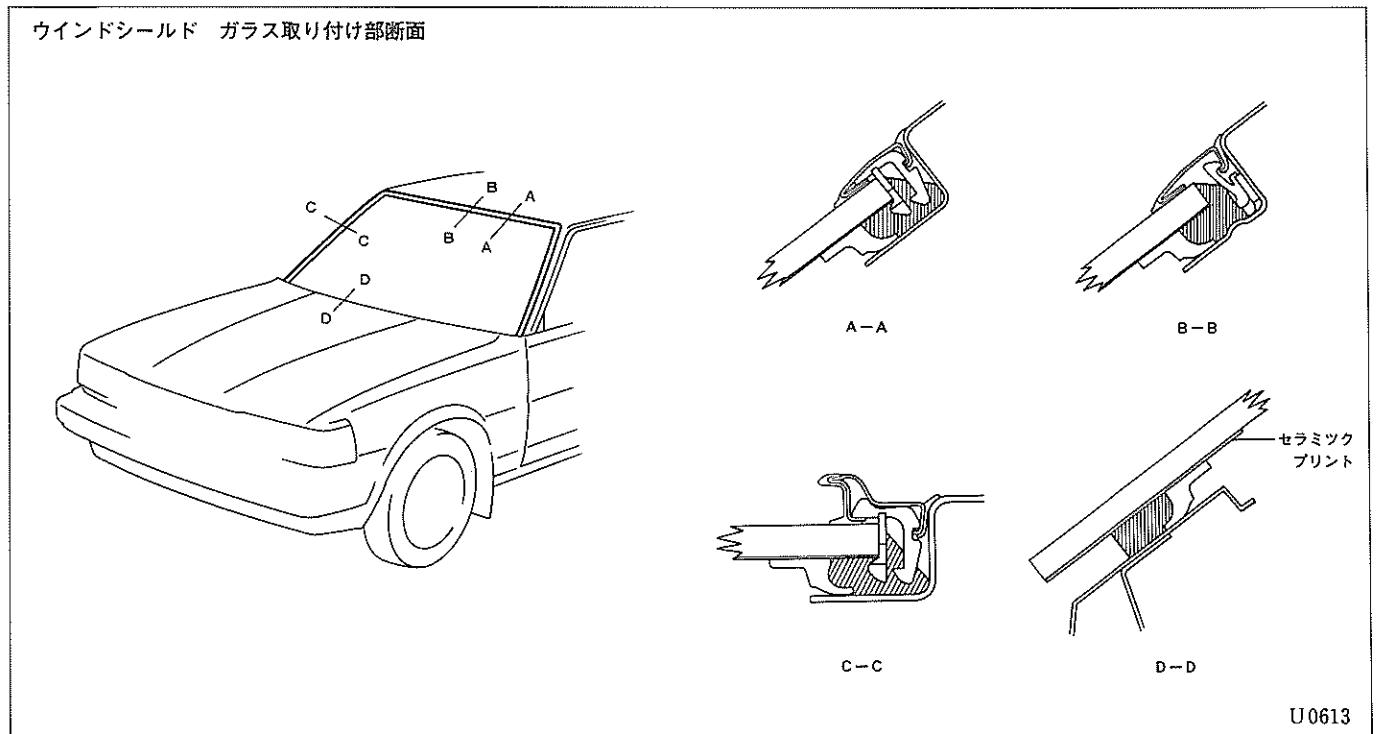
| 部位               | ガラスの種類                      |            |            |             | セダン        |     |     |    |    |    | ハードトップ |      |            |    |      |
|------------------|-----------------------------|------------|------------|-------------|------------|-----|-----|----|----|----|--------|------|------------|----|------|
|                  |                             |            |            |             | 板厚<br>(mm) | 教習車 | STD | GL | GR | LS | LG     | グランデ | 板厚<br>(mm) | LG | グランデ |
| フロント             | 熱線吸収部分強化ガラス                 |            |            |             | 5.0        | ●   | ●   | ●  | ●  | ●  | ●      |      | 5.0        | ●  |      |
|                  | 熱線吸収合わせガラス(グリーンのトップ シェード付き) |            |            |             | 5.3        |     |     |    |    |    |        | ●    | 5.3        |    | ●    |
|                  | 熱線吸収合わせブロンズ ガラス             |            |            |             | 5.3        |     |     |    |    |    |        | ●*1  | 5.3        |    | ●*1  |
| リヤ               | 熱線吸収強化ガラス                   |            |            |             | 4.0        |     | ●   |    |    |    |        |      |            |    |      |
|                  |                             | デフォガ<br>付き |            |             | 4.0        | ●   |     |    |    |    |        |      |            |    |      |
|                  |                             | デフォガ<br>付き | アンテナ<br>付き |             | 4.0        | ○   | ○   | ●  | ●  | ●  | ●      | ●    | 4.0        | ●  | ●    |
|                  |                             | デフォガ<br>付き | アンテナ<br>付き | ブロンズ<br>ガラス | 4.0        |     |     |    |    |    |        | ●*1  | 4.0        |    | ●*1  |
| フロント<br>ドア       | 熱線吸収強化ガラス                   |            |            |             | 4.0        | ●   | ●   | ●  | ●  | ●  | ●      | ●    | 5.0        | ●  | ●    |
|                  | 熱線吸収強化ブロンズ ガラス              |            |            |             | 4.0        |     |     |    |    |    |        | ●*1  | 5.0        |    | ●*1  |
| リヤ<br>ドア         | 熱線吸収強化ガラス                   |            |            |             | 3.5        | ●   | ●   | ●  | ●  | ●  | ●      | ●    | 5.0        | ●  | ●    |
|                  | 熱線吸収強化ブロンズ ガラス              |            |            |             | 3.5        |     |     |    |    |    |        | ●*1  | 5.0        |    | ●*1  |
| ク<br>オ<br>ー<br>タ | 熱線吸収強化ガラス                   |            |            |             | 3.5        | ●   | ●   | ●  | ●  | ●  | ●      | ●    |            |    |      |
|                  | 熱線吸収強化ブロンズ ガラス              |            |            |             | 3.5        |     |     |    |    |    |        | ●*1  |            |    |      |

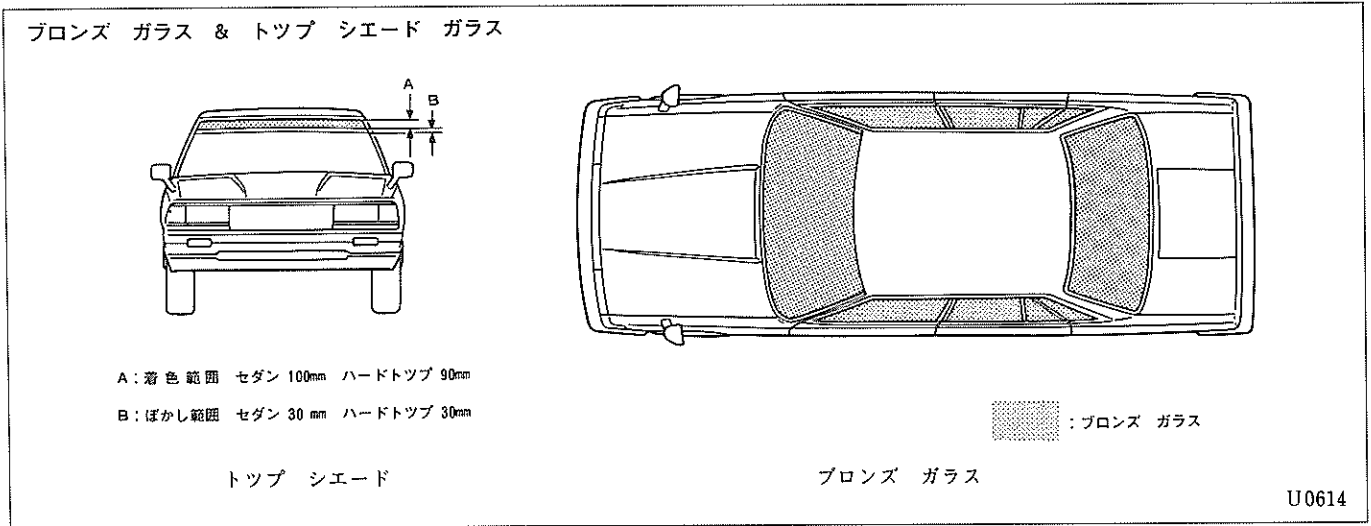
●:標準装備 ○:オプション \*1:室内色がマルーン、ベージュの場合のみ

8. ウインドシールド ガラス

●ウインドシールド ガラスを大きく傾斜させ、また外板面およびモールディングとの段差を小さくすることにより空気特性の向上をはかりました。

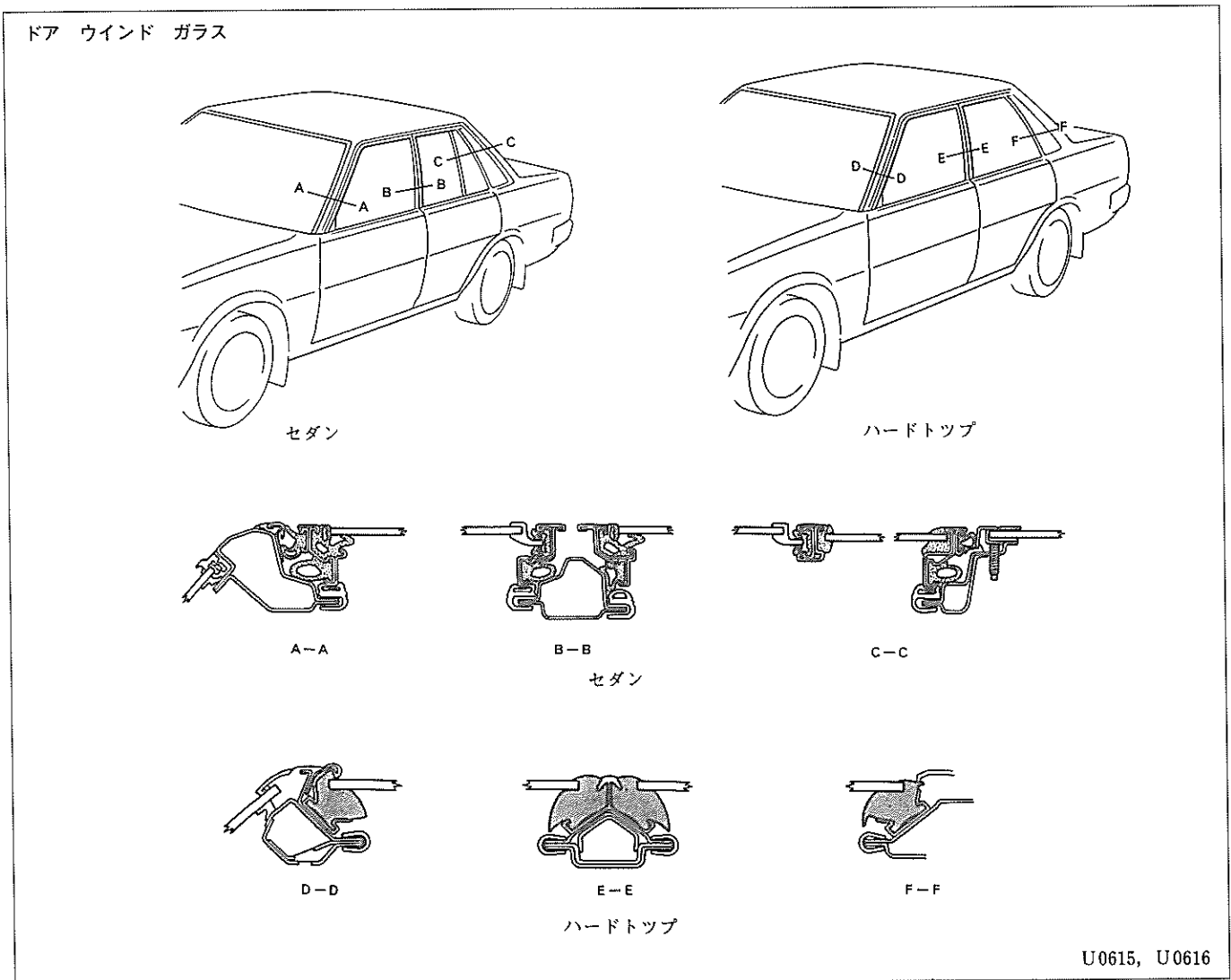
●ウインドシールド ガラス端部全周にセラミック プリントを施し、見栄えの向上をはかりました。





9. ドア ウインド ガラス

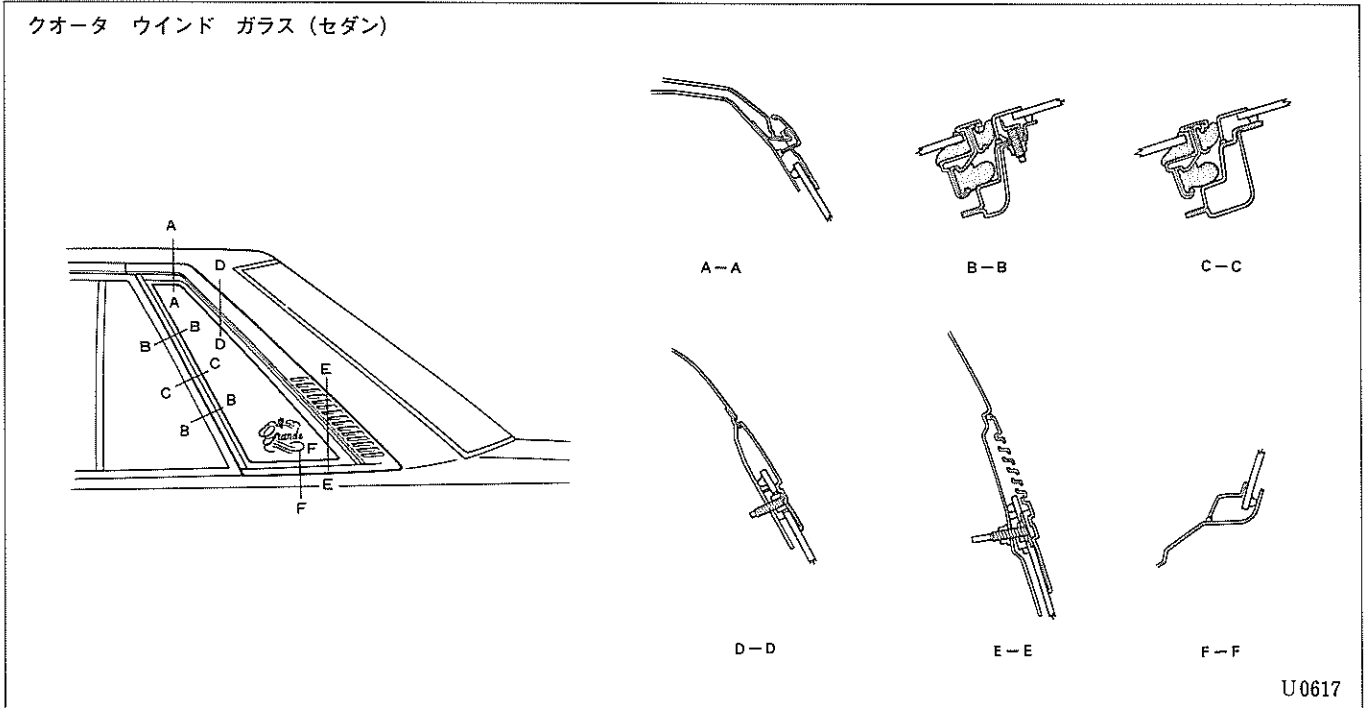
- ドア ウインド ガラスとモールディングおよびウエザstriップとの面一化をはかり、段差の少ない滑らかな曲面で構成した美しい外観意匠としました。
- ドア ウインド ガラスの面一化により、風切り音の低減および空力特性の向上をはかりました。



10. クオータ ウインド ガラス

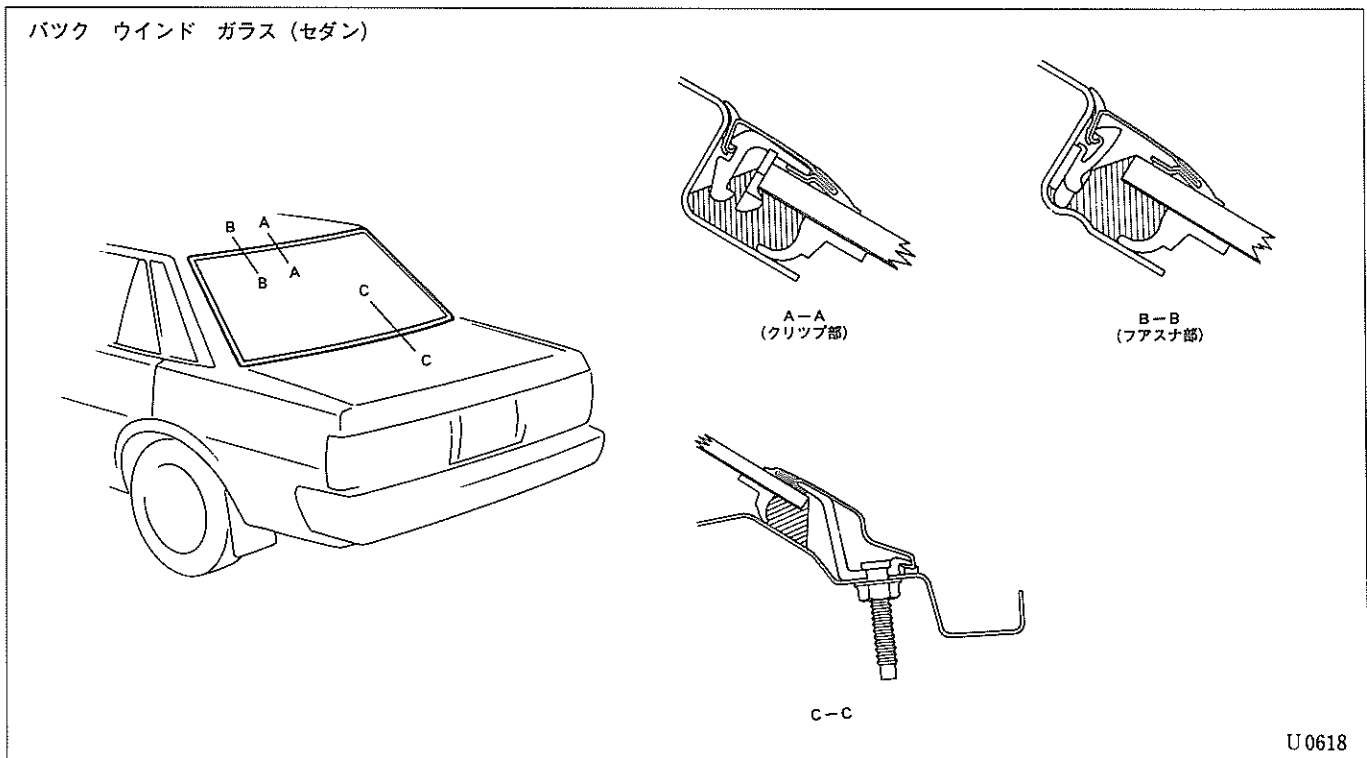
●リヤ ドア ガラスからクオータ ピラーへつながる段差の少ない滑らかな曲面で構成し、一体感を持たせた美しい外観意匠としました。

●グランデのクオータ ウインド ガラスは下部にグランデのマークをプリントしたものを設定しました。



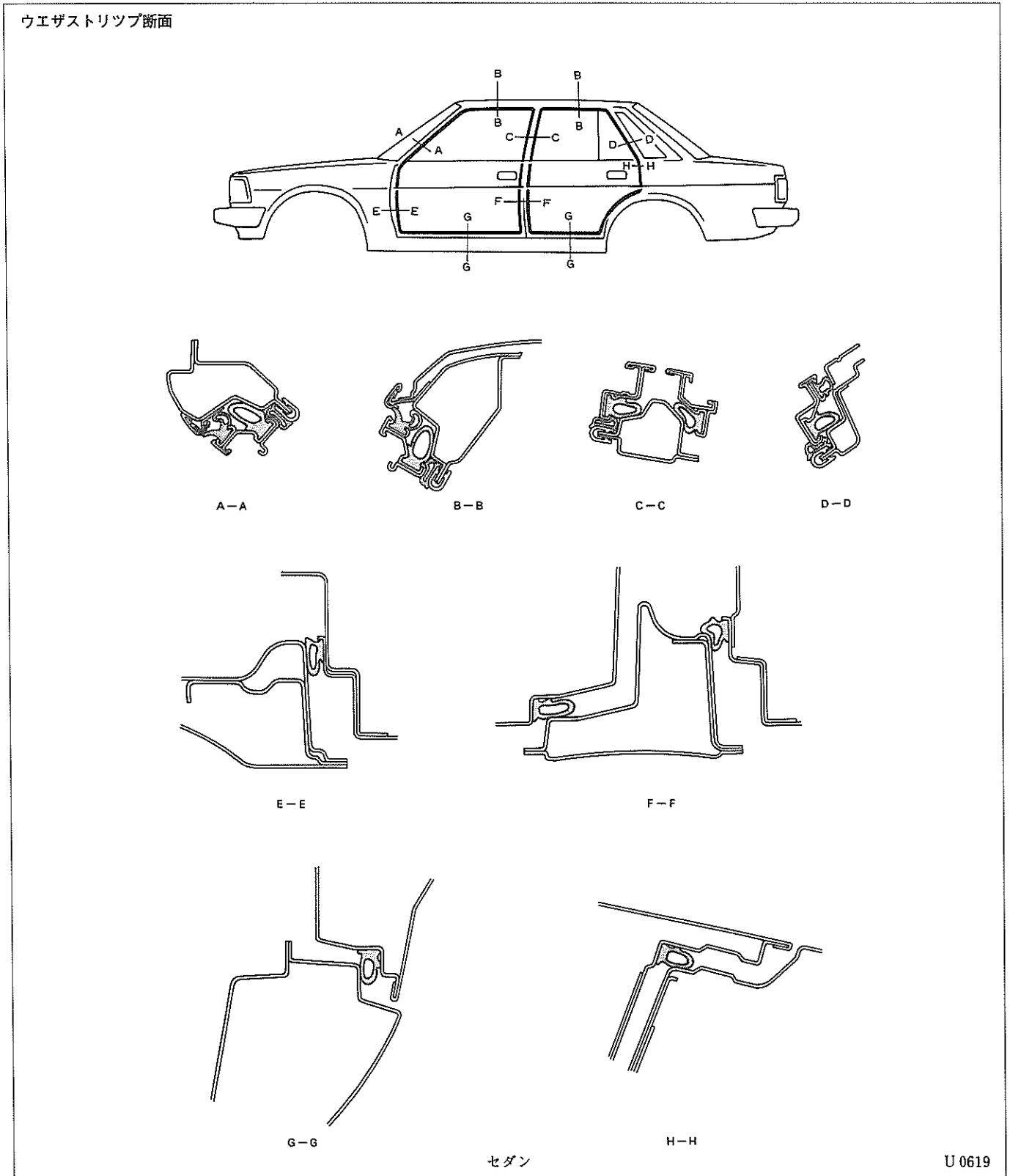
11. バック ウインド ガラス

●ハードトップのバック ウインド ガラスは、クオータ ピラーにまでまわり込んだラツブラウンド ウインドを採用し、ガラス面積の拡大をはかりました。

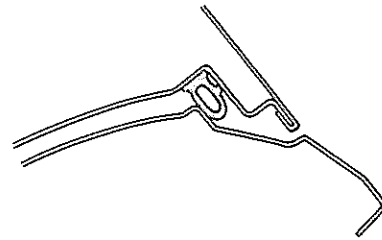
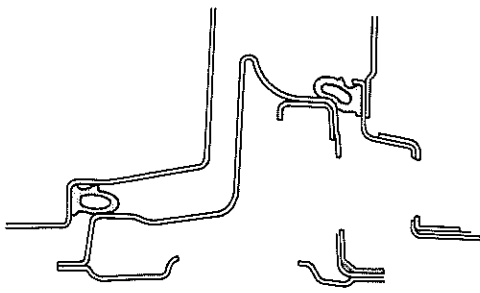
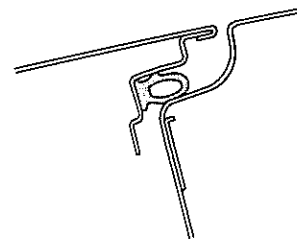
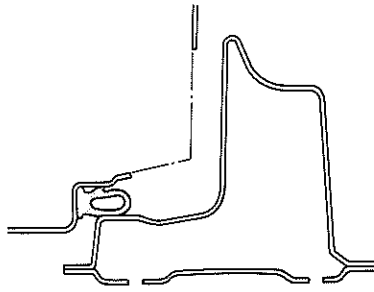
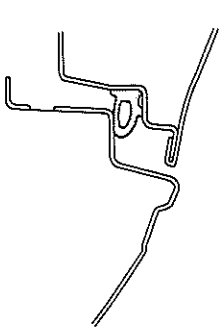
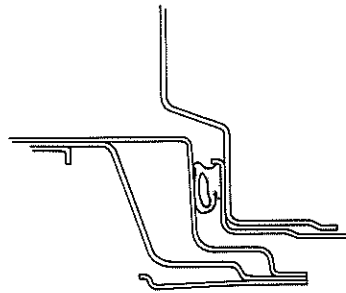
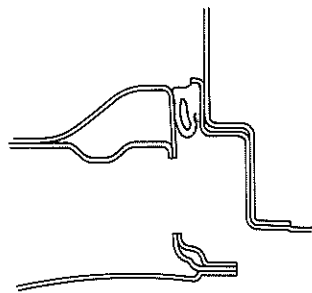
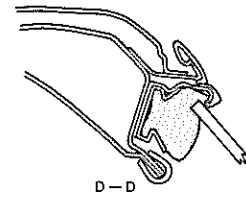
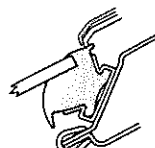
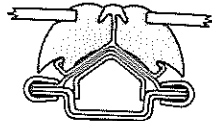
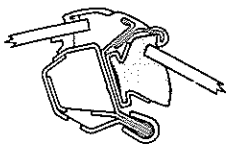
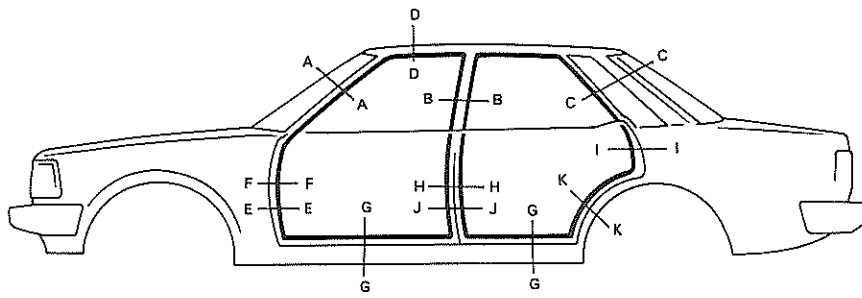


12. ウエザストリップ

- ドアのウエザストリップはドア周りの面一化および高いシール性を配慮したウエザストリップ形状とし、風切り音の低減により、静粛なキャビンを実現しました。
- 風切り音をよりいっそう低減するためにセダン系のフロントおよびリアドアの一部分に中空式およびリップ式を併用した4重構造のウエザストリップを採用しました。



ウエザストリップ断面

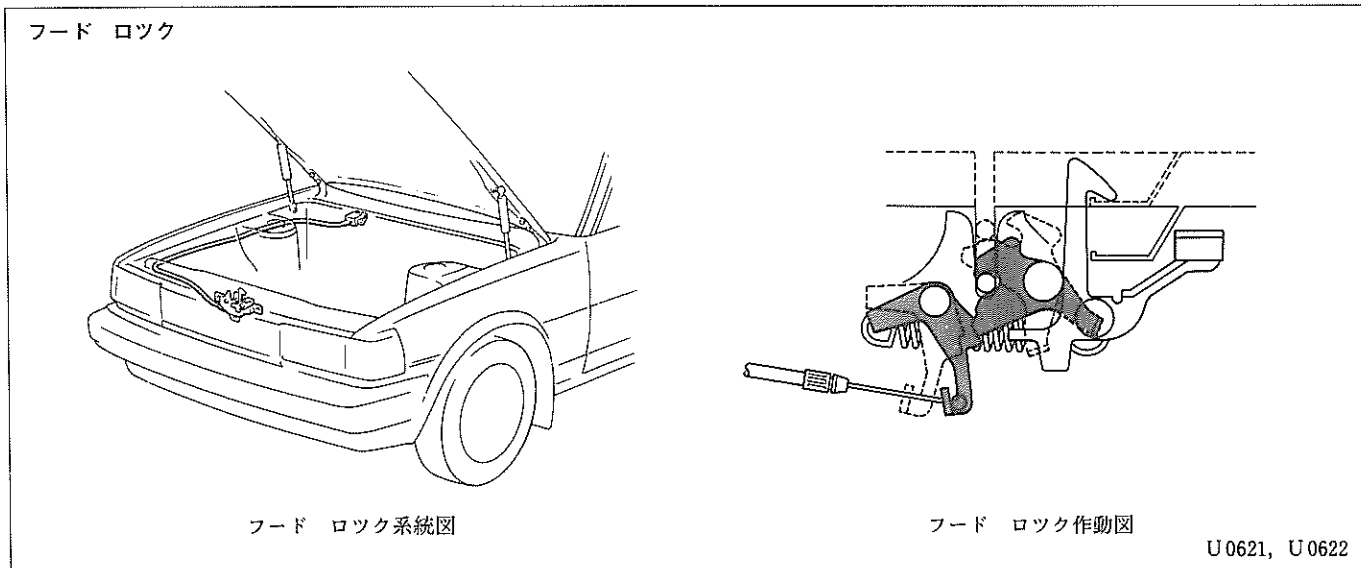


ハードトップ

U 0620

13. フード ロック

- フード ロックは信頼性の高いクロー ラッチ タイプを採用しました。
- フード ロックはプライマリ ロックとセカンダリ ロックに分かれており、プライマリ ロックはフック部を固定し、セカンダリ ロックはフード パネルを固定します。

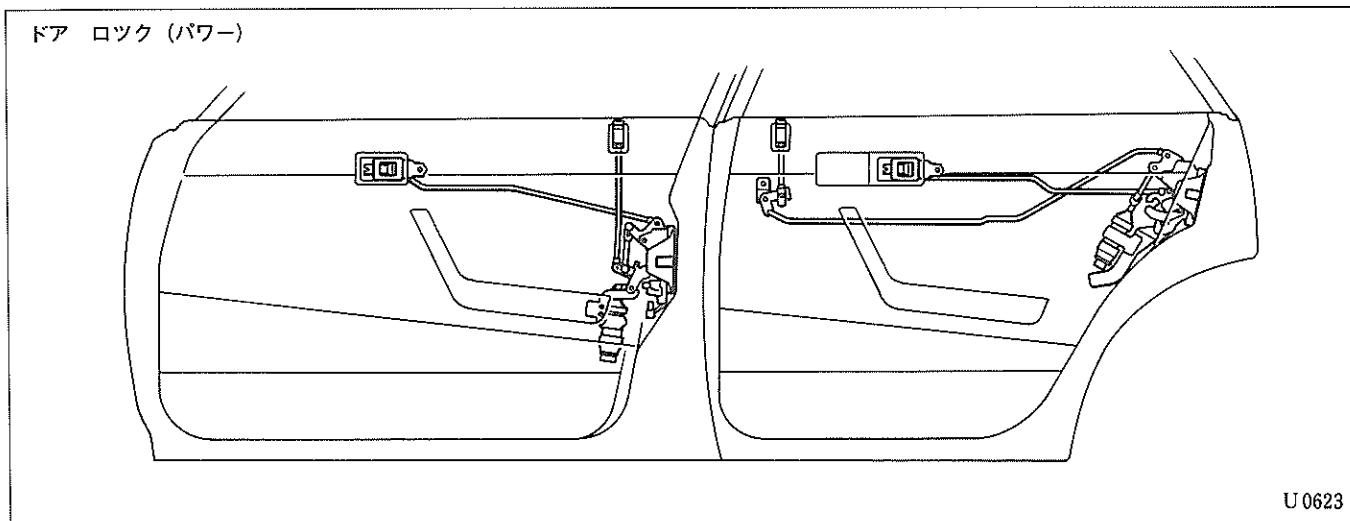


14. ドア ロック

ドア ロック コントロール仕様

| 車 種       | セ ダ ン |     |        |          |    |    |    | ハードトップ |    |      |
|-----------|-------|-----|--------|----------|----|----|----|--------|----|------|
|           | グレード  | STD | GL     |          | GR | LS | LG | グランデ   | LG | グランデ |
|           |       |     | タクシー仕様 | 除くタクシー仕様 |    |    |    |        |    |      |
| マニユアル     |       | ●   |        | ●        |    | ●  |    |        |    |      |
| パ ワ ー     |       |     |        |          | ●  |    | ●  |        | ●  |      |
| パ ワ ー オート |       |     |        |          |    |    |    | ●      |    | ●    |
| タクシー用     |       |     | ●      |          |    |    |    |        |    |      |

●：標準装備



15. ドア ウインド レギュレータ

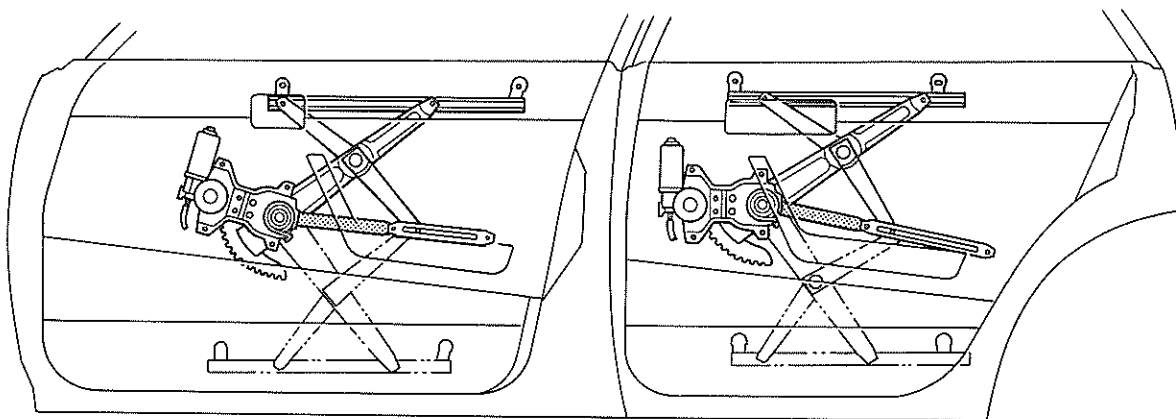
●セダンのドア ガラス面一化にともない、ドア ガラスの建て付け性の向上および昇降軌跡の安定化をはかるため、リフトアームの回転センタとイコライジング アーム ブラケットをつなぎ、ドア ガラスの傾きを一定に保つ構造としました。

ドア ウインド レギュレータ仕様

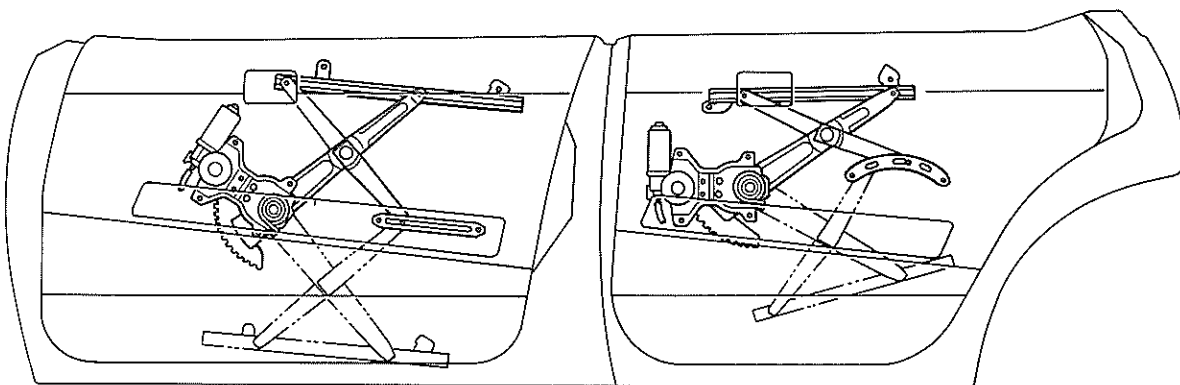
| 車 型        | セ ダ ン |    |    |    |    |      | ハードトップ |      |
|------------|-------|----|----|----|----|------|--------|------|
|            | STD   | GL | GR | LS | LG | グランデ | LG     | グランデ |
| パワー ウインド   |       |    | ●  |    | ●  | ●*   | ●      | ●*   |
| マニュアル ウインド | ●     | ●  |    | ●  |    |      |        |      |

●：標準装備 \*：ワンタッチ式キー オフ作動

ドア ウインド レギュレータ (パワー)



セダン



ハードトップ

U0624, U0625

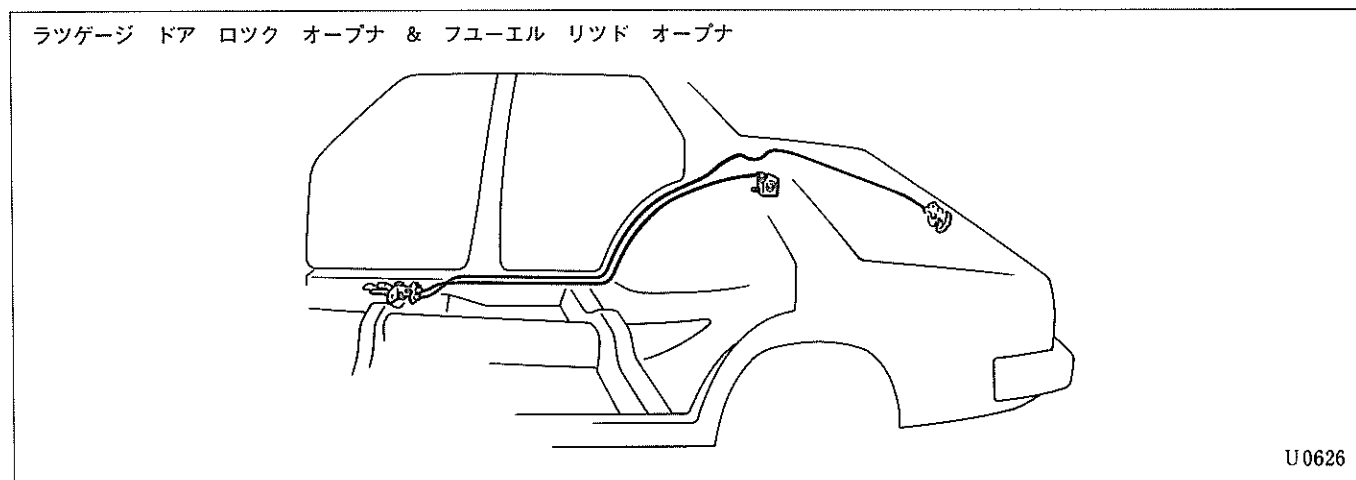
16. ラツゲージ ドア ロック オープナ & フューエル リツド オープナ

●ケーブル式リモート コントロールのラツゲージ ドア ロック オープナおよびフューエル リツド オープナを採用しました。

ラツゲージ ドア ロック オープナ & フューエル リツド オープナ仕様

| 車 型               | セ ダ ン |     |          |        |     |     |     | ハードトップ |     |       |
|-------------------|-------|-----|----------|--------|-----|-----|-----|--------|-----|-------|
|                   | グ レード |     | G L      |        | G R | L S | L G | グ ランデ  | L G | グ ランデ |
| 名 称               | 除く教習車 | 教習車 | 除くタクシー仕様 | タクシー仕様 |     |     |     |        |     |       |
| ラツゲージ ドア ロック オープナ |       | ●*1 |          | ●      | ●   | ●   | ●   | ●      | ●   | ●     |
| フューエル リツド オープナ    | ●     | ●*2 | ●        |        | ●   | ●   | ●   | ●      | ●   | ●     |

●：標準装備 \*1：1S-U, 2L搭載車は設定なし \*2：2Y-PU搭載車は設定なし



17. ワンタッチ チルト & スライド サン ルーフ

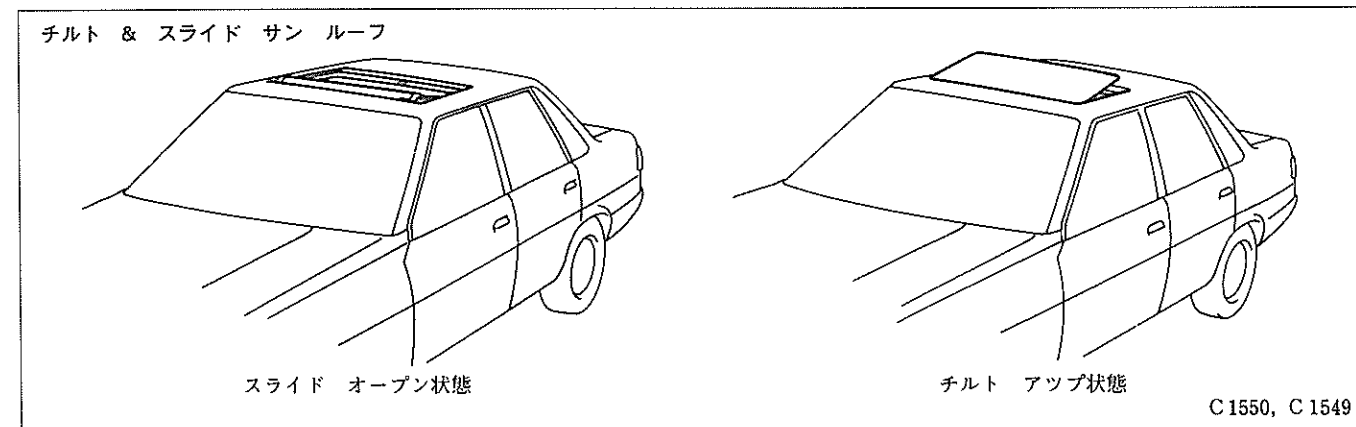
●電動でワンタッチ操作のチルト アップを行うことができるスライディング サン ルーフを1G-EU, 1G-GEU搭載車のセダンのグランデにオプション設定しました。

●ワンタッチ チルト & スライド サン ルーフは従来からのスライド機能の他にスライディング パネルの後端を約45mmモータによつてチルト アップを行う機能を備えたものです。

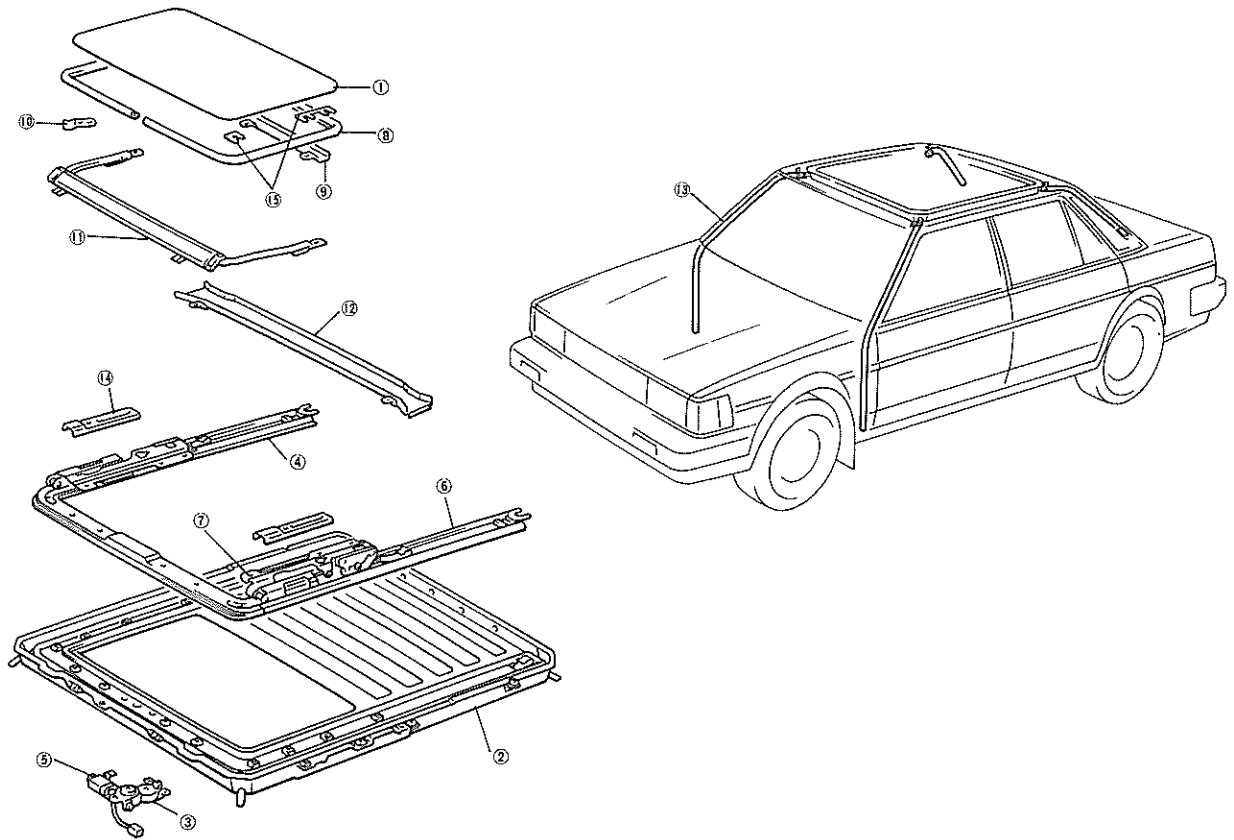
これにより、スライディング パネルをスライドさせる事なく室内の換気が可能となり、風切り音の発生も少なく爽快な走行を行うことができます。

また、従来のタイプと同様のスライド機能を備えていることによりスライド オープン時は室内の開放感を得ることができます。

●ワンタッチのスイッチ操作でチルト アップおよびスライドを行える機構とし、操作性の向上をはかりました。



ワンタッチ チルト &amp; スライド サン ルーフの構成部品



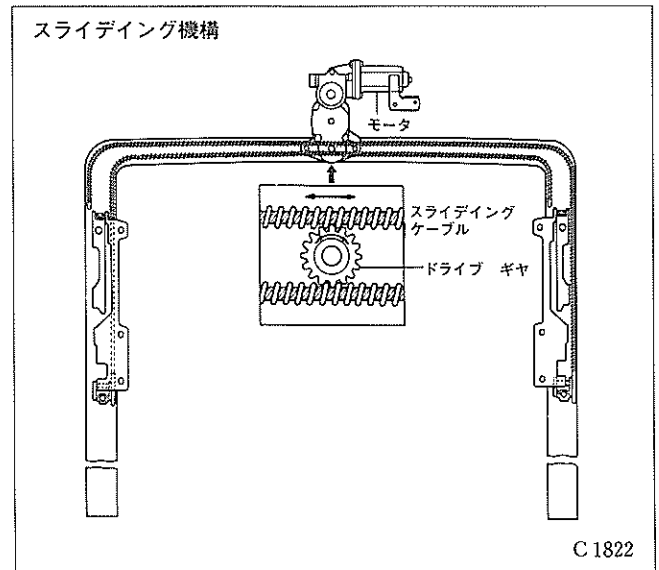
U 0627, U 0628

ワンタッチ チルト &amp; スライド サン ルーフの構成部品とその機能

| 番号 | 部 品 名 称                | 機 能   |
|----|------------------------|---|
| ①  | スライディング ルーフ パネル        | ルーフ開口部の蓋                                    |
| ②  | スライディング ルーフ ハウジング      | 各機能部品の取り付けおよび雨樋                             |
| ③  | スライディング ルーフ ドリブン ギヤ    | モータの回転をドライブ ケーブルに伝達                         |
| ④  | ルーフ ドライブ ケーブル アッセンブリ   | モータの回転をコントロール リンクに伝達                        |
| ⑤  | スライディング ルーフ モータ        | 各操作の起動力                                     |
| ⑥  | スライディング ルーフ ガイド レール    | スライド パネルの案内                                 |
| ⑦  | スライディング ルーフ コントロール リンク | スライド パネルの保持およびチルト作動時などの動きのコントロール            |
| ⑧  | スライディング ルーフ ウエザストリップ   | 全開時の雨漏れ, 埃侵入の防止                             |
| ⑨  | ルーフ ウエザストリップ ホルダ       | スライディング パネルにウエザストリップの固定                     |
| ⑩  | ルーフ ウエザストリップ プロテクタ     | スライディング パネルにウエザストリップの固定                     |
| ⑪  | ルーフ ウインド デフレクタ         | スライド オープン時の風切り音防止, 風の巻き込み防止, ベンチレーション向上     |
| ⑫  | ルーフ ドリツプ リヤ チャンネル      | スライディング パネル後方部の水をハウジングの両側へ排水                |
| ⑬  | ドレイン ホース               | ルーフ ハウジング内の排水                               |
| ⑭  | ルーフ ガイド レール カバー        | ルーフ ドライブ ケーブル アッセンブリの固定およびルーフ ウインド デフレクタの固定 |
| ⑮  | ルーフ パネル アジャステイング シム    | ルーフ パネルの高さ調整                                |

## 〔2〕スライディング機構

スライディング ルーフ パネルの移動は、室内に設けられたモータのドライブ ギヤの回転によりスライディング ケーブルを摺動させ、それと結合されたスライディング ルーフ パネルを前後およびチルト アップさせます。



## 〔3〕リンク機能

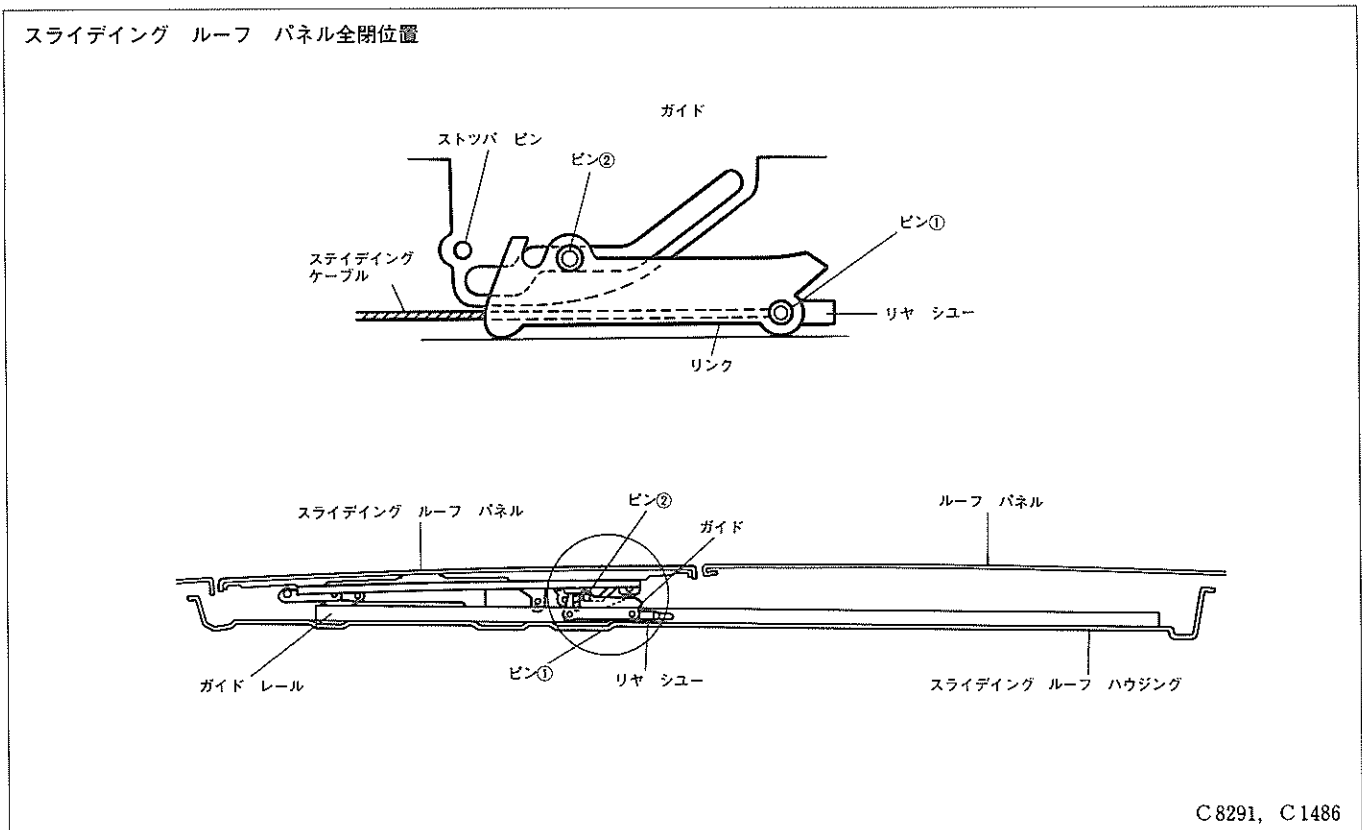
## (1) 機能

サン ルーフは、スライド開閉およびチルト アップを一つのモータで作動させています。このため、チルト アップ作動およびリフト ダウン作動を行う場合にスライディング ルーフ パネルの作動を切り替えるものです。

## (2) 作動

## ① スライディング ルーフ パネル全閉位置

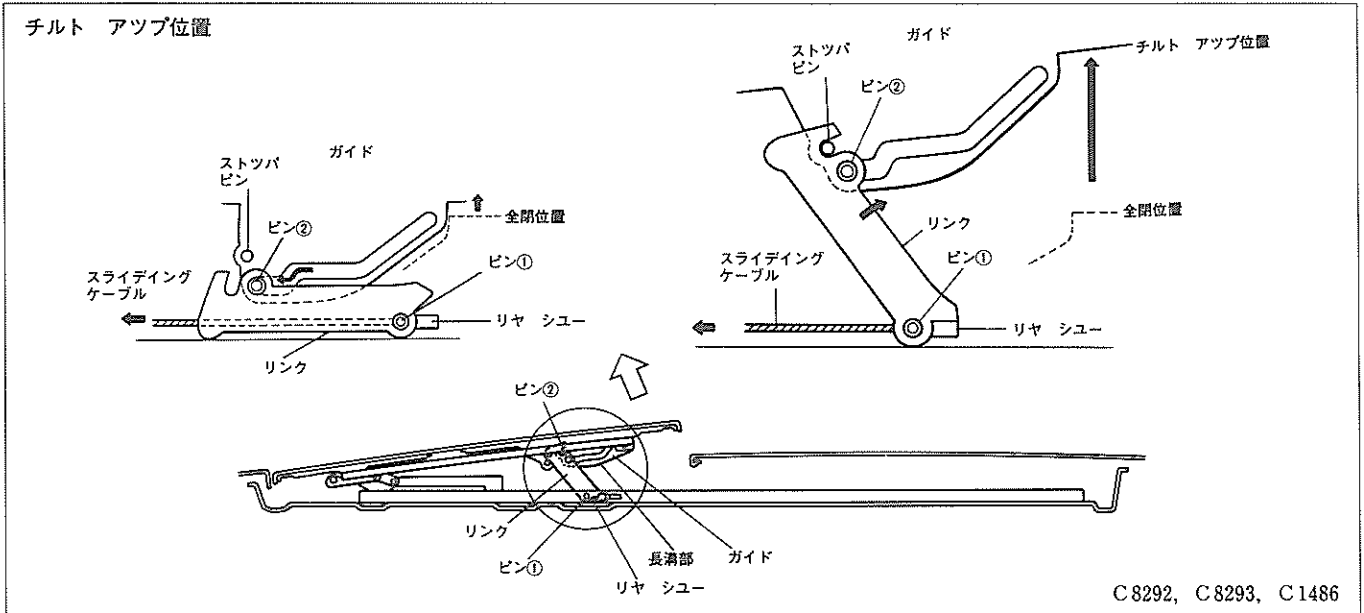
パネル全閉位置ではピン②がガイドの長溝部中央にあり、スライディング ルーフ パネルはルーフ パネルと同一面上にあります。



② チルト アップ作動

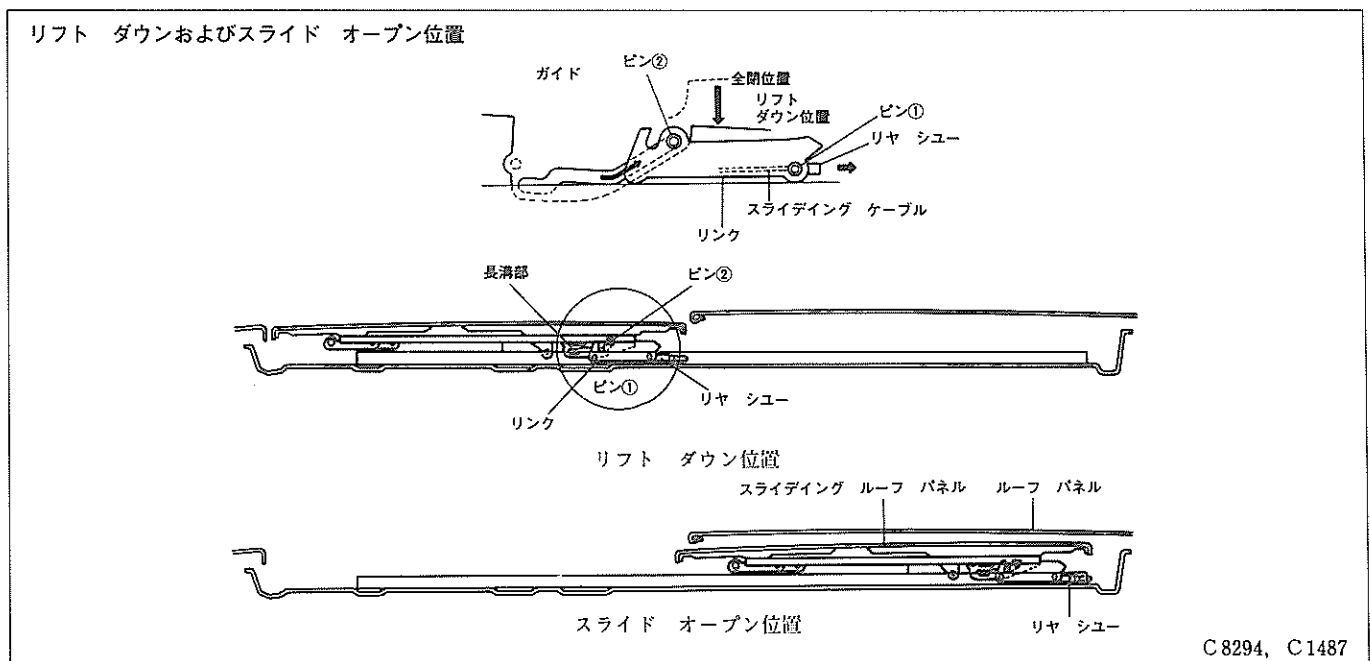
ドライブ ギヤが回転し、スライディング ケーブルが引かれるとケーブルと結合されているリヤ シューも引かれ、前方に移動します。これによりリヤ シューとピン①によつて結合されているリンクも動くため、ピン②はガイドの長溝部前端まで移動し、スライディング ルーフ パネルは全閉位置から数mm浮き上がった状態になります。

さらにリヤ シューが前方に移動すると、リンクはピン②を支点として起き上がり、スライディング ルーフ パネル後部を持ち上げ、チルト アップした状態となります。



③ リフト ダウンおよびスライド オープン作動

ドライブ ギヤが回転し、スライディング ケーブルが押されると、リヤ シューも押されることにより、リンクが後方に移動し、ピン②がガイド長溝部後端まで移動してスライディング ルーフ パネル後部は下がり、リフト ダウン状態になります。さらにリヤ シューが後方に移動するとリンクおよびガイドが後方に引かれるためスライディング ルーフ パネルは後方に移動します。



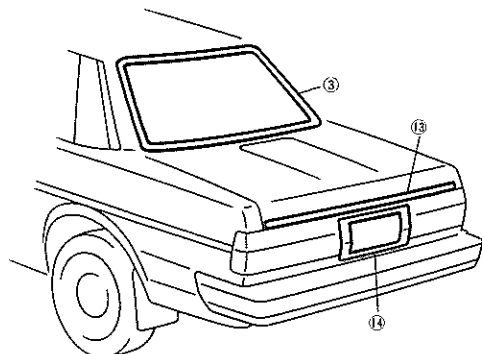
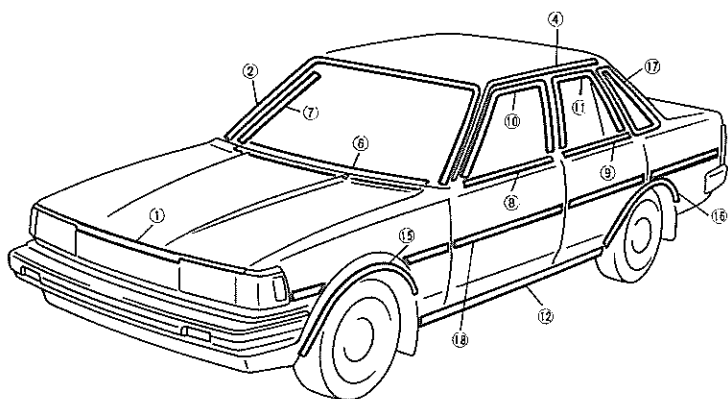
18. モール類

モール類仕様

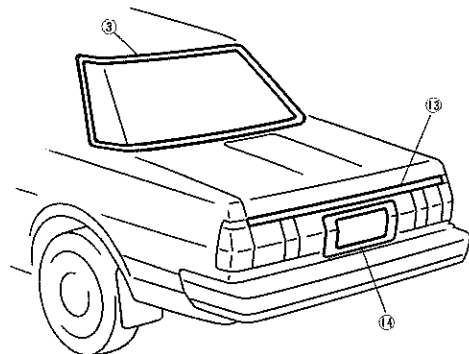
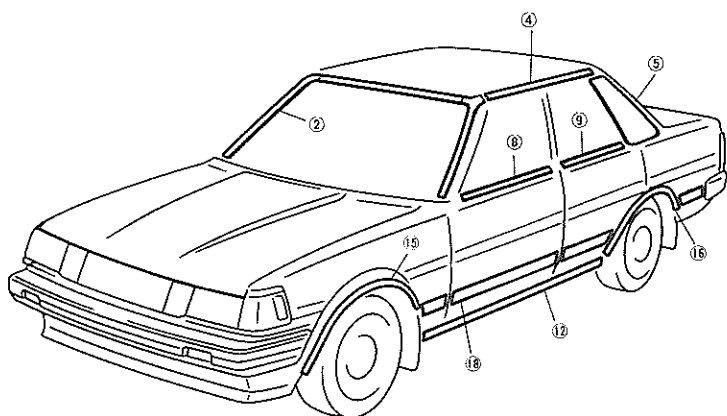
| 番号 | ボデー型式                 |                   |      |                               | セ   |    |   |    |    |    |      | ダ  |      | ン |   | ハードトップ |   |
|----|-----------------------|-------------------|------|-------------------------------|-----|----|---|----|----|----|------|----|------|---|---|--------|---|
|    |                       |                   |      |                               | STD | GL |   | GR | LS | LG | グランデ | LG | グランデ |   |   |        |   |
|    | 除くタク<br>シー仕様          | タクシー<br>仕様        | 名    | 称                             |     | 材  | 質 |    |    |    |      |    |      |   |   |        |   |
| ①  | フード モール               |                   |      |                               | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
| ②  | ウインドシールド モール          |                   |      |                               | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   |      |                               |     |    |   |    |    |    |      | ●  | ●    |   |   |        |   |
| ③  | バック ウインド<br>モール       | リヤ<br>ワイパ         | なし   | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   | あり   | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   | ○ |        |   |
|    |                       |                   |      | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   |        |   |
| ④  | ルーフ ドリツプ モール          |                   |      |                               | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   |      |                               |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   | ●      | ● |
| ⑤  | クオータ<br>ガーニツシュ        | マークII マーク         |      | 亜鉛合金(メッキ)+PMMA (ブラックメタリック)    |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   | ● |        |   |
|    |                       | グランデ マーク          |      | 亜鉛合金(メッキ)+PMMA (ブラックメタリック)    |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   |        | ● |
|    |                       | グランデ マーク          |      | 亜鉛合金(メッキ)+PMMA (ダークブラックメタリック) |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   |        |   |
| ⑥  | ウインドシールド ロワー モール      |                   |      |                               |     |    |   | △  |    |    |      |    |      |   |   |        |   |
| ⑦  | ウインドシールド サブ モール       |                   |      |                               | △   | △  | △ | △  | △  | △  | △    | △  |      |   |   |        |   |
| ⑧  | フロント ドア<br>ベルト モール    | ミ<br>ラ<br>ー       | フエンダ | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  | ●    |   |   |        |   |
|    |                       |                   | ド ア  | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○    |   |   |        |   |
|    |                       |                   | ド ア  | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   | ●      | ● |
|    |                       |                   | フエンダ | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   | ○      | ○ |
| ⑨  | リヤ ドア ベルト モール         |                   |      |                               | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   |      |                               |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   |        | ● |
| ⑩  | フロント ドア フレーム モール      |                   |      |                               |     |    |   | ●  |    | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
| ⑪  | リヤ ドア フレーム モール        |                   |      |                               |     |    |   | ●  |    | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
| ⑫  | ロッカ モール               |                   | 標準   | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  | ●    |   |   |        |   |
|    |                       |                   | 幅広   | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   | ●      | ● |
| ⑬  | ラツゲージ モール             |                   |      |                               | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   |      |                               |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   |        | ● |
| ⑭  | ロワー バック モール           |                   |      |                               | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   |      |                               |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   |        |   |
| ⑮  | フロント ホイール<br>アーチ モール  | マツド<br>ガード        | なし   | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   | ●  |    | ●  |      | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   | あり   | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   | ● | ●      |   |
| ⑯  | リヤ ホイール<br>アーチ モール    | マツド<br>ガード        | なし   | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   | ●  |    | ●  |      | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   | あり   | SUS+軟質塩ビ(黒色)                  |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   | ● | ●      |   |
| ⑰  | クオータ ウインド<br>No.2 モール | ドア<br>フレーム<br>モール | あり   | 亜鉛合金(メッキ)+軟質塩ビ(黒色)            |     |    |   | ●  |    | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   | なし   | 亜鉛合金(メッキ)+軟質塩ビ(黒色)            | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  | ●    |   |   |        |   |
| ⑱  | サイド プロテクション モール       |                   |      |                               | ●   | ●  | ● | ●  | ●  | ●  | ●    | ●  |      |   |   |        |   |
|    |                       |                   |      |                               |     |    |   |    |    |    |      |    |      |   |   |        |   |

●：標準装備 ○：オプション △：寒冷地ディーラ オプション

モール類



セダン



ハードトップ

U0629, U0630

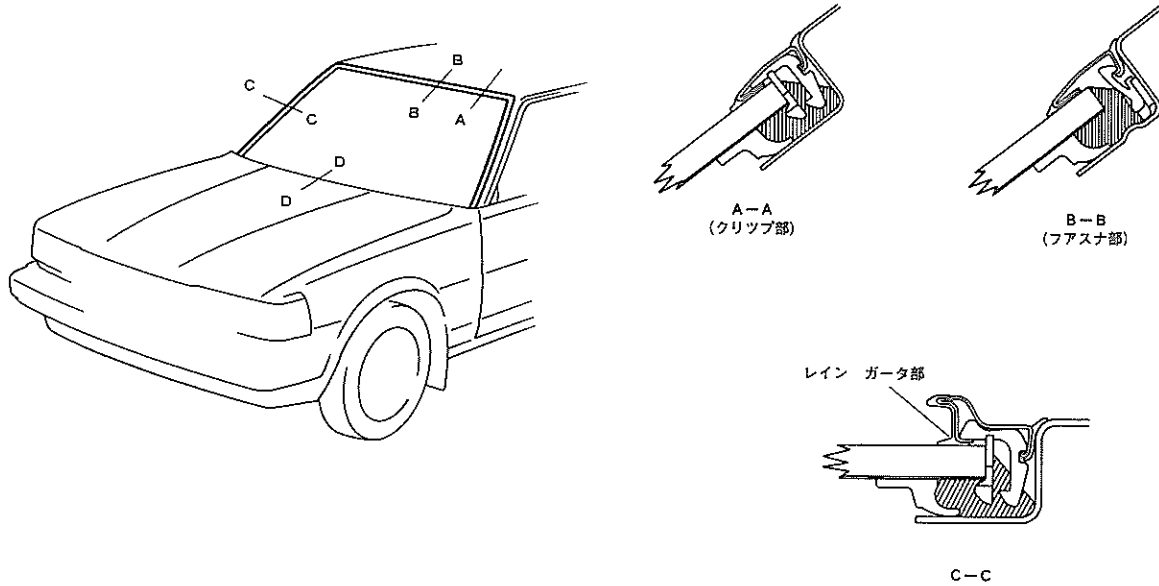
\* 1 : ツー トーン車のみ

\* 2 : PMMA ポリメチル メクタリル アクリルレート (アクリル)

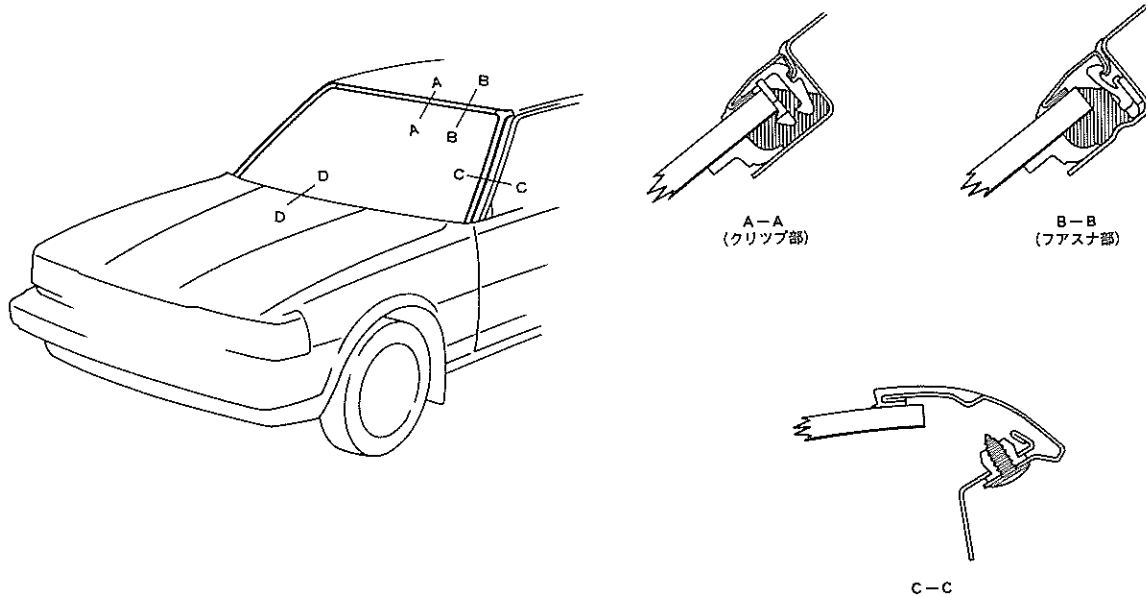
19. ウインドシールド モール & バック ウインド モール

●ウインドシールド モールおよびバック ウインド モールはボデーの面一化にともない薄く、段差の少ない形状とし、空力特性および見栄えの向上をはかりました。

ウインドシールド モール



セダン

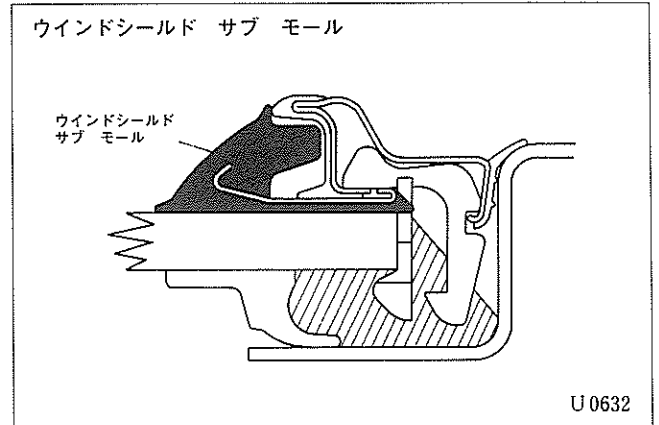


ハードトップ

U0613, U0631

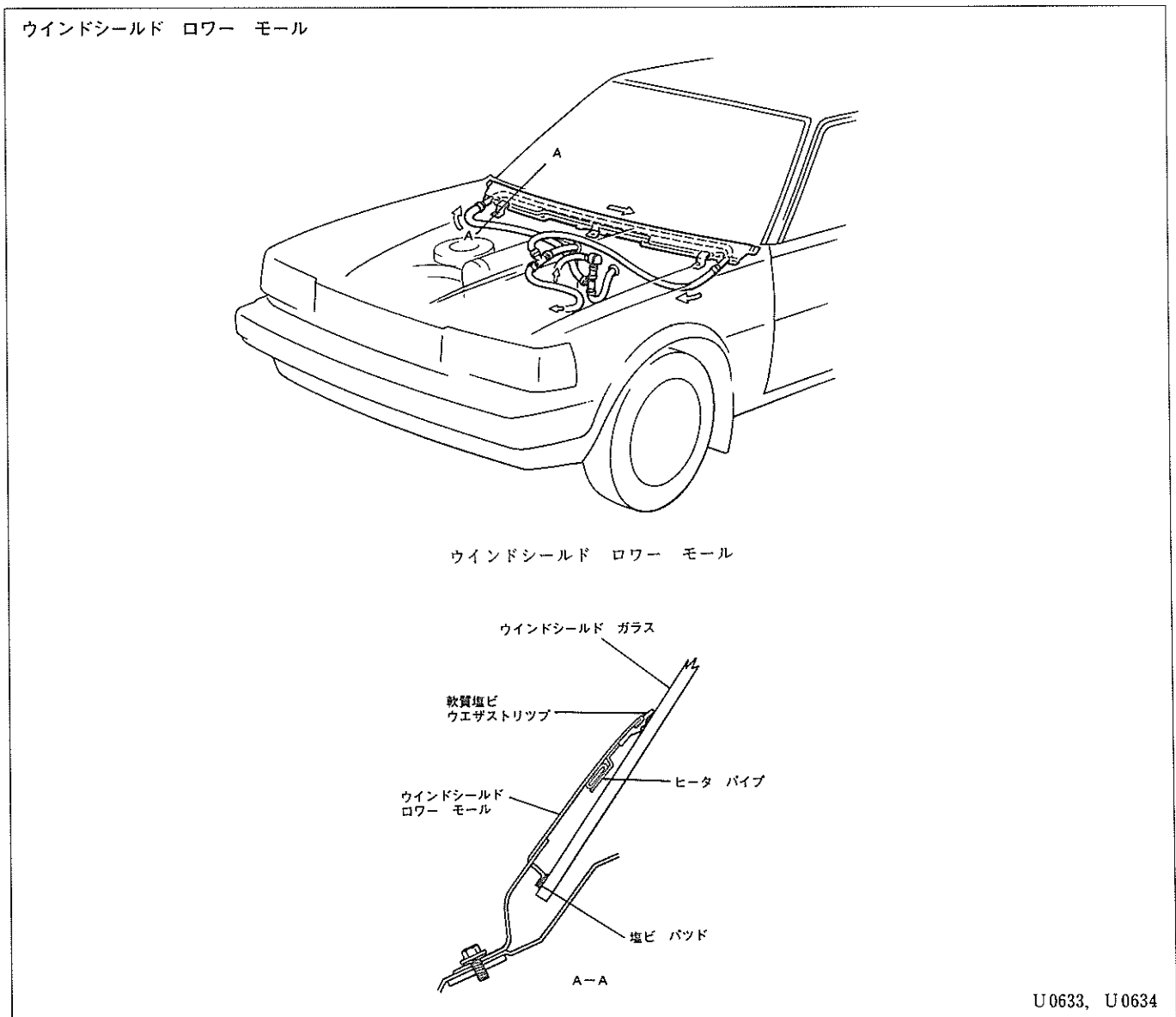
〔1〕 ウィンドシールド サブ モール

(1) 降雪時等、ウィンドシールド モールのレイン ガータ部にたまる雪による氷塊の成長を防止するため、レイン ガータの溝部を埋めるウィンドシールド サブ モールを寒冷地デューラ オプションとして設定し、氷塊の成長による視界不良、ワイパの作動不良の防止をはかりました。



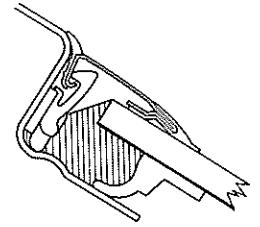
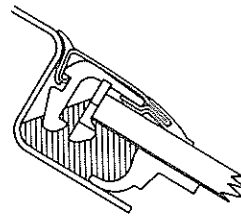
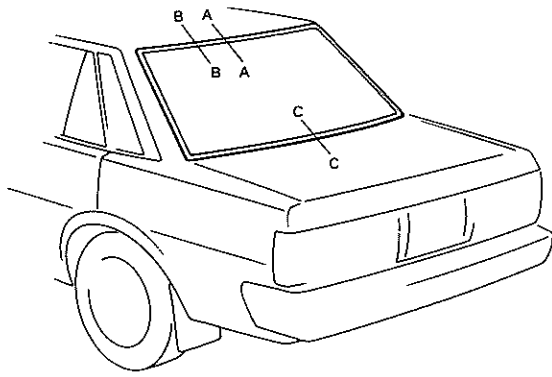
〔2〕 ウィンドシールド ローワー モール

(1) 降雪走行時、ウィンドシールド下部に堆積する雪を融解するため、ウィンドシールド ローワー モールにヒータ パイプを取り付け、その中に温水を流すことにより、ウィンドシールド下部にたまった雪を溶かす構造としたモールの寒冷地向けのタクシー用にデューラ オプションとして設定しました。



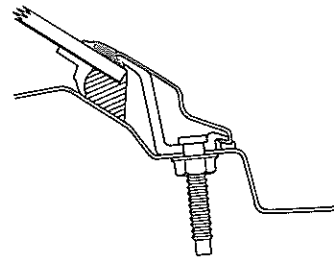
[3] バック ウインド モール

バック ウインド モール



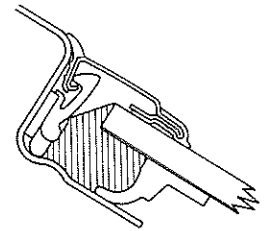
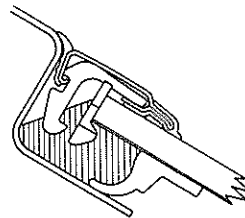
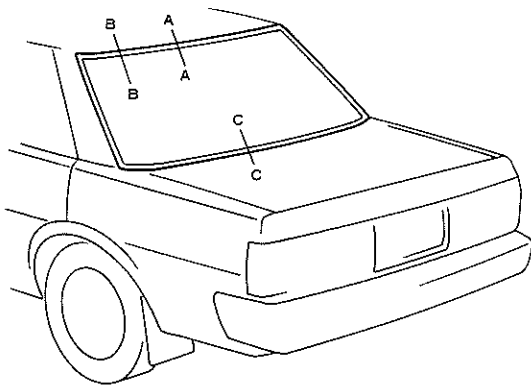
A-A  
(クリップ部)

B-B  
(ファスナ部)



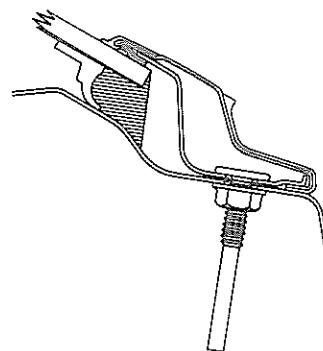
C-C

セダン



A-A  
(クリップ部)

B-B  
(ファスナ部)



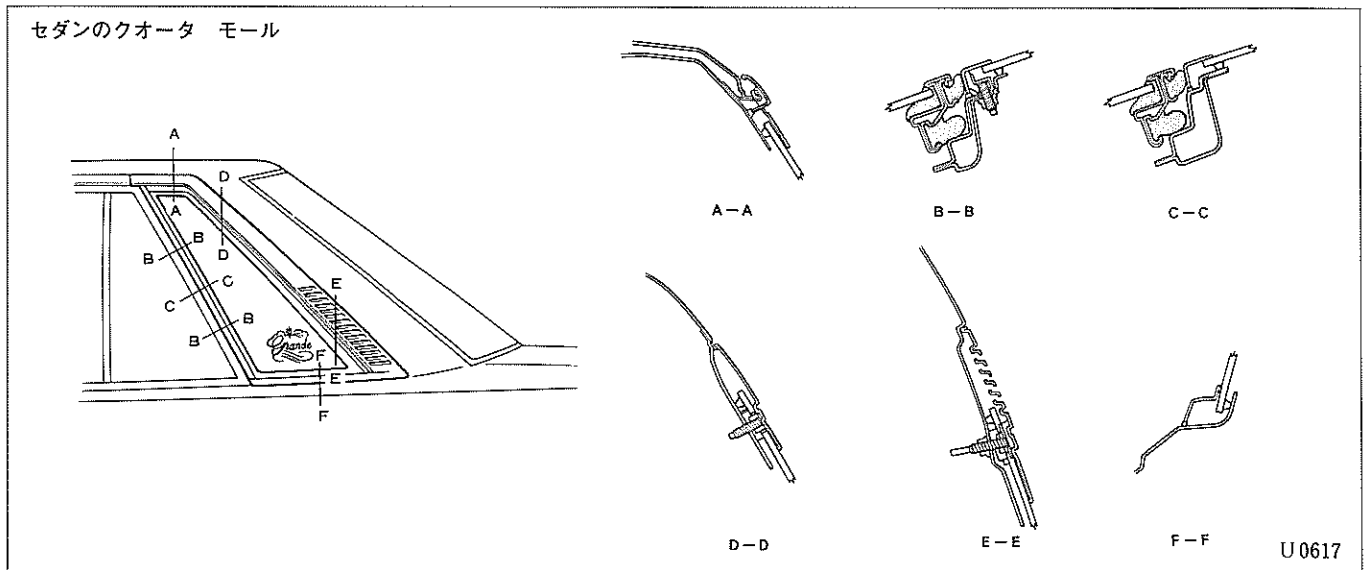
C-C

ハードトップ

U0618, U0635

19. クォータ モール

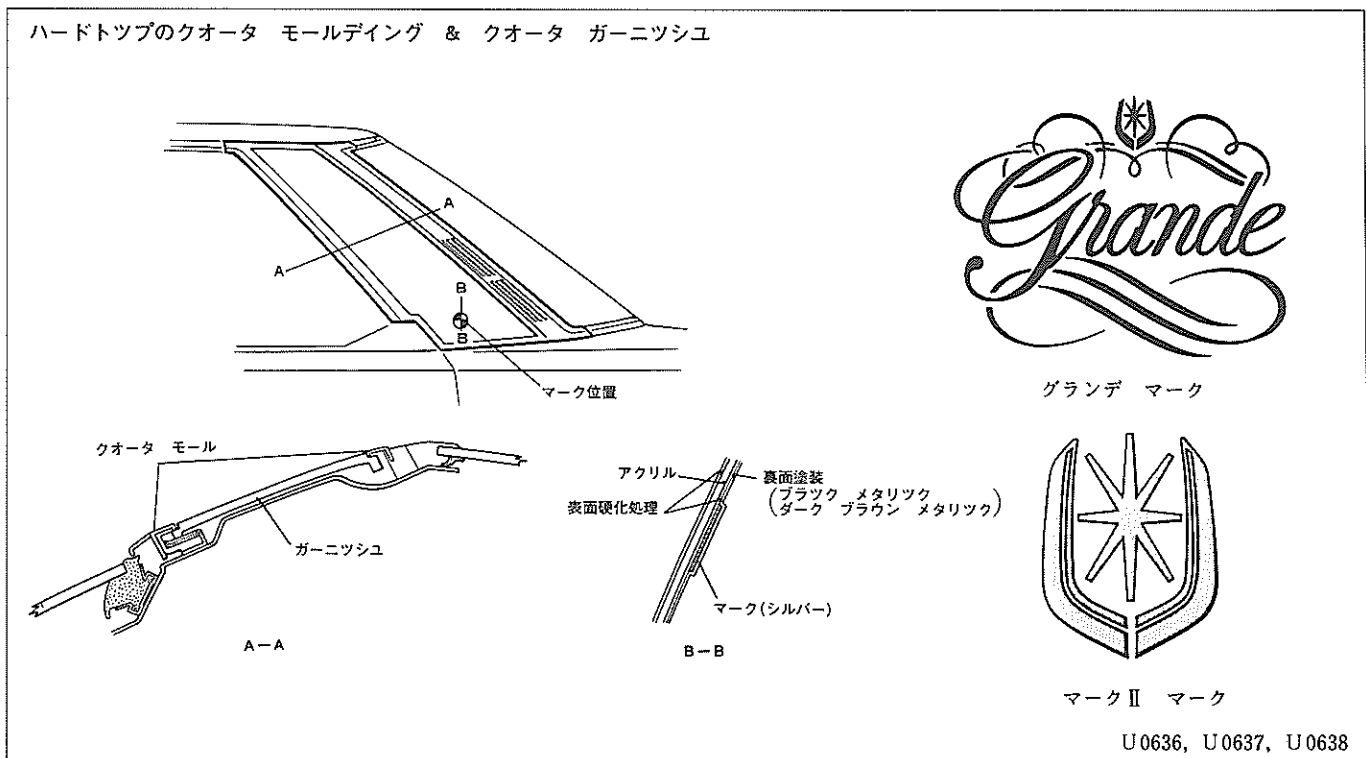
●セダンのクォータ モールは亜鉛ダイキャストの一体成形品とし、面一化を配慮した形状としました。



●ハードトップのクォータ ピラー ガーニツシユには、グラツシーなアクリル製のクリスタル ピラーを採用し、ドア ガラスおよびバック ウインド ガラスとの一体感を演出しました。

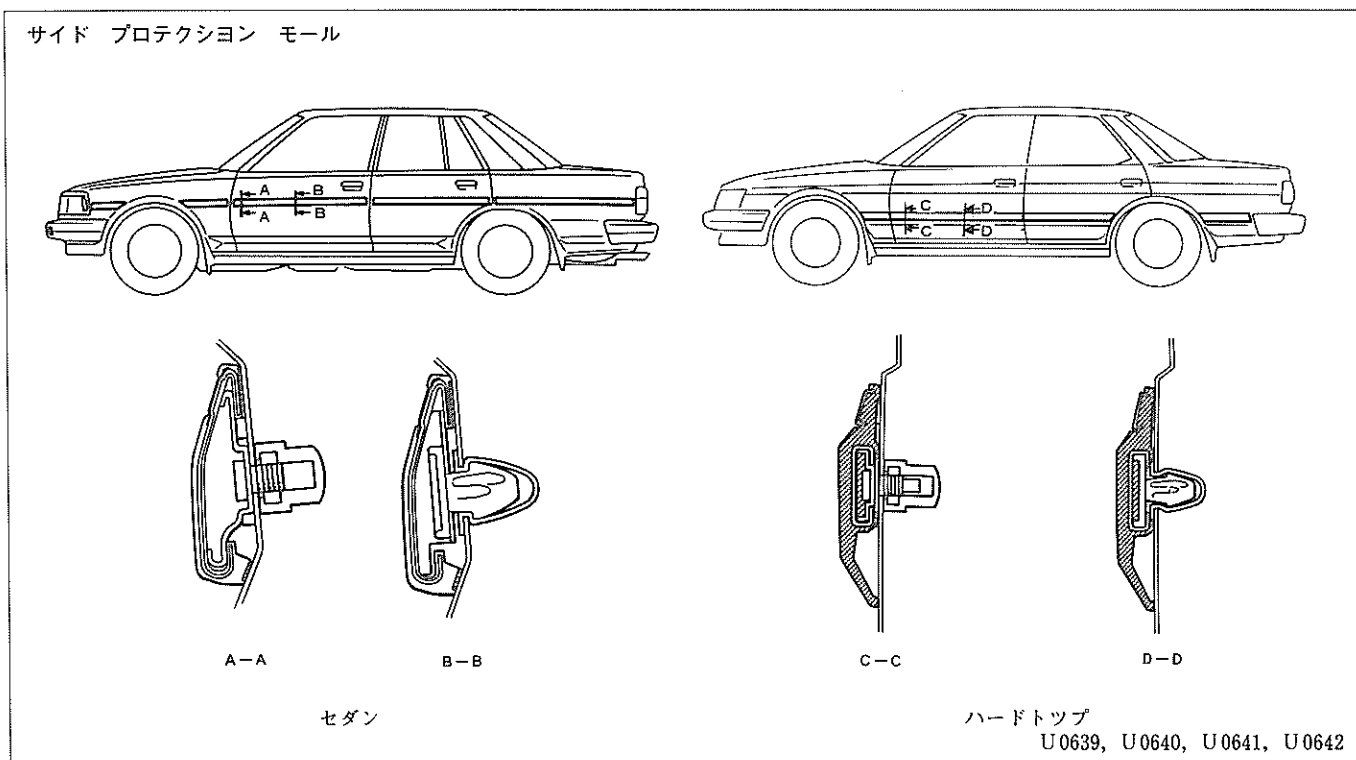
●クリスタル ピラーの取り扱い上の注意

- ①ワックスをかける場合、コンパウンド入りのワックスを使用するとガーニツシユ表面を傷付ける恐れがあるのでコンパウンド入りワックスの使用はさけて下さい。
- ②多量のガソリンの付着は、クラックが発生するので絶対にさけて下さい。また少量（数滴）のガソリンが付着してしまったときは素早く乾いた布で拭き取つて下さい。
- ③ボデー補修塗装時等70°以上の高温が予想されるときは、変形等の不具合が発生するためガーニツシユを取りはずして下さい。
- ④ボデー保護ワックス リムーバはST-7、CPCおよびスチーム ケロシンを必ず使用して下さい。



20. サイド プロテクション モール

- 上部に光沢モールを配した幅広のサイド プロテクション モールを全車に採用し、効果的な位置に装着することにより、ボデーの損傷を防止しました。



21. その他のモール

- 外装に取り付けられたモール類は全て樹脂グロメットを介することにより、防錆性能の向上をはかりました。
- ドア ベルト モールのクリップを樹脂化することにより、防錆性能の向上をはかりました。

22. マツドガード

- グランデには一部ボデー カラーと合わせたカラード マツドガードを採用し、エクステリア カラーのコーディネート の充実をはかりました。
- グランデ以外のグレードはディーラ オプションとして専用のマツドガード (ブラック M) を設定しました。

マツドガード

フロント

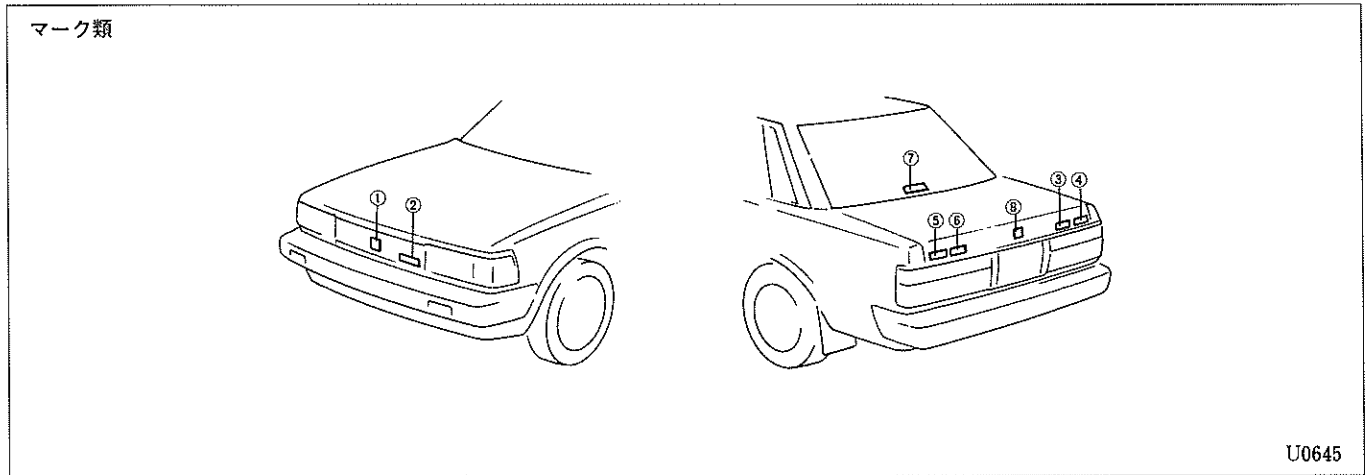
リヤ

マツドガード カラー仕様 (グランデ) U0643, U0644









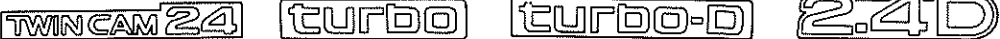



|         |              |             |           |        |           |                 |                 |
|---------|--------------|-------------|-----------|--------|-----------|-----------------|-----------------|
| ボデー カラー | スーパー ホワイト II | スーパー シルバー M | ワイン レッド M | ベージュ M | ダーク ブルー M | スリーク ブラウン トーニング | パール シルエット トーニング |
| マツドガード色 | スーパー ホワイト II | スーパー シルバー M | ブラック M    | ブラック M | ブラック M    | フライン ベージュ M     | ホワイト パール マイカ    |

22. マーク類

●各マークの意匠および取り付け位置を以下のように設定しました。



マーク類仕様

| 番号 | 名称                             | 意 匠 お よ び 適 用 車 種  |
|----|--------------------------------|--|
| ①  | ラジエタ<br>グリル<br>エンブレム           |  (セダン用)  (ハードトップ用)   |
| ②  | ラジエタ グリル<br>ネーム プレート           |    |
| ③  | メーカ マーク                        |   |
| ④  | モデル マーク                        |   |
| ⑤  | グレード マーク                       |    |
| ⑥  | メカニズム マーク                      |    |
| ⑦  | バツク ウインド<br>ネーム プレート           |  *1   |
| ⑧  | トランク リッド<br>ロック シリンダ<br>オーナメント |  *2   |

U0645, U0646

\*1 : 4-ESC装着車の場合は4-ESCのネーム プレートを取り付けます。

\*2 : 自動復元式 (グランデのみ)

## 5.3

## ボデー内装

## ■概要

高級車にふさわしく造形、機構の先進性と入念な手造り感を表現して高級感、質感をかもしだしました。また、ステータス\*1とゆとりを演出する豊かな空間をもつ静粛な室内には、数々の新装備を採用しました。

1. 成形ドア トリムの採用による室内幅の拡大をはかりました。
2. コンソール ボックス ドアをシート地と同じファブリック張りとして手造り感を出すとともに、広がりのある雰囲気を出しました。(グランテ ツインカム 24)
3. 従来より、一層彫りの深い立体感を表現したボタン引きシートや超豪華なルーズ クッション調のスーパー ラグジュアリ\*2シートを採用しました。(グランデ)
4. ワンタッチ式前後調整フロント ヘッドレストおよび、左右調整式リヤ ヘッドレストを採用しました。(グランデ)
5. サテライト スイッチを組み込んだ、落ち着いた中に先進性をもつインストルメント パネルを採用しました。

## ■特長

## 豪華さ

1. インストルメント パネルに大型軟質パッドの採用.....5-57
2. ファブリック張り 成形ドア トリムの採用.....5-64
3. ファブリック センタ アームレストの採用.....5-56
4. スーパー ラグジュアリ\*2 シートの採用.....5-58
5. 彫りの深いボタン引きシートの採用.....5-58
6. 大型軟質アーム レストの採用.....5-65

## 快適性・便利性の向上

1. 大型コンソール ボックスの採用.....5-56
2. 大型ドア ポケットの採用.....5-65
3. ワンタッチ式前後調整フロント ヘッドレストの採用.....5-60
4. 左右調整式リヤ ヘッドレストの採用.....5-62

## 使用性・操作性の向上

1. インストルメント パネル デザインの一新.....5-52
2. フットレストの採用.....5-68
3. 無段式4ウェイ パーチカル シート アジャスタの採用.....5-58

## 振動・騒音の低減

1. 新しいサイレンサの採用.....5-69
2. ビーム式インストルメント パネル リンホースメントの採用.....5-53

\*1 ステータス (Status) : 状態, 地位

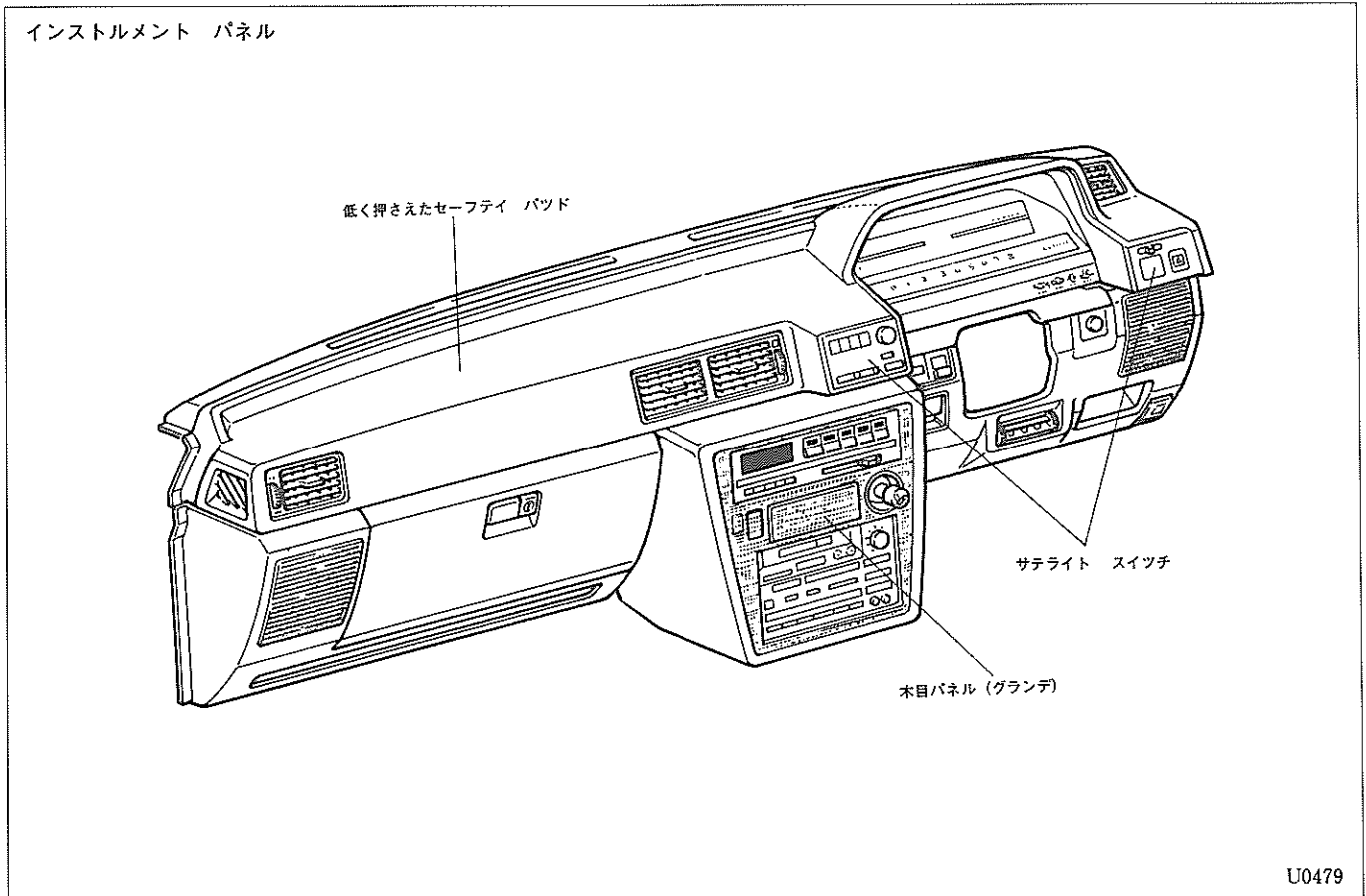
\*2 ラグジュアリ (Luxury) : 豪華な

## ■機構説明

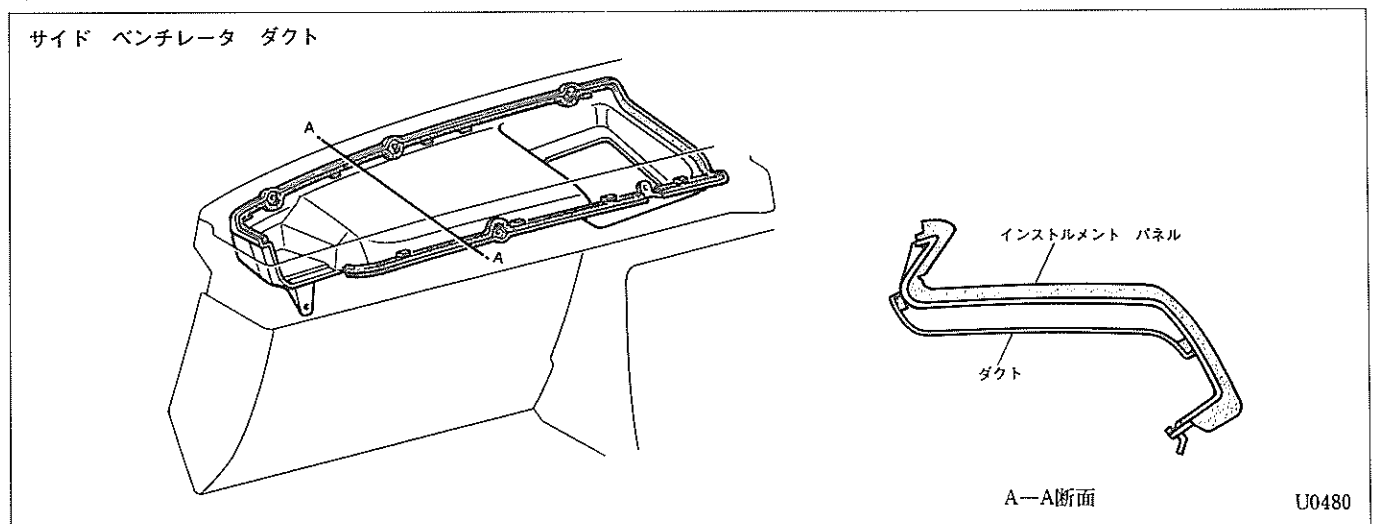
## □運転席廻り

## 1. インストルメントパネル

- インストルメント パネルはデザインを一新し、機能部品の視認性、操作性を十分考慮したレイアウトとしました。また、セダンとハード トップは共通のインストルメント パネルを採用しました。
- セーフティ パッドを低く押さえ開放感を出すとともに、使用頻度の高いスイッチ類をステアリング ホイール手元に配置し、操作性を大幅に向上させたサテライト スイッチ等を採用して、機能的で見栄えの良い機構としました。

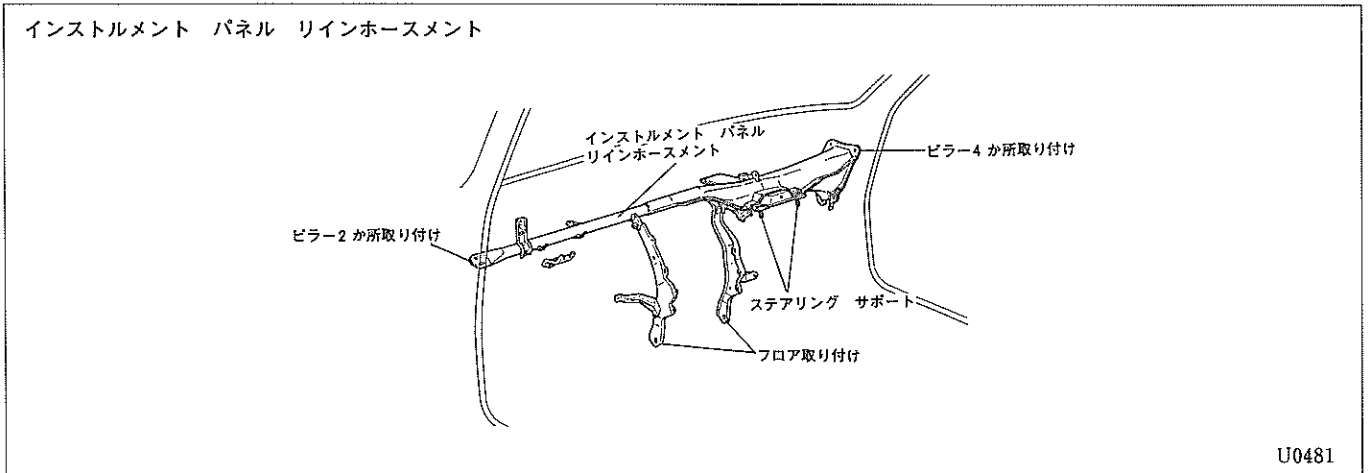


- 助手席側空調用のサイド ベンチレータ ダクトはインストルメント パネルと一体化し、スペースの有効利用およびサービス性の向上をはかりました。



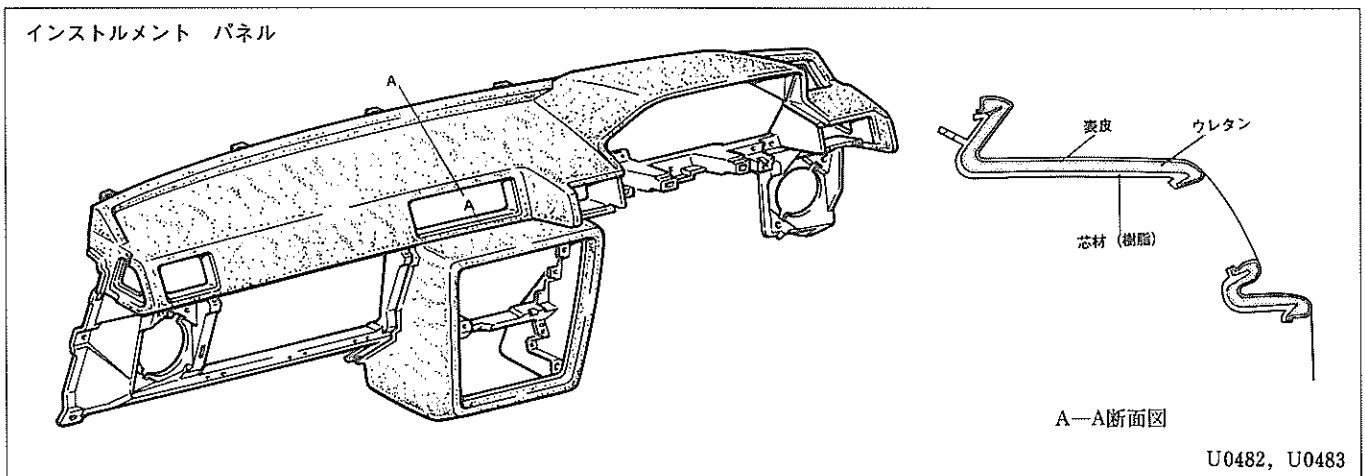
(1) ビーム式インストルメント パネル リインホースメント

パイプを使用したインストルメント パネル リインホースメントを採用し、ステアリング、ラジオ・ステレオ等の支持部の剛性を高め、振動、騒音の低減をはかりました。



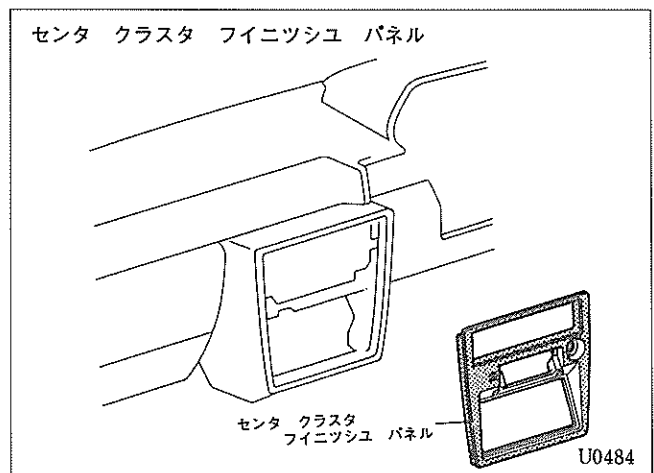
(2) インストルメント パネル

インストルメント パネルは、ローワー部、センター部まで一体の大型樹脂一体成形とし、上面およびセンター部にセーフティ パッドを貼り付けた構造としました。また、セーフティ パッドは発泡ウレタンを採用し、表皮はシボの深い立体的な意匠として、ソフト感、高級感をかもし出しました。



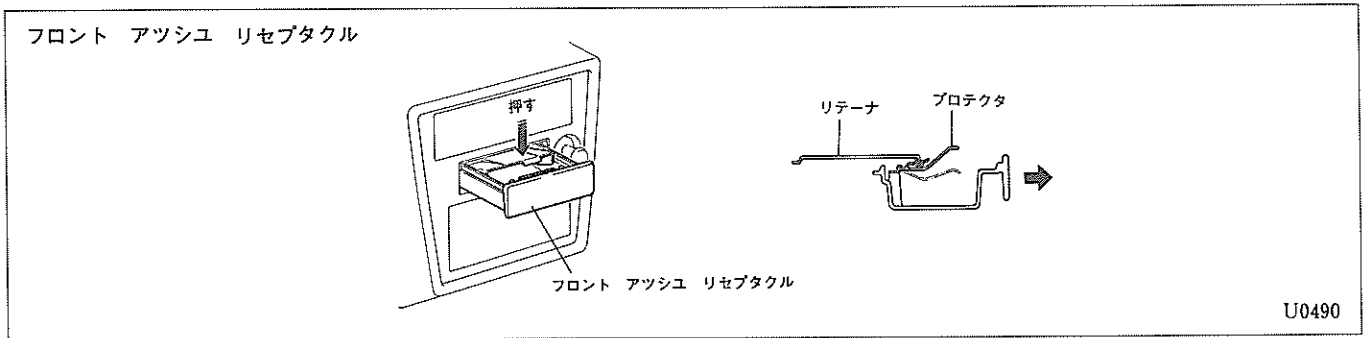
(3) センタ クラスタ フィニツシュ パネル

グランデには表面に木目を、その他のグレードには塗装をほどこしました。



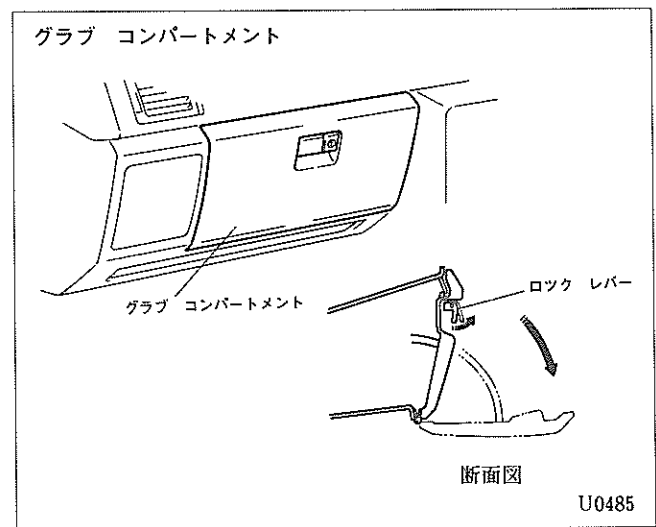
## (4) フロント アツシュ リセプタクル

フロント アツシュ リセプタクルの抜き出し方法は、プロテクタ後端を押すことにより容易に脱着できるようにして、使用性の向上をはかりました。また、グランデには表面に木目をほどこしました。



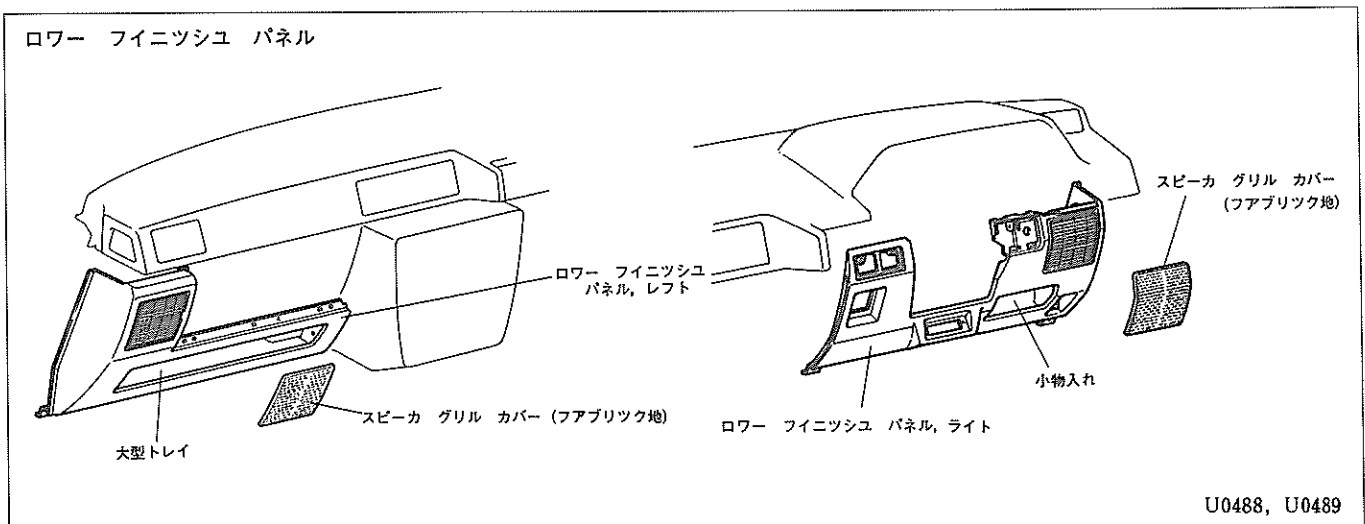
## (5) グラブ コンパートメント

グラブ コンパートメント ドア ロックは従来のスライド式からレバー式に変更し、ロック レバーの動きとドア 開き方向を一致させて、操作フィーリングの向上をはかりました。



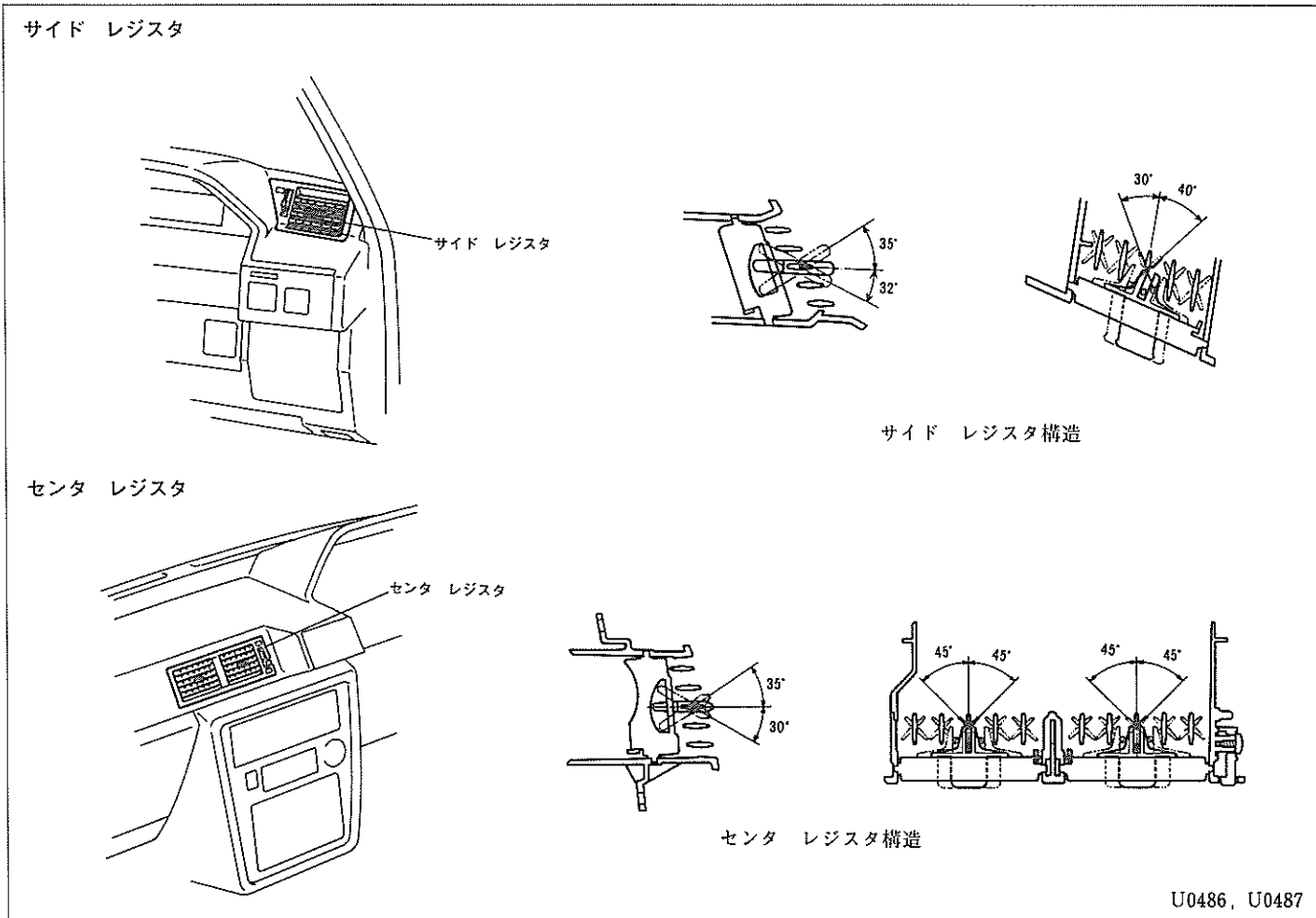
## (6) ロワー フィニッシュ パネル

- ① ロワー フィニッシュ パネルはスピーカ グリルと一体成形とし、見栄えの向上をはかりました。また、グランデにはファブリック地のスピーカ グリル カバーを取り付け高級感を出しました。
- ② ドライバー側パネルの右下には、サングラス等を収納できる小物入れを設けました。
- ③ アシスタント側パネルの下部には、大型のトレイを設けて、便利性の向上をはかりました。

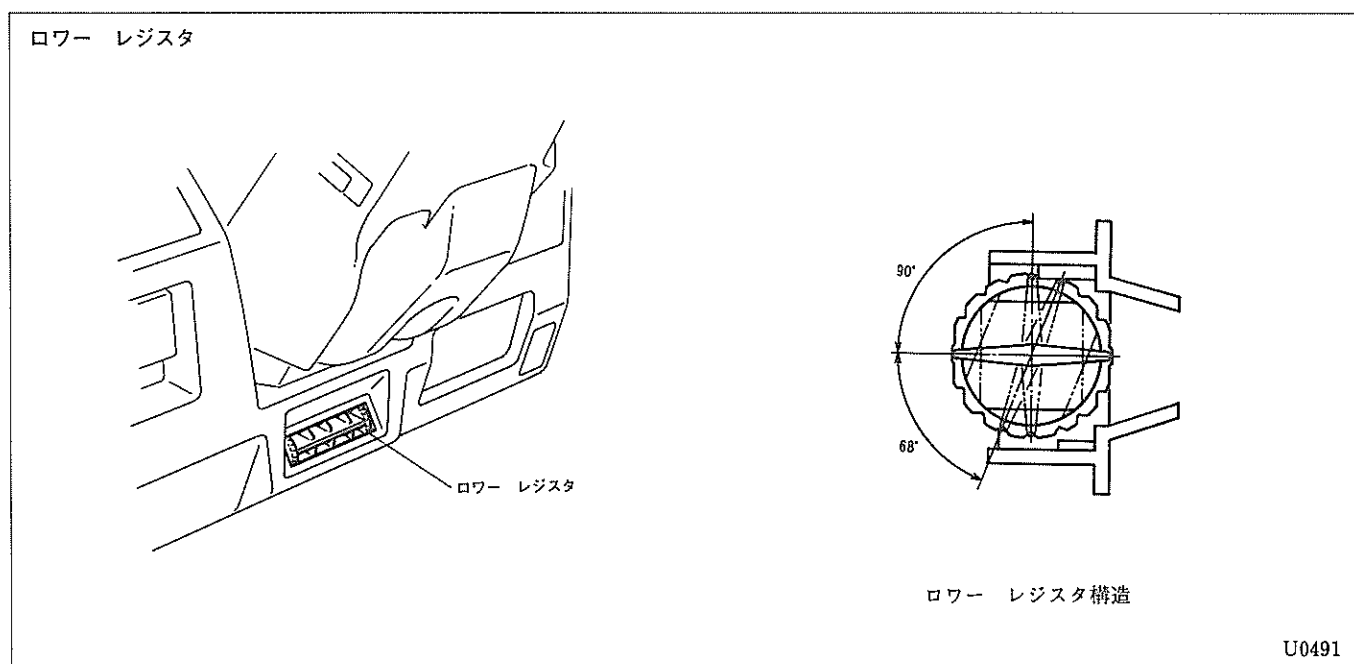


(7) レジスタ

① 各レジスタともに一本のレバー操作で吹き出し方向を上下、左右に操作できる使用性の良いものとなりました。



② エアコン付き車には、ステアリング下部ローワー フィニッシュ パネルにローワー レジスタを設定し、より優れた空調温度分布性能を確保しました。



## 2. コンソール ボックス

- コンソール ボックスは、セミ コンソールとフル コンソール（センタ パーキング ブレーキ用と足踏み式パーキング ブレーキ用）の3種類を設定しました。
- センタ パーキング ブレーキ用フル コンソール ボックスは、上段にカセット テープ8本が収納可能で、下段には物入れスペースを確保した形状としました。また、足踏み式パーキング ブレーキ用には、普通タイプのティッシュ ボックスが入る大きさの大型物入れを設定して、使用性の向上をはかりました。
- グランデ (1G-GEU車) には、シートと同じ材質のファブリック表皮コンソール ボックス ドアを採用して、手ざわりの良い高級感のあるものとしました。

コンソール ボックス

セミ コンソール

フル コンソール (センタ パーキング ブレーキ用)

フル コンソール (足踏み式パーキング ブレーキ用)

カセット テープ

小物入れ

大型物入れ

コンソール ボックス仕様

|                  | セミ<br>コンソール | フル コンソール           |                        |             |                |
|------------------|-------------|--------------------|------------------------|-------------|----------------|
|                  |             | センタ パーキング<br>ブレーキ用 | 足踏み式<br>パーキング<br>ブレーキ用 | レザー表皮<br>ドア | ファブリック<br>表皮ドア |
| STD              | ●           |                    |                        |             |                |
| 教習車              | ●           |                    |                        |             |                |
| GL               |             | ●                  | ●                      |             |                |
| GR               |             | ●                  | ●                      |             |                |
| LS               |             | ●                  | ●                      |             |                |
| LG               |             | ●                  | ●                      |             |                |
| グランデ<br>(1G-EU)  |             | ●                  | ●                      |             |                |
| グランデ<br>(M-TEU)  |             | ●                  | ●                      |             |                |
| グランデ<br>(1G-GEU) |             |                    | ●                      |             | ●              |

ファブリック センタ アームレスト

ファブリック表皮

グランデ (1G-GEU車)

U0492

□シート

3. シート バリエーション

●それぞれのグレードに合わせて豊富なシート バリエーションを用意するとともに、グランデ ツインカム 24には最高級シートとして、スーパー ラグジュアリ シートを新設しました。

シート バリエーション

スーパー ラグジュアリ シート

グランデ (IG-GEU車)

GR, LG

グランデ (IG-EU, M-TEU車)

STD, 教習車, GL, LS

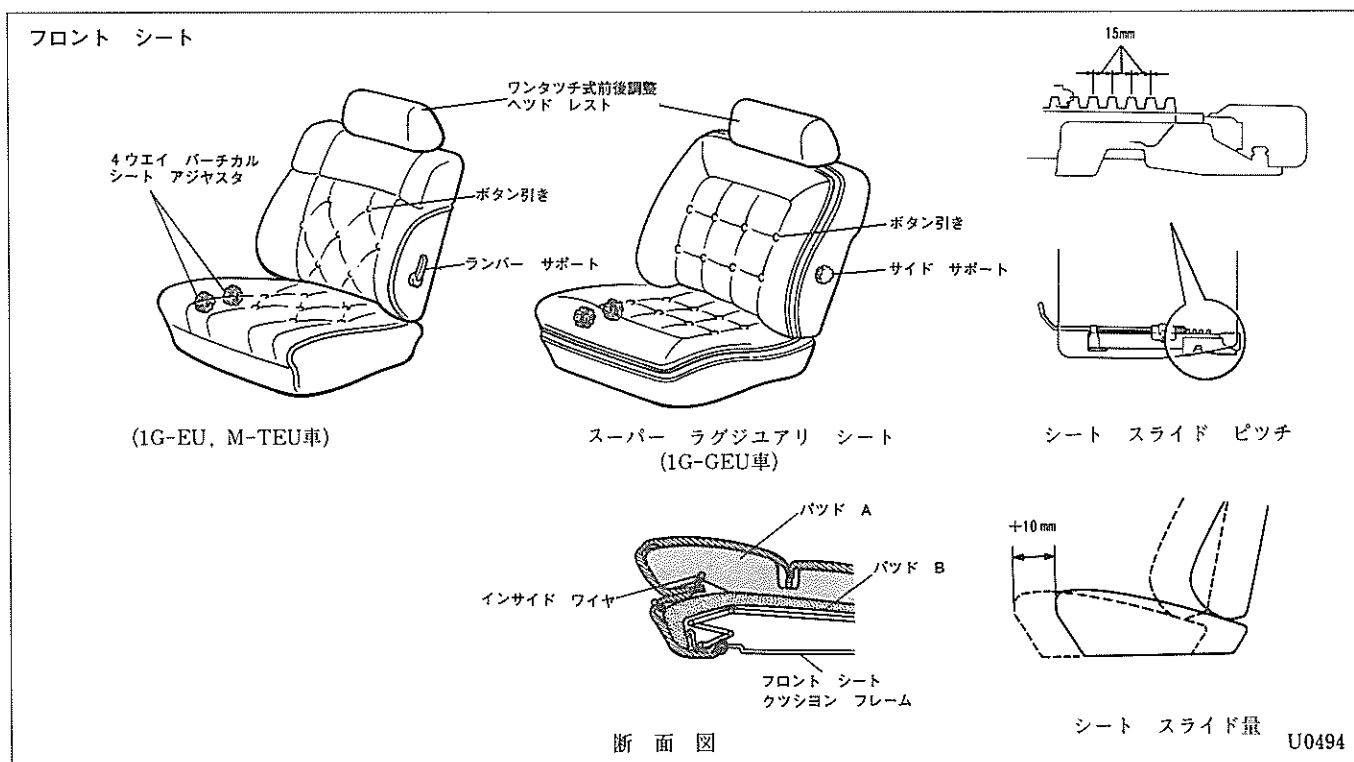
U0493

|               |                 | STD   | 教習車                     | GL          | GR            | LS          | LG            | グランデ (IG-EU) (M-TEU) | グランデ (IG-GEU)    |
|---------------|-----------------|-------|-------------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|----------------------|------------------|
| シート 表皮        |                 | 通発レザー | 通発レザー<br>*1 フアブリック (織物) | フアブリック (織物) | フアブリック (モケット) | フアブリック (織物) | フアブリック (モケット) | フアブリック (ニット)         | フアブリック (ダブルラッセル) |
| フロントシート       | シート 上下アジャスタ     | 2ウェイ式 | ←                       | ←           | ←             | ←           | ←             | 4ウェイ式                | ←                |
|               | ランバー サポート       |       |                         |             |               |             |               | ●                    |                  |
|               | サイド サポート        |       |                         |             |               |             |               |                      | ●                |
|               | シート バック ポケット    |       |                         |             |               |             |               | ●                    | ●                |
|               | ヘッド レスト         | 固定式   | ●                       | ●           | ●             | ●           | ●             | ●                    |                  |
| ワンタッチ式前後調整タイプ |                 |       |                         |             |               |             |               | ●                    | ●                |
| リヤシート         | ロー バック シート      | ●     | ●                       | *2 ●        |               | ●           |               | ●                    | ●                |
|               | リヤ ピロー付きシート     |       |                         |             | ●             |             | ●             |                      |                  |
|               | 固定式リヤ ヘッドレスト    |       |                         | *3 ●        |               |             |               |                      |                  |
|               | 左右調整式 リヤ ヘッドレスト |       |                         |             |               |             |               | ●                    | ●                |
|               | センター アームレスト     |       |                         |             | ●             |             | ●             | ●                    | ●                |

\*1 教習車グレード バツケージ \*2 除くタクシー仕様車 \*3 タクシー仕様車のみ

4. フロント シート (グランデ)

- 従来同様、高級家具を思わせるボタン引きのシート パターンを継続し、より一層彫りの深い立体感を表現して、高級感をかもし出しました。(除く、1G-GEU車) さらに、グランデ ツインカム 24には、たつぶりとしたポリウム感のある、ボタン引きの超豪華なシート (スーパー ラグジュアリ シート) を採用しました。これは、シート パッドを2重構造として、外觀および乗り心地の向上をはかるとともに、サイド サポート アジャスタを装着して、スポーツ シート同様にシート バックを最適幅に調整することを可能としたものです。
- ドライバー席に従来の有段2ウエイ パーチカル シート アジャスタに変わり、前後無段の4ウエイ パーチカル シート アジャスタを採用して、快適性の向上をはかりました。
- ヘッドレストは、従来同様、上下前後に調整可能ですが、前後調整の操作をワン タッチ式に変更しました。
- 最適なドライビング ポジションを得られるよう、シート スライド ピッチを20mm/段から15mm/段とし、またスライド量を10mm増やして、居住性の向上をはかりました。

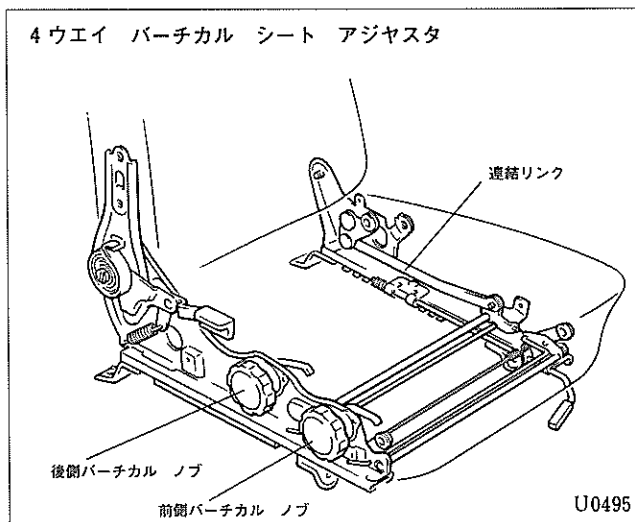


▶構造と作動

【1】4ウエイ パーチカル シート アジャスタ

〔1〕構造

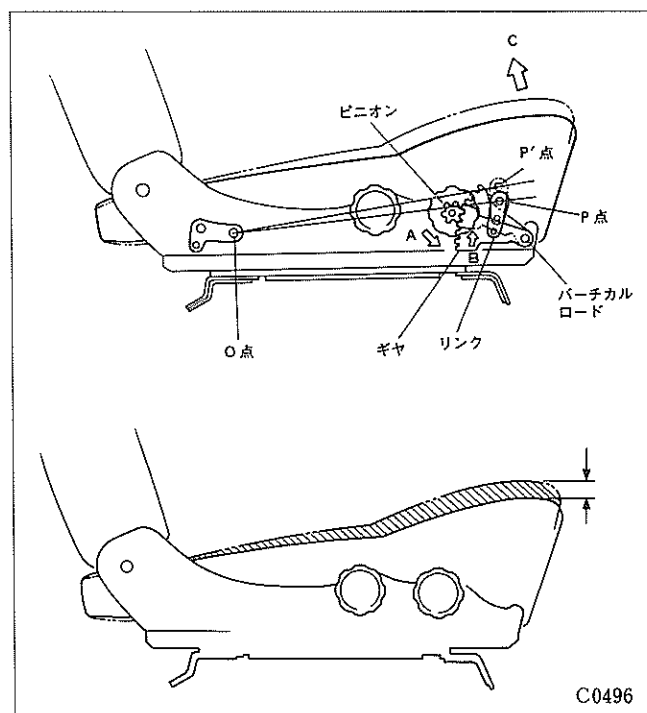
フロント シート クッションの前端、後端を各々独立に無段階に上下させる機構で、ドライバーは自分の体格にあわせて、より一層自由な前端、後端高さを選択できます。なお、このパーチカル アジャスタはクッションのみの傾斜変更とした為、従来の様な、パーチカル アジャスタを調整してもバック角度が変わらないので、再度シート バック角度を調整するわずらわしさがなくなりました。



## 〔2〕作動

## (1) 前側バーチカル アジャスタ

- ① シート クッション前端を上げる場合は、バーチカル ノブを矢印A方向に回すと、それに連動してピニオンが同方向に回転します。そしてピニオンにかみ合っているギヤはバーチカル ロッドを回転中心として、矢印B方向に回転します。
- ② このギヤには、リンクが回転自由に取り付けられており、リンクとシート クッションとの締め付け部P点は、シート クッション リヤ側締め付け部O点を中心として、P'点まで上がります。すなわちシート クッション前端はO点を中心として矢印C方向に持ち上げられます。なお、ノブとピニオン連動部には、ウインド レギュレータと同様の1ウエイ ブレーキ機構が組み込まれている為、シート クッションからの荷重によつてリンクが動くことはありません。

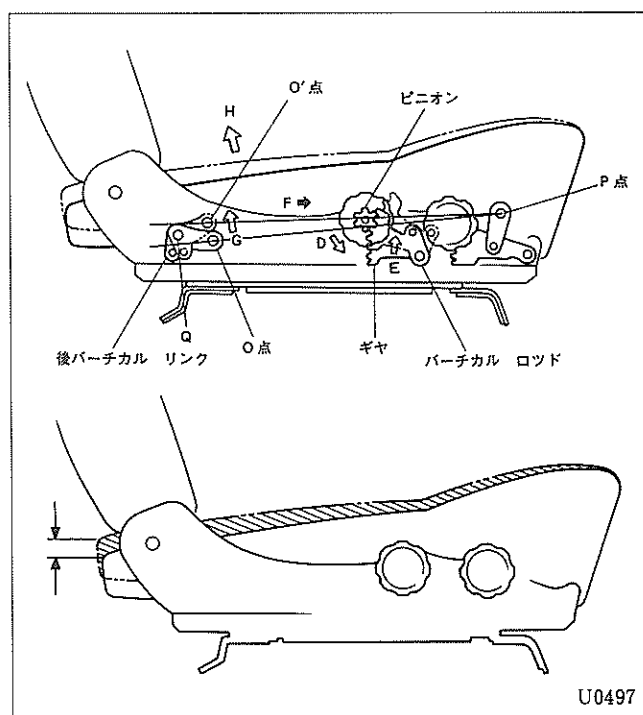


C0496

- ③ シート クッション前端を下げる場合は、バーチカル ノブを矢印A方向と逆に回します。

## (2) 後側バーチカル アジャスタ

- ① シート クッション後端を上げる場合は、バーチカル ノブを矢印D方向に回すと、それに連動してピニオンが同方向に回転します。そしてピニオンにかみ合っているギヤは後バーチカル ロッドを回転中心として、矢印E方向に回転します。
- ② ギヤが矢印E方向に回転することにより、ギヤに付いている連結リンクが矢印F方向に引張られます。
- ③ これにより、連結リンクにつながっている後バーチカル リンクは、その中心Qの回りに矢印G方向に回転し、シート クッション締め付け部O点は、前側シート クッション締め付け部P点を中心として、O'点まで上がります。すなわちシート クッション後端は、P点を中心として矢印H方向に持ち上げられます。なお、前バーチカル アジャスタ同様に、1ウエイ ブレーキ機構が組み込まれている為、シート クッションからの荷重によつてリンクが動くことはありません。



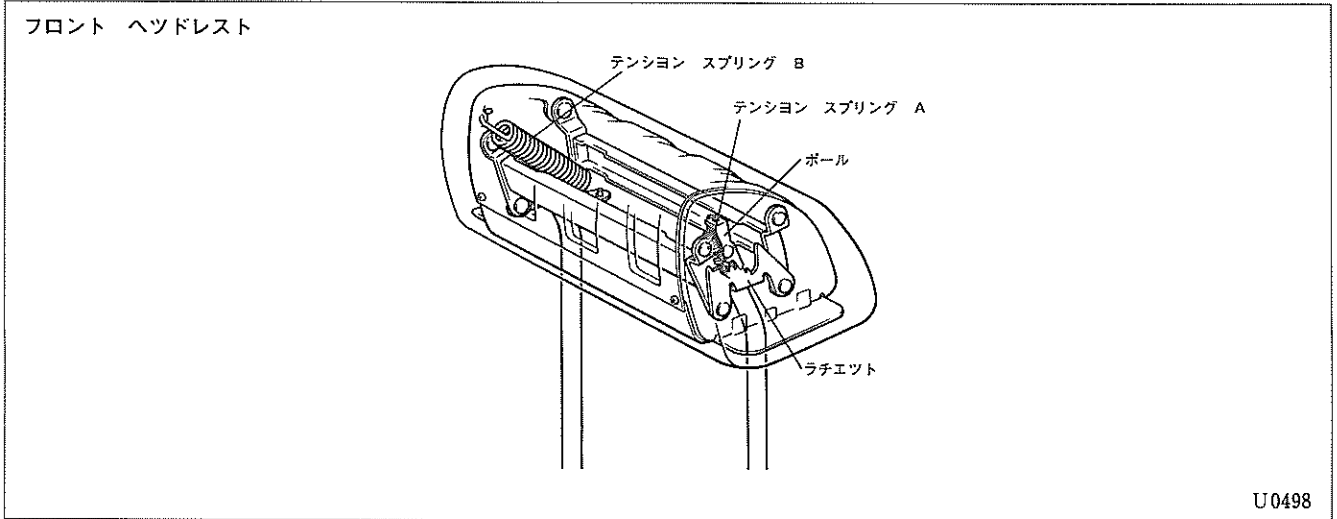
U0497

- ④ シート クッション後端を下げる場合は、バーチカル ノブを矢印D方向と逆方向に回します。

## 【2】ワンタッチ式前後調整フロント ヘッドレスト

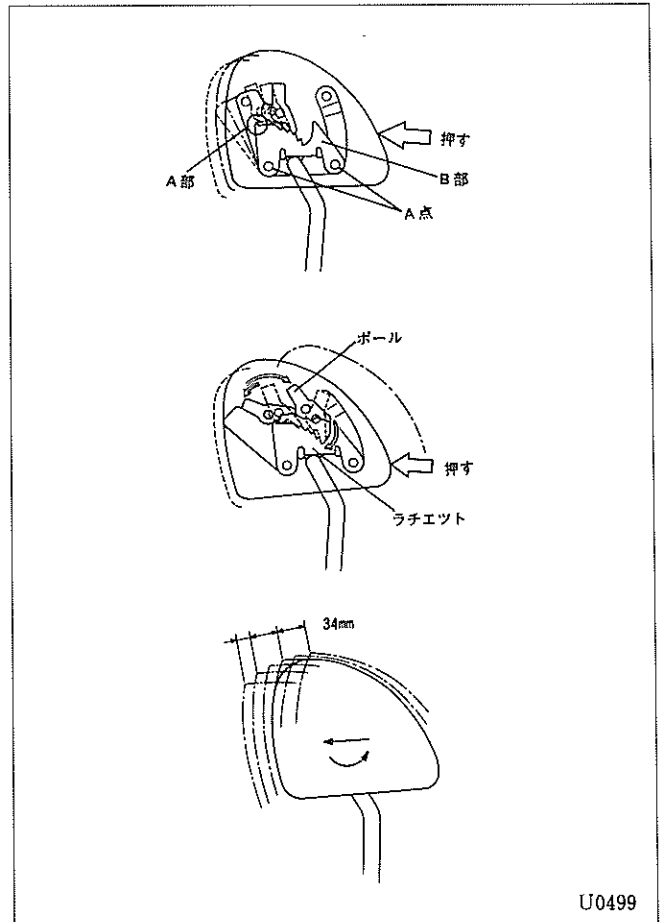
### 〔1〕構造

従来のダイヤル式に変わり、後方から前方にヘッドレストを押すと、回転ではなく平行にスライドするもので、乗員にとって最適な位置が選びやすいものです。調整量は、5ポジションで全ストロークは34mmとし、最前位置まで押すとヘッドレストは最後端の位置までもどります。



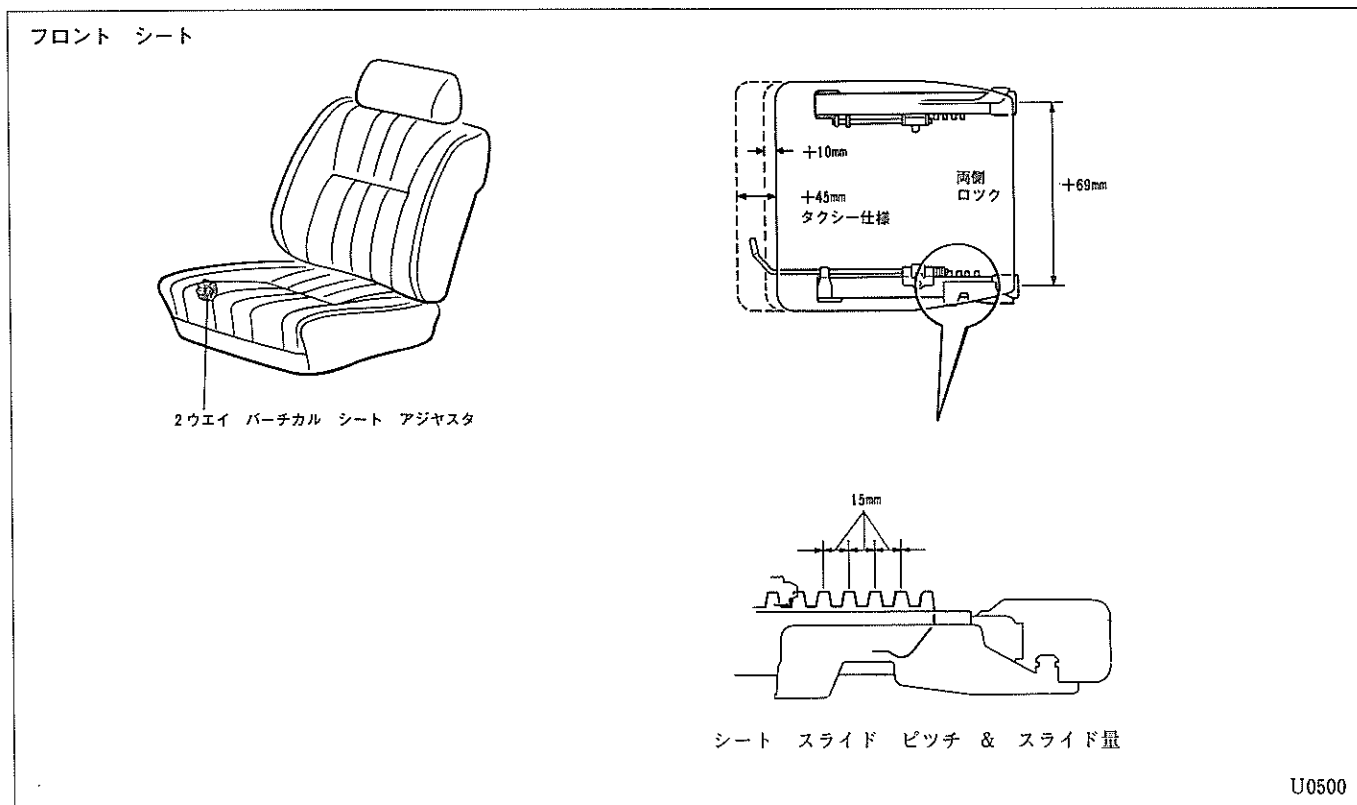
### 〔2〕作動

- (1) ヘッドレスト本体を手前に引くとA点を中心として、平行にヘッドレストが手前に移動します。この際ラッチとボールが1段づつかみ合い、好みの位置で止めることができます。
- (2) さらにヘッドレストを最前部まで引くとボールがラチエットのA部により反転させられラチエットとのかみ合いがはずれます。
- (3) この状態でヘッドレストはテンション スプリングBにより最後端部までもどり、ボールの先端がプレートのB部にそつて下がり、ボールは再度反転して、ラチエットと再びかみ合います。



## 5. フロント シート (除くグランデ)

- 乗り心地に十分な配慮をほどこすとともに、快適なドライビング ポジションを得られるよう、下記の変更を行いました。
- (1) 全車のドライバー席に、従来の有段タイプから無段タイプ2ウエイ パーチカル シート アジャスタを採用しました。
  - (2) フロント シートの最適なポジションが得られるよう、シート スライド ピッチを20mm/段から15mm/段に変更しました。
  - (3) 居住性向上の為、シート トラックのスライド量を10mm (タクシー仕様は45mm) 増やしました。
  - (4) シート フィーリングを向上させる為、前席シート トラックを両側ロック機構としました。
  - (5) シート スライド レールのアウトとインナの間隔を69mm増やし、後席の足だまり向上をはかりました。

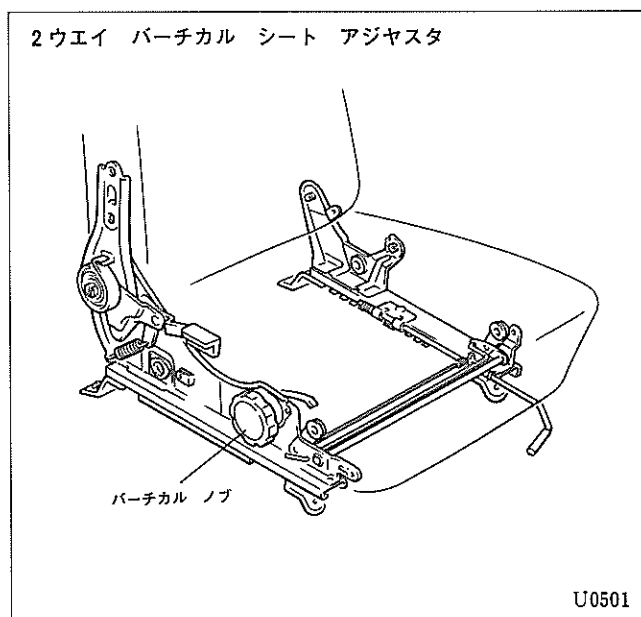


## ▶構造と作動

## 〔1〕 2ウエイ パーチカル シート アジャスタ

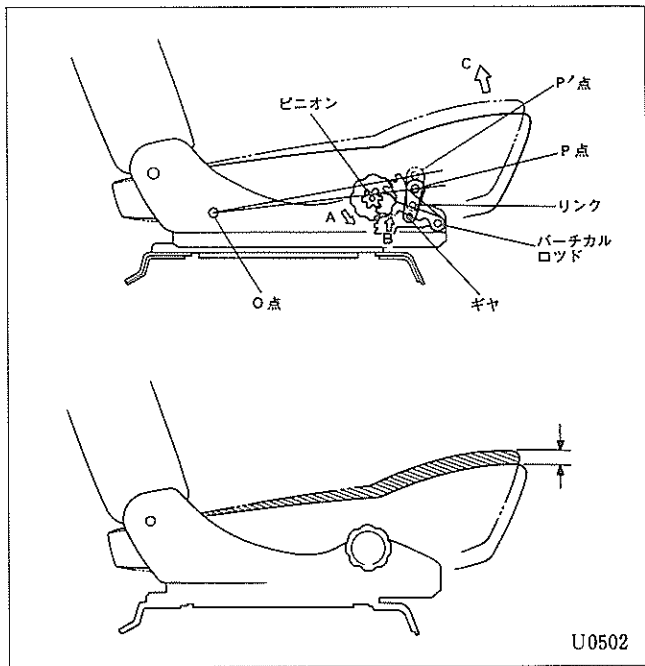
## 〔1〕 構造

フロント シート クッションの前端を無段階に上下させる機構で、ドライバーは自分の体格に合わせて自由な前端高さを選択できます。なお、このアジャスタは従来のシート全体が動くものから、クッションのみ傾斜変更とした為、パーチカル アジャスタを調節しても、シート バック角度は変わらず、再度バック角度を調節するわずらわしさがなくなりました。



〔2〕作動

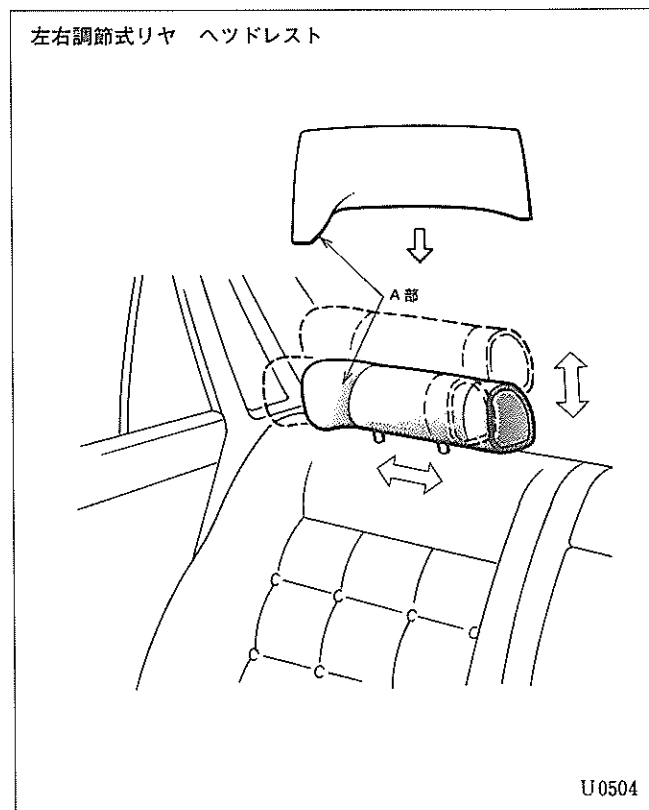
- (1) クッション前端を上げる場合は、パーチカル ノブを矢印A方向に回転します。そしてピニオンにかみ合っているギヤもパーチカル ロッドを回転中心として矢印B方向に回転します。
- (2) このギヤにはリンクが回転自由に取り付けられており、リンクとシート クッションとの締め付け部P点は、シート クッション リヤ側締め付け部O点を中心としてP'まで上がります。すなわちシート クッション前端は、O点を中心として矢印C方向に持ち上げられます。
- (3) また、ノブとピニオン連動部にはウインド レギュレータと同様の1ウェイ ブレーキ機構が組み込まれている為、シート クッションからの荷重に対してピニオンが反転することはありません。
- (4) シート クッション前端を下げる場合は、パーチカル ノブを矢印A方向と逆方向に回します。



U0502

6. リヤ ヘッドレスト & リヤ ピロー

- グランデには、上下に3段階（セダン）または2段階（ハードトップ）と左右に6段階調整可能な、左右調節式リヤ ヘッドレストを新設しました。
- この機能により体をずらして着座した時でも、ヘッドレストを上下左右に移動させて最適な位置に調整することが可能になりました。
- ヘッドレストの形状は、図の様にA部が前方に張り出しているため、ヘッドレストを一番外側の位置にすれば頭をA部にもたれさせて、十分な安楽姿勢をとることができます。



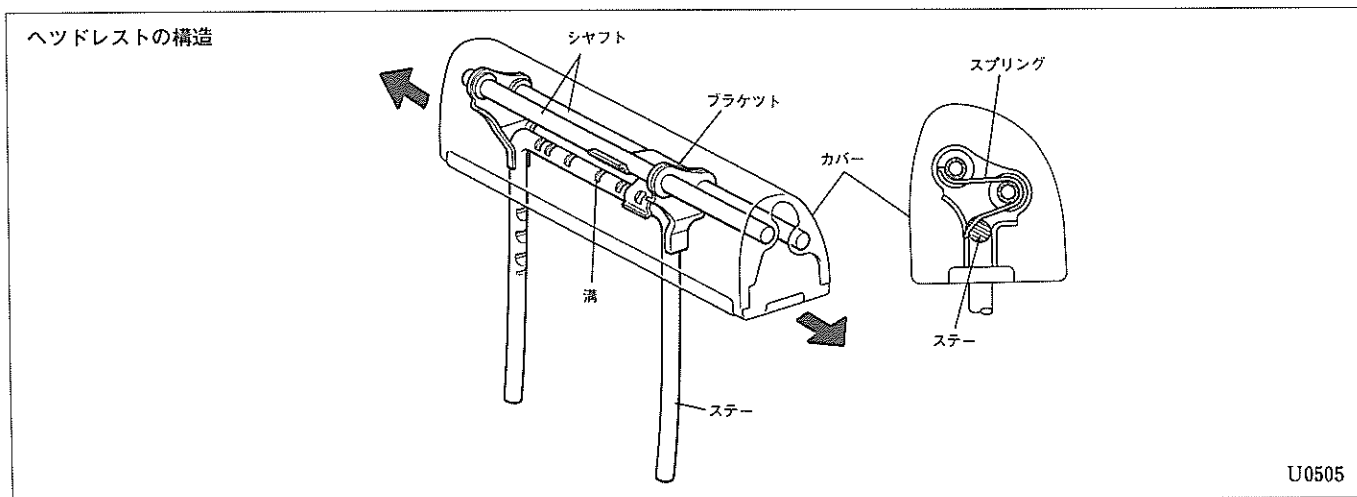
左右調節式リヤ ヘッドレスト

U0504

|                   | STD | 教習車 | GL     |          | GR | LS | LG | グランデ |
|-------------------|-----|-----|--------|----------|----|----|----|------|
|                   |     |     | タクシ-仕様 | 除くタクシ-仕様 |    |    |    |      |
| 無し                | ●   | ●   |        |          |    | ●  |    |      |
| リヤ ピロー            |     |     |        | ●        | ●  |    | ●  |      |
| リヤ ヘッドレスト (固定式)   |     |     | ●      |          |    |    |    |      |
| リヤ ヘッドレスト (左右調節式) |     |     |        |          |    |    |    | ●    |

▶構造と作動

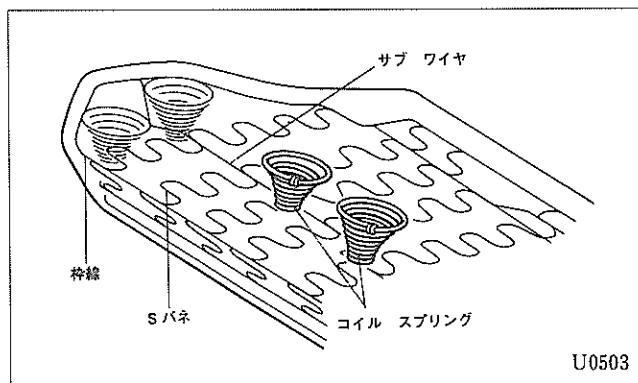
- (1) ヘッドレスト本体を左右に押すと、カバーに取り付けられたシャフトが、ステーに取り付けられているブラケットをガイドにして、左右にスライドします。
- (2) ロック機構は、シャフトに取り付けられたスプリングとステーに切られている6箇所の溝との噛み合いによつて行われています。



U0505

7. リヤ シート クッション スプリング (セダン)

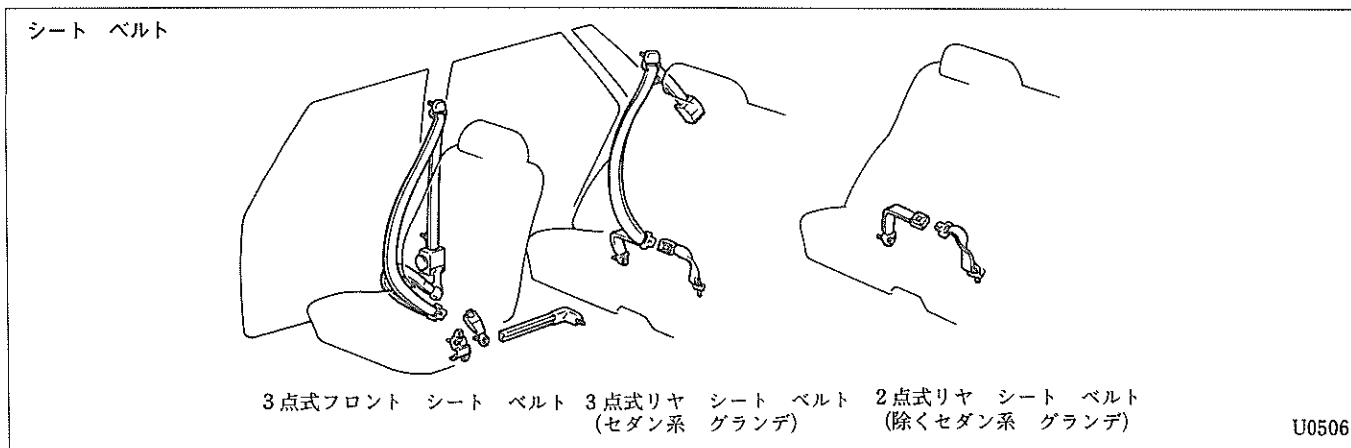
●Sバネ、枠線、サブワイヤは従来同様としましたが、新たに着座点下にコイルスプリングを片側に2個ずつ取り付けました。これによりバネ面の剛性が上がり、従来以上の面クッション性能が向上しました。また、これにより体の落ち込みが小さくでき、尻部の側圧が少なくなるとともに、尻の前すべり感が小さくなって、座り心地が向上しました。



U0503

8. シート ベルト

- フロントシートベルトは従来同様に全車3点式ELRタイプを採用しました。また、リアシートベルトはセダンのグラウンデに3点式ELRタイプを、その他は2点式NLRタイプとしました。
- シートベルトアンカは従来同様、使用性の良いインナ側スライド式アンカを採用しました。



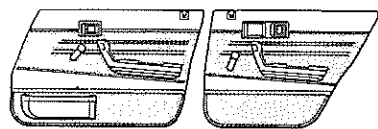
U0506

□ トリム類

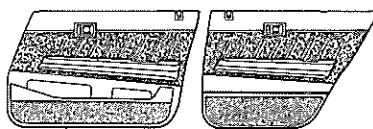
9. ドア トリム

● ドア トリムの意匠は下図に示すようになっており、グランデには立体感のある成形ドア トリムを採用して、肘部のスペース拡大をはかりました。

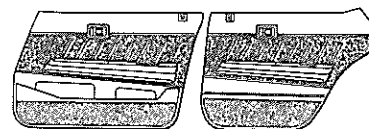
ドア トリム



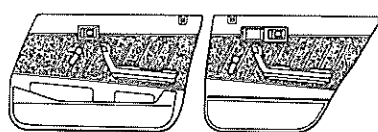
STD, 教習車, GL, LS



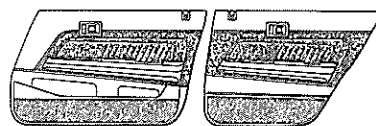
GR (パワーウィンド付き車), LG



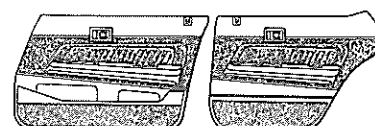
LG



GR

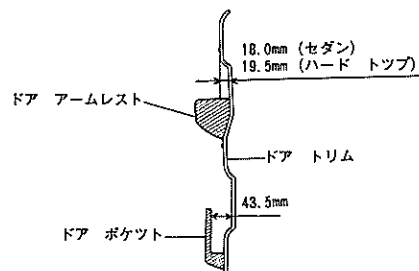
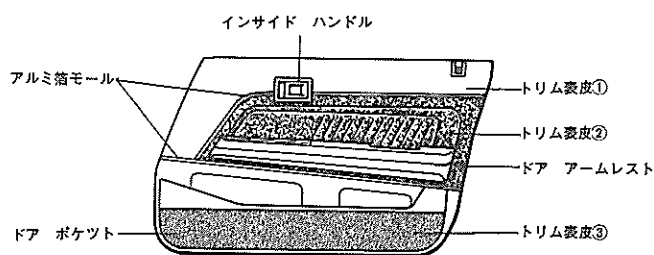


グランデ



グランデ

ハード トップ

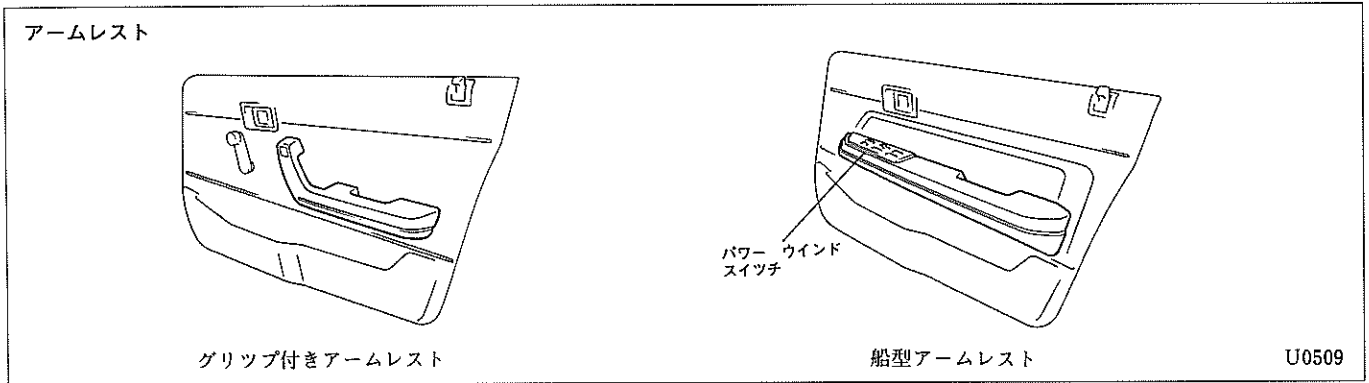


断面図 U0507, U0508

|            | STD                    | 教習車    | GL | GR              | LS               | LG              | グランデ        |
|------------|------------------------|--------|----|-----------------|------------------|-----------------|-------------|
| トリム形状      | 平板ドア<br>トリム            | ←      | ←  | ←               | ←                | ←               | 成形ドア<br>トリム |
| トリム<br>表皮  | ①<br>トリム レザー<br>(アツパー) | 塩ビ レザー | ←  | ←               | ←                | ←               | ←           |
|            | ②<br>オーナメント<br>(センター)  | レザー    | ←  | フアブリック          | ←                | ←               | ←           |
|            | ③<br>オーナメント<br>(ロワー)   | レザー    | ←  | ←               | ループ パイル<br>レザー   | ループ パイル         | カット パイル     |
| ドア ポケット    | 小型                     | ←      | ←  | 大型<br>(カーベット付き) | 小型               | 大型<br>(カーベット付き) | ←           |
| ドア アームレスト  | グリップ付き<br>アーム レスト      | ←      | ←  | 船型<br>アームレスト    | グリップ付き<br>アームレスト | 船型<br>アームレスト    | ←           |
| アルミ箱 モール   | アツパー                   | ←      | ←  | ←               | ←                | ←               | アツパー & ロワー  |
| インサイド ハンドル | 樹脂                     | ←      | ←  | メツキ             | 樹脂               | メツキ             | ←           |

### 10. アームレスト

- マニュアル ウインド付き車には従来同様、グリップ付きアームレストを設置しました。
- パワー ウインド付き車には、パワー ウインド スイッチを組み込んだ大型軟質船型アームレストを設置して、高級感の向上をはかりました。

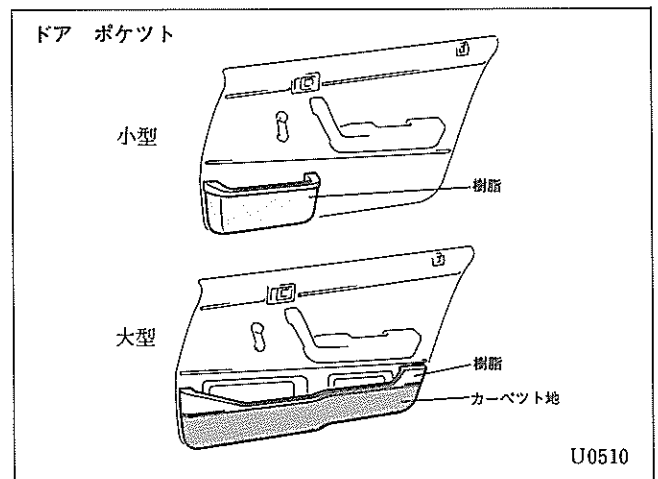


### 11. ドア ポケット

- ドア ポケットはドア トリム幅いつばいの大きさがある大型ポケットを左右に設置して、収納性の向上をはかりました。またポケット表皮には、カーペット地を貼り付け高級感の向上をはかりました。(GR, LG, グランデ)

ドア ポケット仕様一覧表

|                     | STD | 教習車 | GL | GR | LS | LG | グランデ |
|---------------------|-----|-----|----|----|----|----|------|
| 小型                  | ●   | ●   | ●  |    | ●  |    |      |
| 大型+ループ<br>パイル カーペット |     |     |    | ●  |    | ●  |      |
| 大型+カット<br>パイル カーペット |     |     |    |    |    |    | ●    |

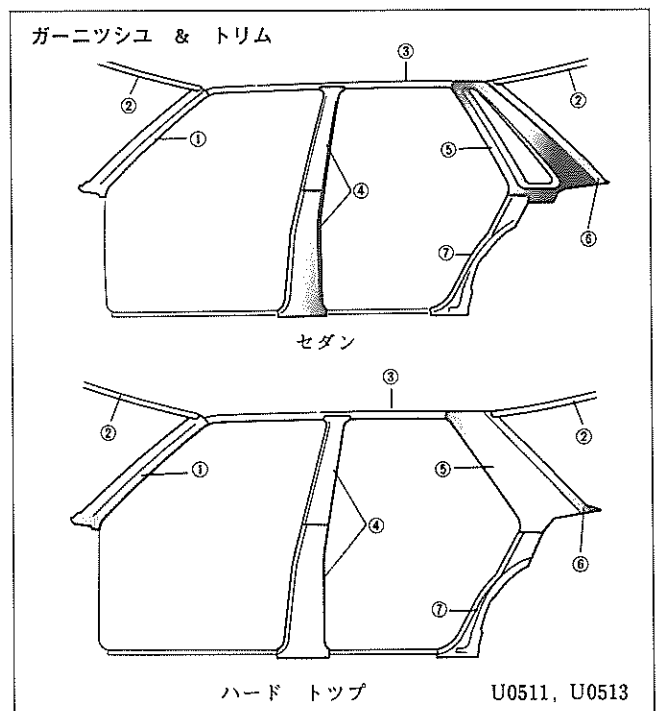


### 12. ガーニツシュ & トリム

- グランデには、センタ ピラーを除くベルト ライン上方の各ガーニツシュに植毛を施し、品質の向上をはかりました。
- ガーニツシュ類の取り付け方法は、従来同様クリップ式とし、ビス類の露出をなくしました。

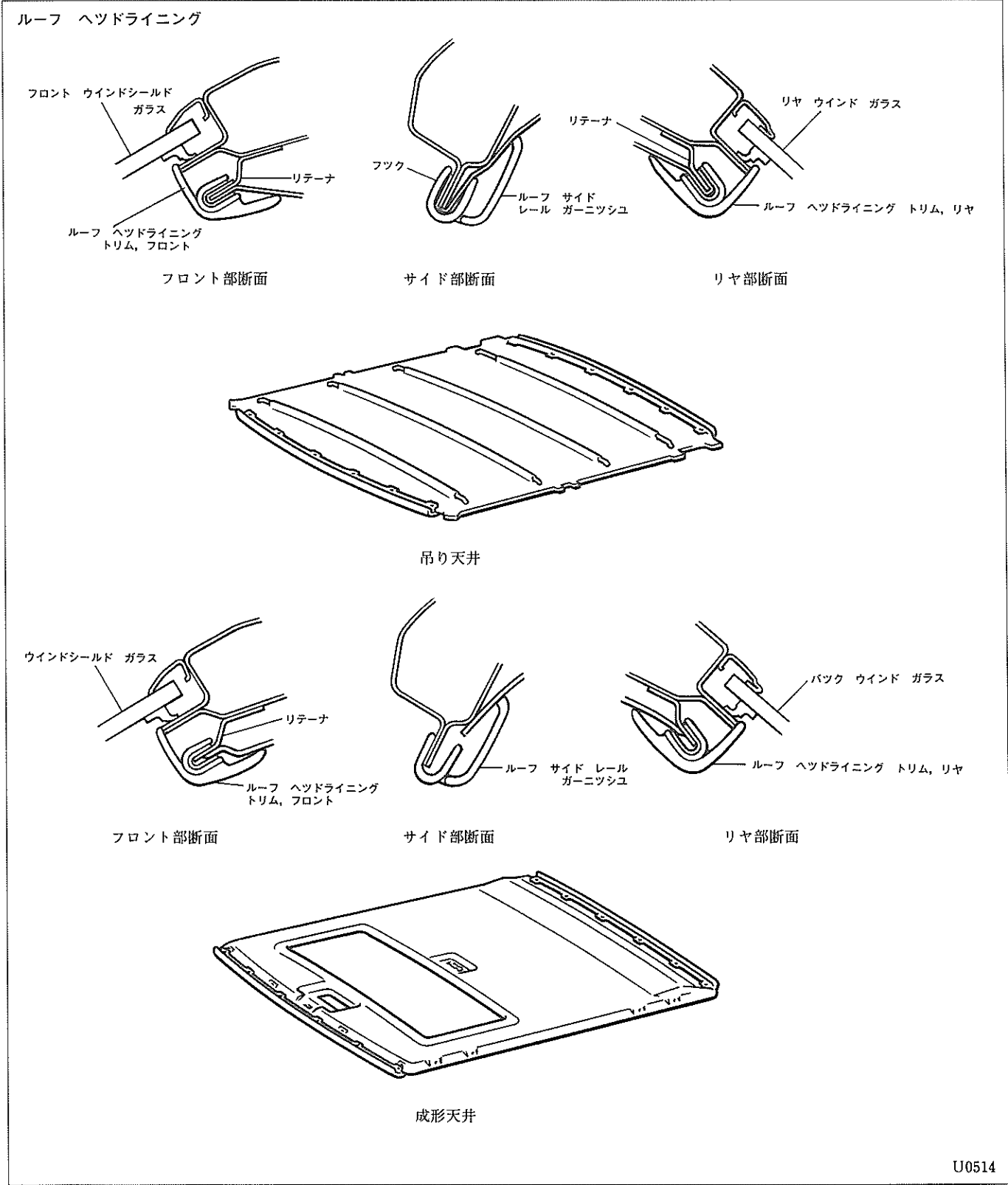
ガーニツシュ & トリム仕様

|   |                                | STD,<br>教習車,<br>GL, LS | GR, LG | グランデ |
|---|--------------------------------|------------------------|--------|------|
| ① | フロント ピラー ガーニツシュ                | 樹脂                     | ←      | 植毛   |
| ② | ルーフ ヘッドライニング<br>トリム, フロント & リヤ | 塩ビ                     | ←      | 植毛   |
| ③ | ルーフ サイド レール<br>ガーニツシュ          | —                      | 樹脂     | 植毛   |
| ④ | センター ピラー ガーニツシュ<br>アツパ & ローア   | 樹脂                     | ←      | ←    |
| ⑤ | ルーフ サイド インナ<br>ガーニツシュ          | 樹脂                     | ←      | 植毛   |
| ⑥ | リヤ ウインド<br>サイド ガーニツシュ          | 樹脂                     | ←      | 植毛   |
| ⑦ | リヤ シート サイド<br>ガーニツシュ           | 樹脂                     | ←      | ←    |



13. ルーフ ヘッドライニング

- ルーフ ヘッド ライニングは従来同様に、サン ルーフ車は成形天井を、その他は吊り天井を設定しました。
- 表皮は、GR 以上（除くLS）にファブリック製をその他のグレードには塩化ビニール製孔あきレザーを使用して吸音効果を高めています。
- 吊り天井のヘッドライニングには、両サイドにフックを縫い付けて、脱着時の作業性向上をはかりました。



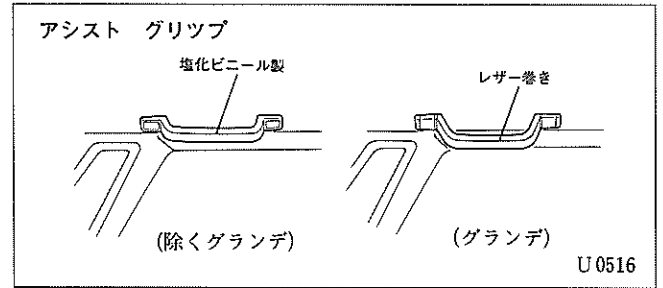
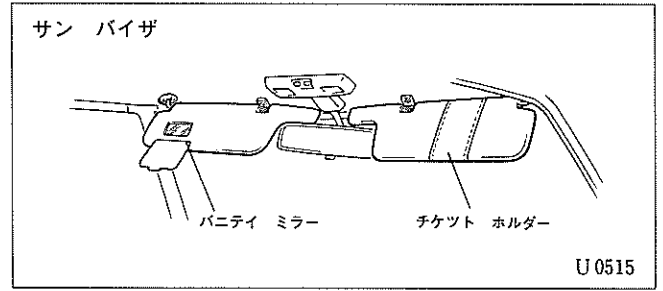
U0514

### 14. サン バイザ & アシスト グリップ

- ドライバー側サン バイザは全車チケットホルダ付きとし、またGR以上(除くLS)のアシスタント側サン バイザには、バニテイ ミラーを標準装備しました。
- 表皮は、GR以上にフアブリックをその他のグレードには塩化ビニール製レザーとしました。
- アシスト グリップは、従来同様グランデにはレザー巻きをその他のグレードには塩化ビニール製を採用しました。

サン バイザ仕様一覧表

|                    | STD | 教習車 | GL | GR | LS | LG | グランデ |
|--------------------|-----|-----|----|----|----|----|------|
| 塩化ビニール製レザー         | ●   | ●   | ●  |    | ●  |    |      |
| フアブリック<br>+バニテイミラー |     |     |    | ●  |    | ●  | ●    |

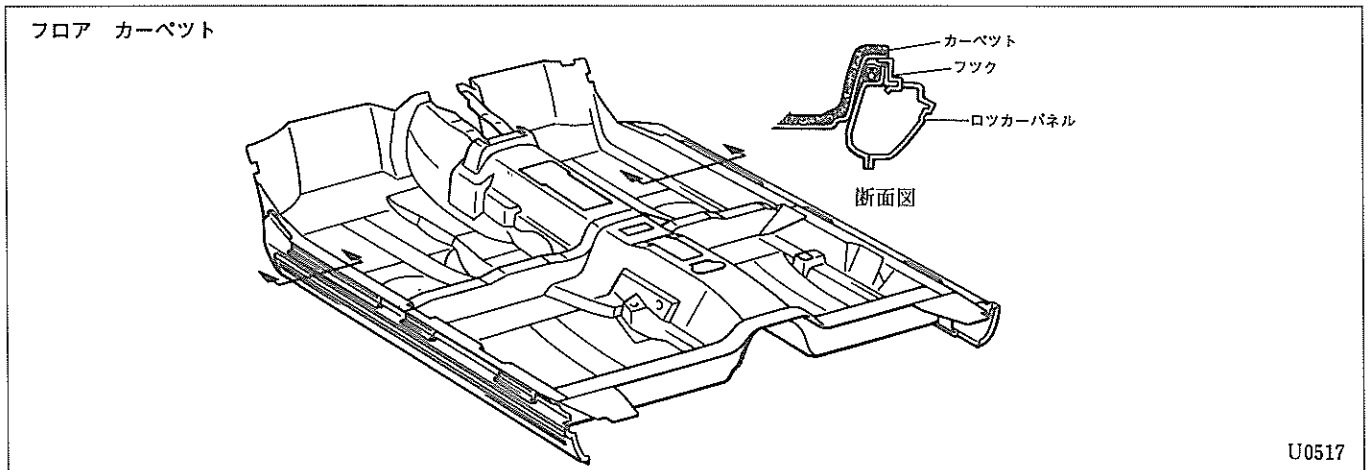
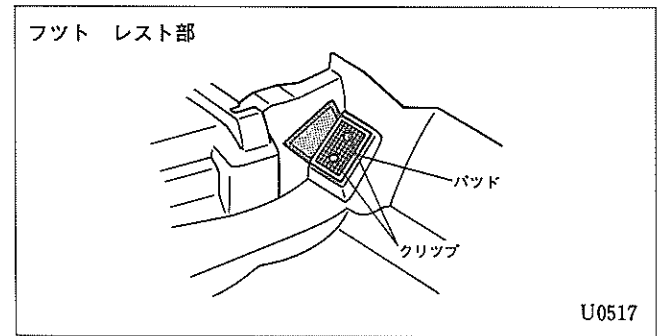


### 15. フロア カーベツト

- フロア カーベツトは、従来同様ウオール ツウ ウオール タイプの見栄え、遮音性および装着性の良い一体式を採用し、左右端はフツクをボデー側に引つけています。
- フツト レスト部には、カーベツトを成形してかぶせ、更にヒール パッドを張つてクリツプで固定しました。これによりカーベツトがしつかりと固定され、またヒール パッドをトンネル側にも設定しているため、トンネル側カーベツトが靴の泥で汚れたり、カーベツトが摩耗したりすることを防ぎました。

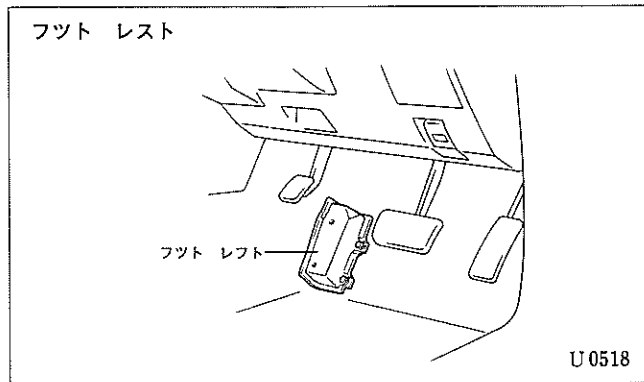
フロア カーベツト仕様

|                  | STD | 教習車 | GL | GR | LS | LG | グランデ |
|------------------|-----|-----|----|----|----|----|------|
| 塩化ビニール<br>マット    | ●   | ●   |    |    |    |    |      |
| ループ パイル<br>カーベツト |     |     | ●  | ●  | ●  | ●  |      |
| カット パイル<br>カーベツト |     |     |    |    |    |    | ●    |



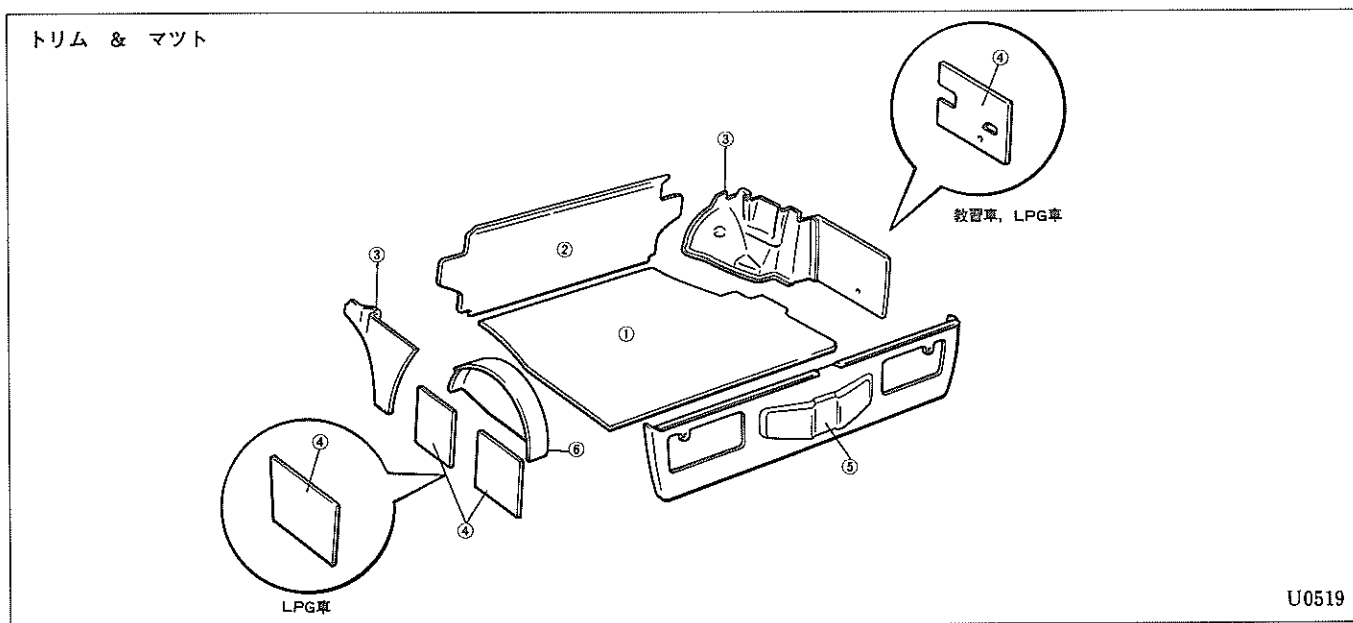
16. フット レスト

●樹脂製のフット レストを採用して、コーナリング時に身体がしつかり支えられるようにしました。(GL以上)



17. ラッゲージ ルーム内トリム & マット

●新しくスペア ホイール カバーを設定するなど、グレードに合わせて以下の様なトリム、マット類を設定しました。



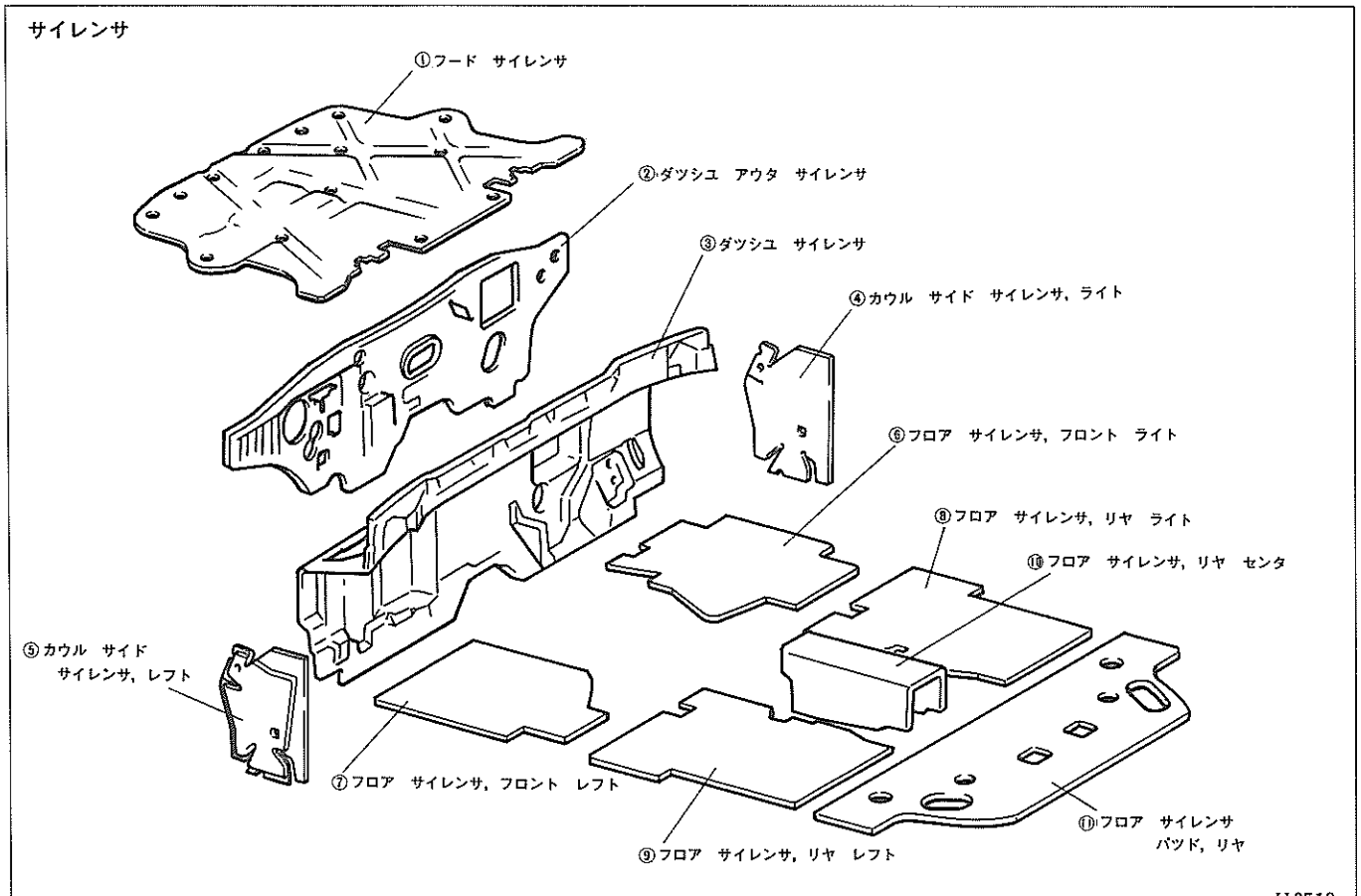
トリム & マット仕様

| No. | 名 称          | STD          | 教習車      | GL              | GR           | LS | LG           | グランデ     |
|-----|--------------|--------------|----------|-----------------|--------------|----|--------------|----------|
| ①   | ラッゲージ マット    | ブレーン<br>ニーパン | 塩ビ       | *1 ブレーン<br>ニーパン | ブレーン         | ←  | ←            | コード ニーパン |
|     |              |              |          | *2 塩ビ           | ニーパン         |    |              |          |
| ②   | フロント カバー     | PP           | ←        | ←               | ←            | ←  | ←            | ←        |
| ③   | インナー カバー     | ナシ           | ナシ       | PE発泡            | ←            | ←  | ←            | コード ニーパン |
| ④   | サイド カバー      | PE発泡         | ←        | ←               | ←            | ←  | ←            | コード ニーパン |
| ⑤   | リヤ カバー       | ナシ           | ナシ       | ナシ              | ブレーン<br>ニーパン | ナシ | ブレーン<br>ニーパン | コード ニーパン |
| ⑥   | スペア ホイール カバー | *1<br>PP+塩ビ  | *1 PP+塩ビ | *1 PP+塩ビ        | PP+塩ビ        | ←  | ←            | コード ニーパン |
|     |              |              | *2 ナシ    | *2 ナシ           |              |    |              |          |

\*1 除くLPG車 \*2 LPG車

18. サイレンサ

- フロア ダツシュ周りサイレンサに新しくアスファルト発泡体を採用して、エンジン透過音を低減しました。
- これはアスファルト50～60%をエマルジョン\*1化し、ウレタンと同時に発泡させフォーム\*2状にしたもので、低音波領域の遮音性の高いサイレンサ構造としました。
- フード サイレンサはグラス ウール製に変更して性能向上をはかりました。



U 0512

| No.         | 適用車種   | 断面図   | No.    | 適用車種                       | 断面図  |
|-------------|--|---|--------|----------------------------|--|
| ①           | 全車   | 500g/m <sup>3</sup> (除く、ディーゼル、ターボ、1G-GEU車)<br>800g/m <sup>3</sup> (ディーゼル、ターボ、1G-GEU車)<br>グラス ファイバー<br>不織布 | ②      | ・グランデ (1G-GEU) 車<br>・ディーゼル | 表皮 2mm (塩ビ+樹脂)<br>ダツシュ パネル<br>アスファルト発泡体 10mm |
| ③           | 全車   | ダツシュ パネル<br>アスファルト発泡体 10mm<br>表皮 3mm (塩ビ)<br>再生綿フェルト 30mm   | ④<br>⑤ | 全車                         | 再生綿フェルト 15mm<br>表皮 2mm (塩ビ)                  |
| ⑥<br>⑧<br>⑩ | ⑥～⑦<br>・ディーゼル車 (除く教習車)<br>⑧～⑩<br>・グランデ (ディーゼル) 車 (除く教習車) | アスファルト発泡体 10mm  | ⑪      | 全車                         | 再生綿フェルト 15mm                                 |

\*1 エマルジョン (Emulsion) : 乳剤

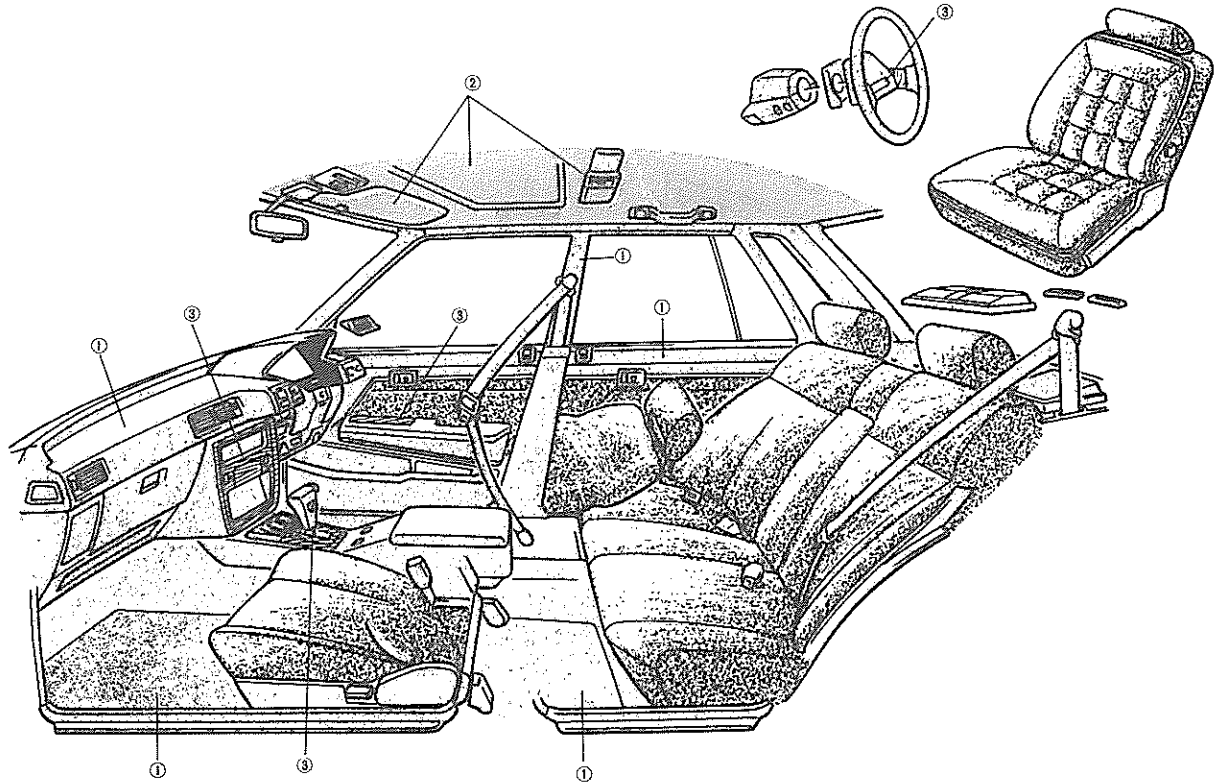
\*2 フォーム (Foam) : あわ

□室内色

19. 室内カラー コーディネイト

●内装部品は、マルーン、ベージュ、クール グレーの新しい3色を基本色として設定し、室内全体を同色トーンにして、落ち着きと重厚かつ高級感のある色調にしました。

室内色



U 0520

室内配色一覧表

| グ レ ー ド                   | ト リ ム コ ー ド |             | メ イ ン カ ラ ー | ①       | ②       | ③   |
|---------------------------|-------------|-------------|-------------|---------|---------|-----|
|                           | セ ダ ン       | ハ ー ド ト ッ プ |             |         |         |     |
| STD, 教 習 車                | ZC11        |             | クール グレー     | クール グレー | クール グレー | グレー |
| G L , L S                 | FA11        |             | クール グレー     | クール グレー | クール グレー | グレー |
|                           | FA41        |             | ベージュ        | ベージュ    | ベージュ    | グレー |
| G R , L G                 | FB11        | FF11        | クール グレー     | クール グレー | クール グレー | グレー |
|                           | FB31        | FF31        | マルーン        | マルーン    | ベージュ    | グレー |
|                           | FB41        | FF41        | ベージュ        | ベージュ    | ベージュ    | グレー |
| グ ラ ン デ<br>(1G-EU, M-TEU) | FC11        | FG11        | クール グレー     | クール グレー | クール グレー | 木 目 |
|                           | FC31        | FG31        | マルーン        | マルーン    | ベージュ    | 木 目 |
|                           | FC41        | FG41        | ベージュ        | ベージュ    | ベージュ    | 木 目 |
| グ ラ ン デ<br>(1G-GEU)       | FD11        | FH11        | クール グレー     | クール グレー | クール グレー | 木 目 |
|                           | FD31        | FH31        | マルーン        | マルーン    | ベージュ    | 木 目 |
|                           | FD41        | FH41        | ベージュ        | ベージュ    | ベージュ    | 木 目 |

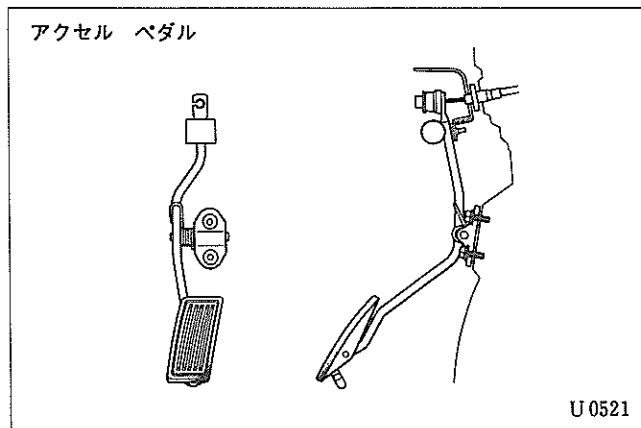
## 5.4

## その他のボデー部品

## ■機械説明

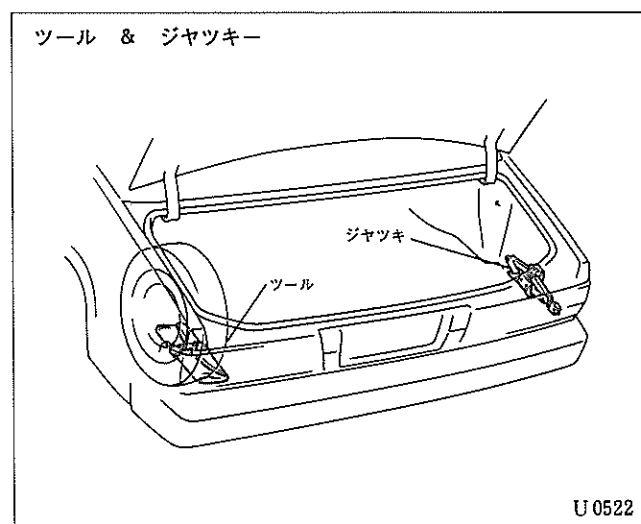
## 1. アクセル ペダル

- アクセル ペダルは従来同様に全車ペンダント タイプ (吊り下げ式) を採用しました。



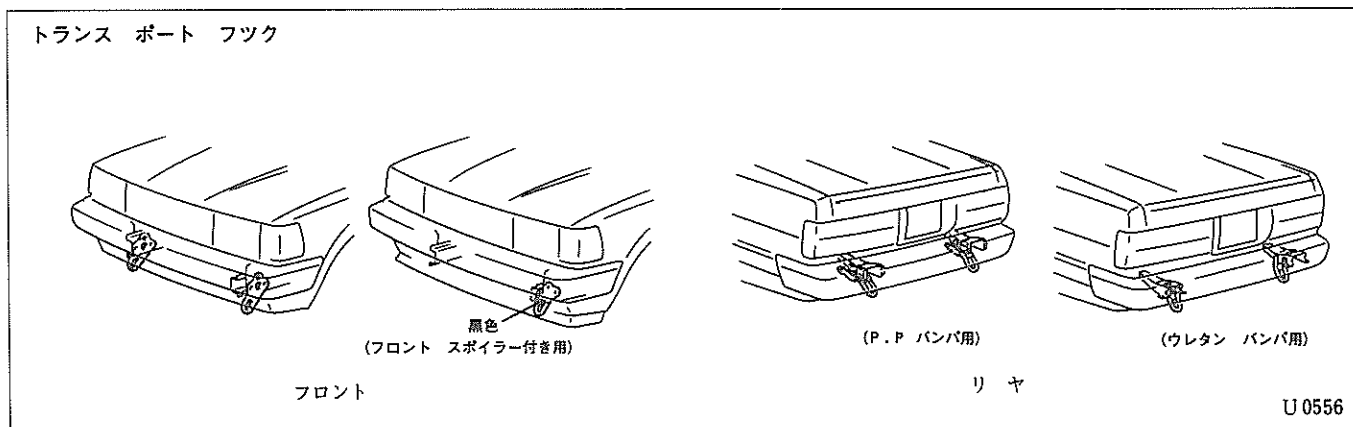
## 2. ツール &amp; ジャツキ格納位置

- ツール格納位置は左側フロア サイドのスペア タイヤの内側に設けました。
- ジャツキは右側フロア サイドにブラケットを設け格納できるようにしました。



## 3. トランス ポート フック

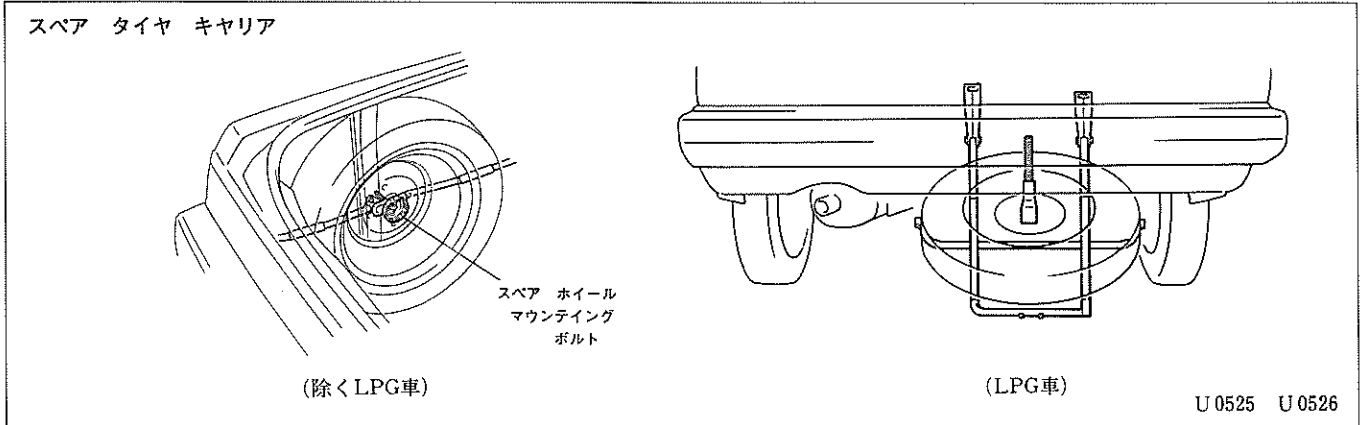
- トランス ポート フックはバンパーにあわせて2種類を下図の位置に設置しました。
- フロント スポイラー付き車は、専用のトランス ポート フックが左側バンパ アーム内側に設定され、黒色塗装をほどこして、見栄えの向上をはかりました。



4. スペア タイヤ キャリア

●スペア タイヤを縦置化して、スペア ホイール マウンティング ボルトで左クォータ パネル側に固定されています。これにともない、フラットで深いラツゲージ スペースを確保しました。また、パンク等でスペア タイヤに代り標準タイヤを格納する場合は、タイヤの幅が大きくなるためホイールの裏側を室内側にして、スペア ホイール マウンティング ボルトで固定します。この際ボルトの長さを調整してから使用します。(除く LPG車)

●LPG車は、リヤ フロア パン下側に吊り下げタイプのキャリアを設置し、ラツゲージ スペースの確保をしました。



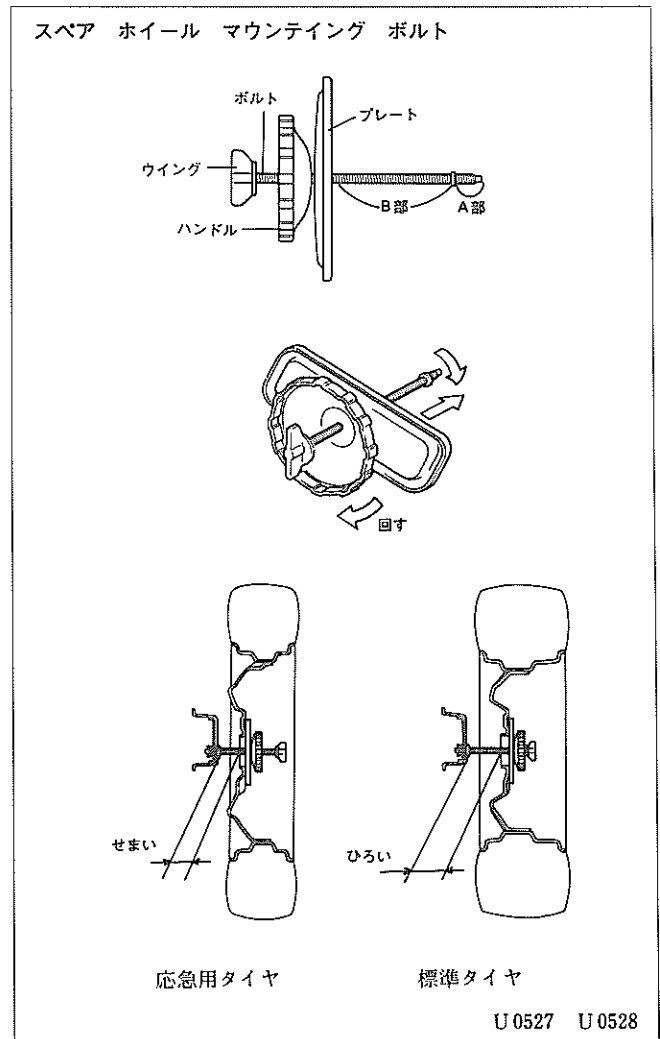
▶構造と作動

〔1〕構造

スペア ホイール マウンティング ボルトは、応急用タイヤ、標準タイヤのどちらでも取り付けられるタイプで、ボルトとハンドル、プレートから構成されています。

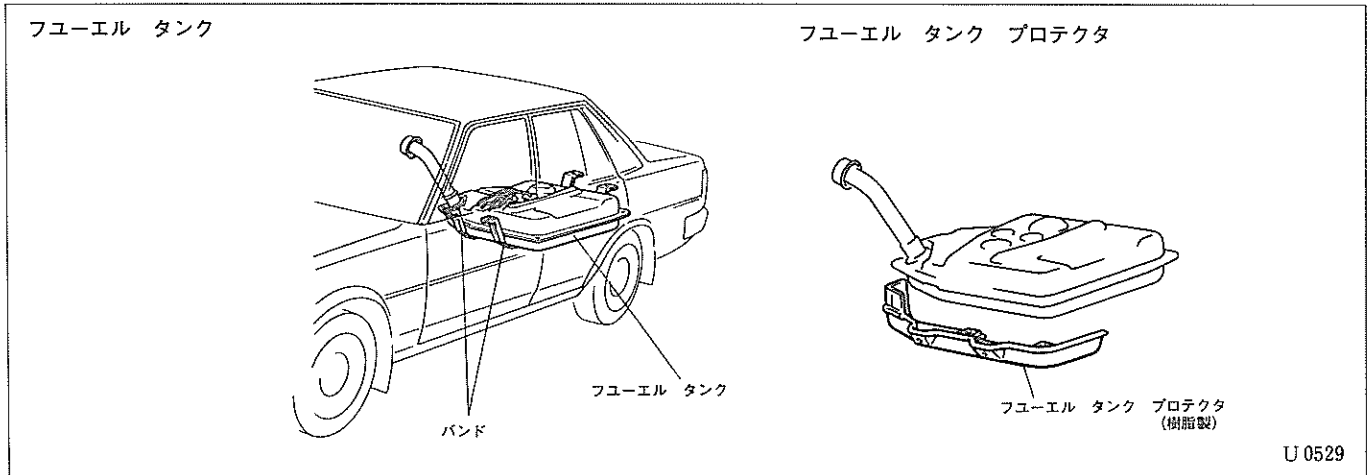
〔2〕作動

- (1) スペア タイヤを置き、スペア ホイール マウンティング ボルトをクォータ パネル プレースの穴に差し込み、ハンドルを回してゆくと、ボルト先のA部が締めボルトが固定されます。さらにハンドルを回すとプレートがスペア ホイールを押さえてゆき、タイヤを固定します。
- (2) 取りはずしは、ハンドルをゆるめればA部も同時にゆるみボルトがはずれます。この時のB部の長さは、取り付けいた状態と変わらないので、再度取り付ける時はA部の長さだけ締めれば固定できます。
- (3) パンク等でタイヤ サイズの違うものを取り付ける時は、事前にボルト部を持ってハンドルをウイング側に戻し、B部の長さを調整すれば、応急タイヤ同様に取り付けられます。



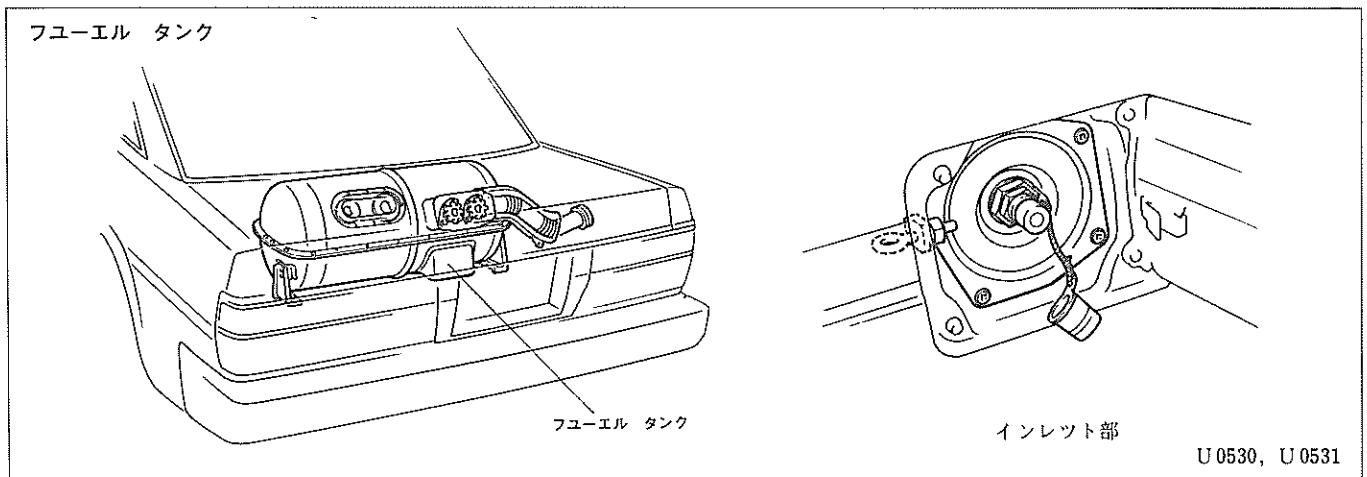
## 5. フューエル タンク (ガソリン車、ディーゼル車)

- フューエル タンクは従来同様にリヤ フロア パネル下側に2本のバンドで固定されています。
- タンク容量は従来と同じ65ℓですが、スペア タイヤ搭載位置変更にもないリヤ フロア パネルがフラット形状に変更されたため、あわせて形状変更しました。
- フューエル タンク プロテクタを全車タンク前側に設置して、飛び石等の破損防止をはかりました。



## 6. フューエル タンク (LPG車)

- フューエル タンクは従来同様、リヤ シート バック後ろ側に設置し、タンク容量が82ℓの大型タンクを採用して、使用性の向上をはかりました。



MEMO

(

(

(

(